

平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号

みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事

図 面 目 録

実 施

図 面 名		図 番	図 面 名		図 番
位置図		1 / 35	道路改良		
平面図		2 / 35	軟弱地盤対策工 平面図	(1)	25 / 35
A2橋台			深層混合処理工 割付図	(1)	26 / 35
佐沼工区2号橋 全体一般図		3 / 35	深層混合処理工 縦断図(1)	(参考図)	27 / 35
下部工座標図	(その2)	4 / 35	本線余盛り縦断図	(1)	28 / 35
A2橋台構造一般図	(その1)	5 / 35	本線軟弱地盤対策工 標準横断図	(2)	29 / 35
A2橋台構造一般図	(その2)	6 / 35	本線軟弱地盤対策工 横断図	(1)	30 / 35
A2橋台構造一般図	(その3)	7 / 35	本線軟弱地盤対策工 横断図	(2)	31 / 35
A2橋台配筋図	(その1)	8 / 35	本線軟弱地盤対策工 横断図	(3)	32 / 35
A2橋台配筋図	(その2)	9 / 35	動態観測計画平面図		33 / 35
A2橋台配筋図	(その3)	10 / 35	動態観測計画標準断面図		34 / 35
A2橋台配筋図	(その4)	11 / 35	沈下板詳細図		35 / 35
A2橋台配筋図	(その5)	12 / 35			/
A2橋台配筋図	(その6)	13 / 35			/
A2橋台配筋図	(その7)	14 / 35			/
A2橋台配筋図	(その8)	15 / 35			/
A2橋台配筋図	(その9)	16 / 35			/
A2橋台配筋図	(その10)	17 / 35			/
A2橋台配筋図	(その11)	18 / 35			/
A2橋台配筋図	(その12)	19 / 35			/
A2橋台配筋図	(その13)	20 / 35			/
A2橋台配筋図	(その14)	21 / 35			/
A2橋台鋼管杭詳細図		22 / 35			/
A2橋台仮締切工一般図	(参考図)	23 / 35			/
下部工施工計画図(その3)	(参考図)	24 / 35			/
					/

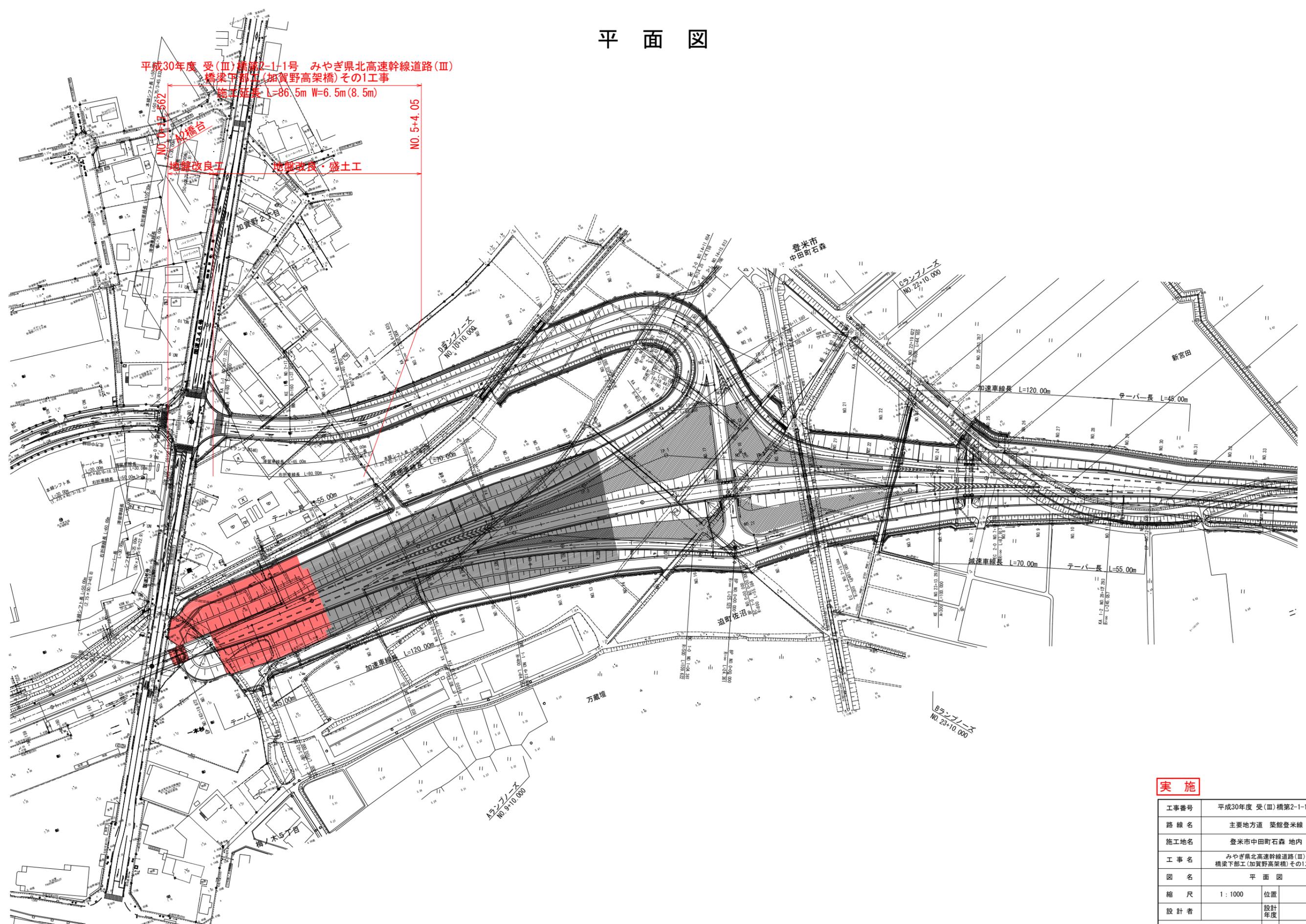
位置図 S=1:25,000



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	位置図		
縮尺	1:25,000	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	1 / 35	

平面図



平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)
橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事

施工延長 L=86.5m W=6.5m(8.5m)

NO. 0+17.562

2橋台

地盤改良工

地盤改良・盛土工

NO. 5+4.05

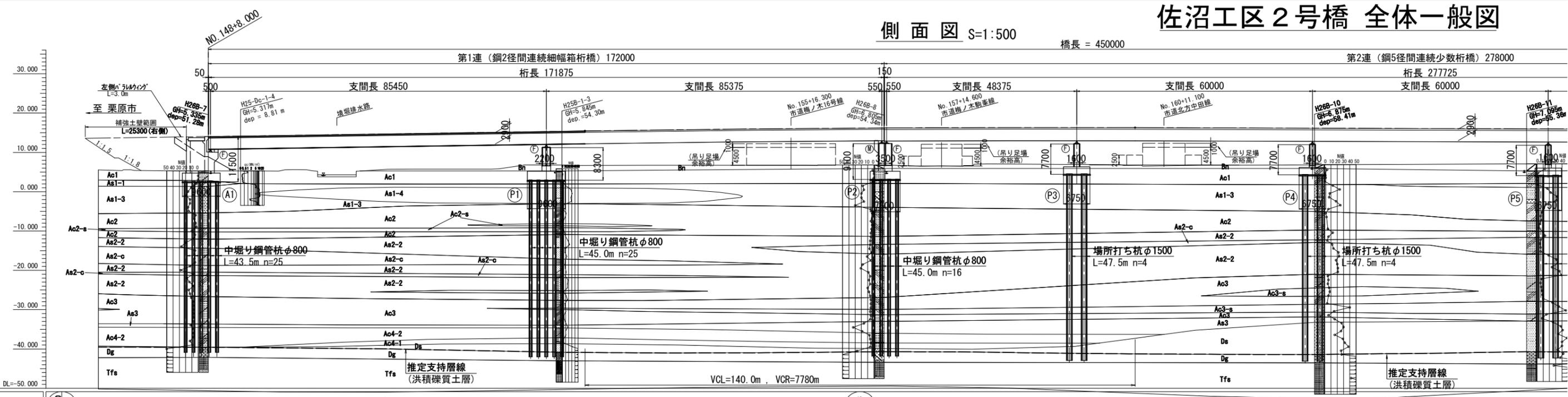
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	平面図		
縮尺	1:1000	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	2 / 35	

佐沼工区2号橋 全体一般図

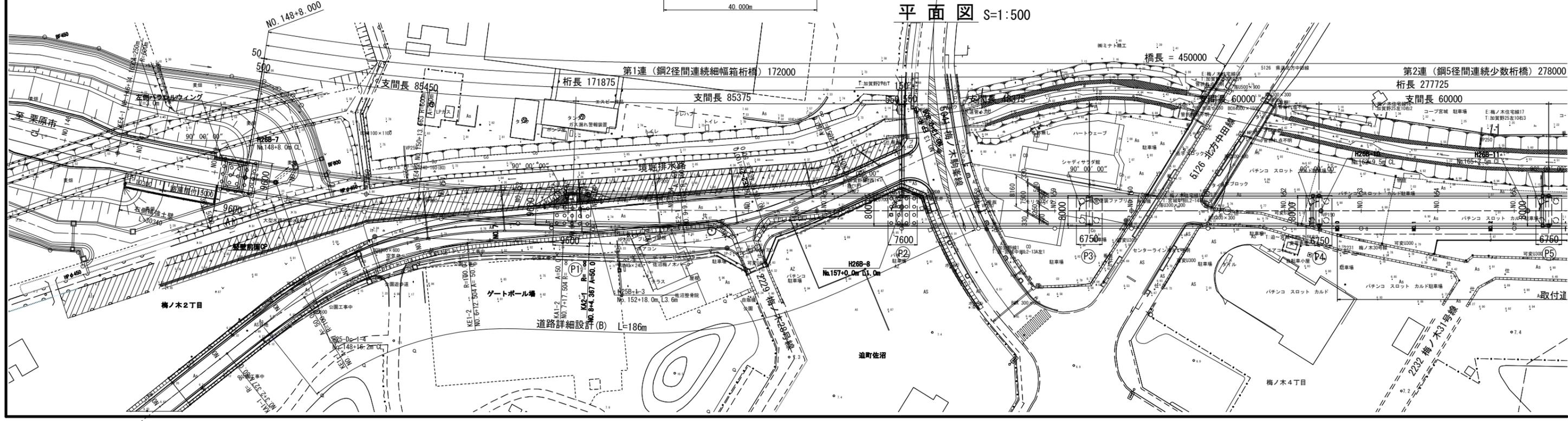
側面図 S=1:500

橋長 = 450000



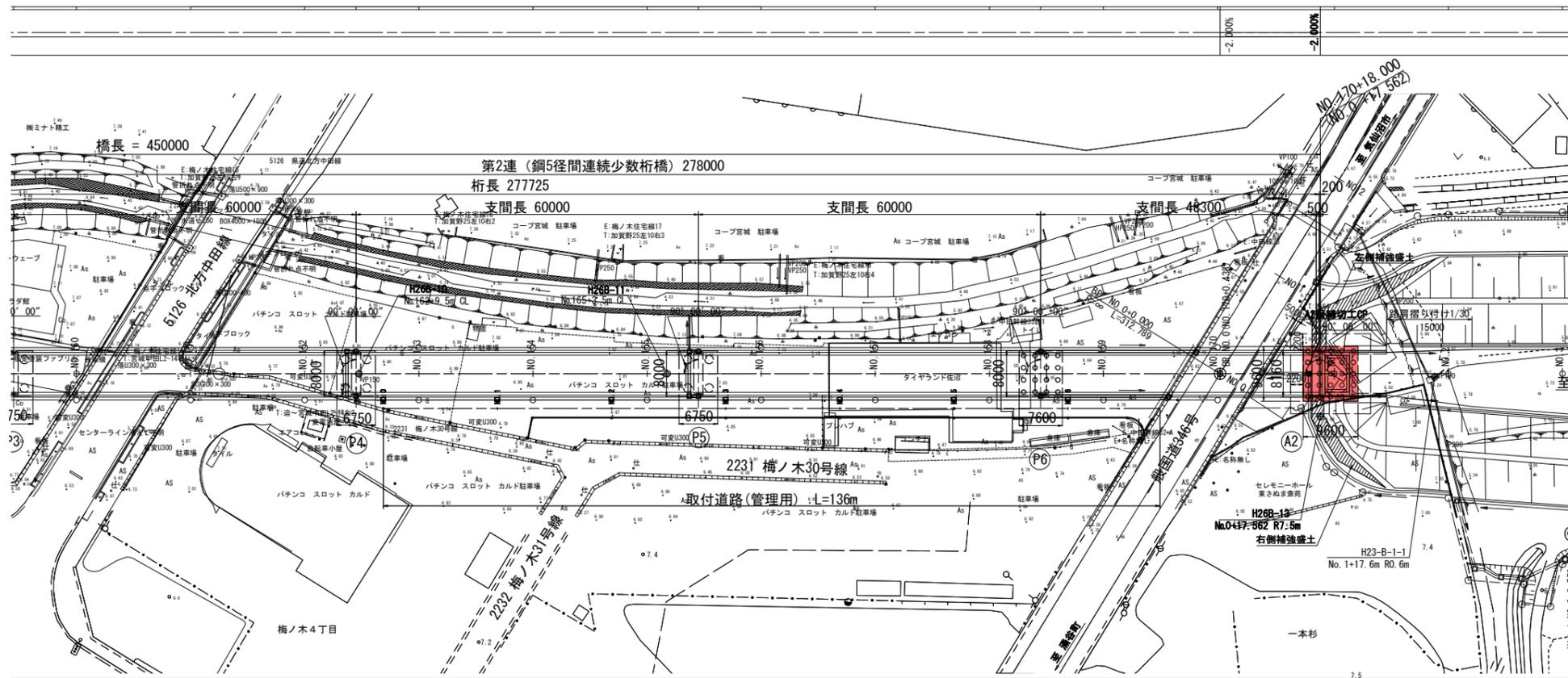
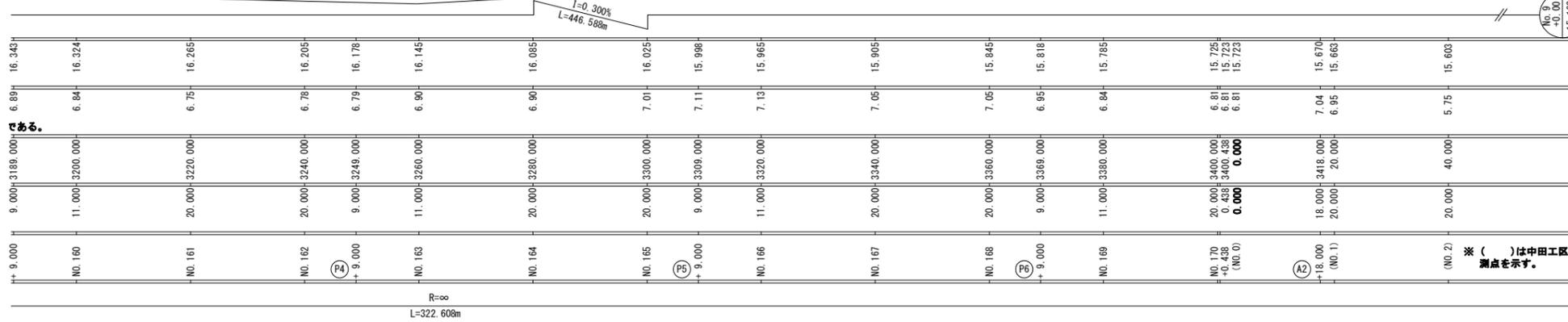
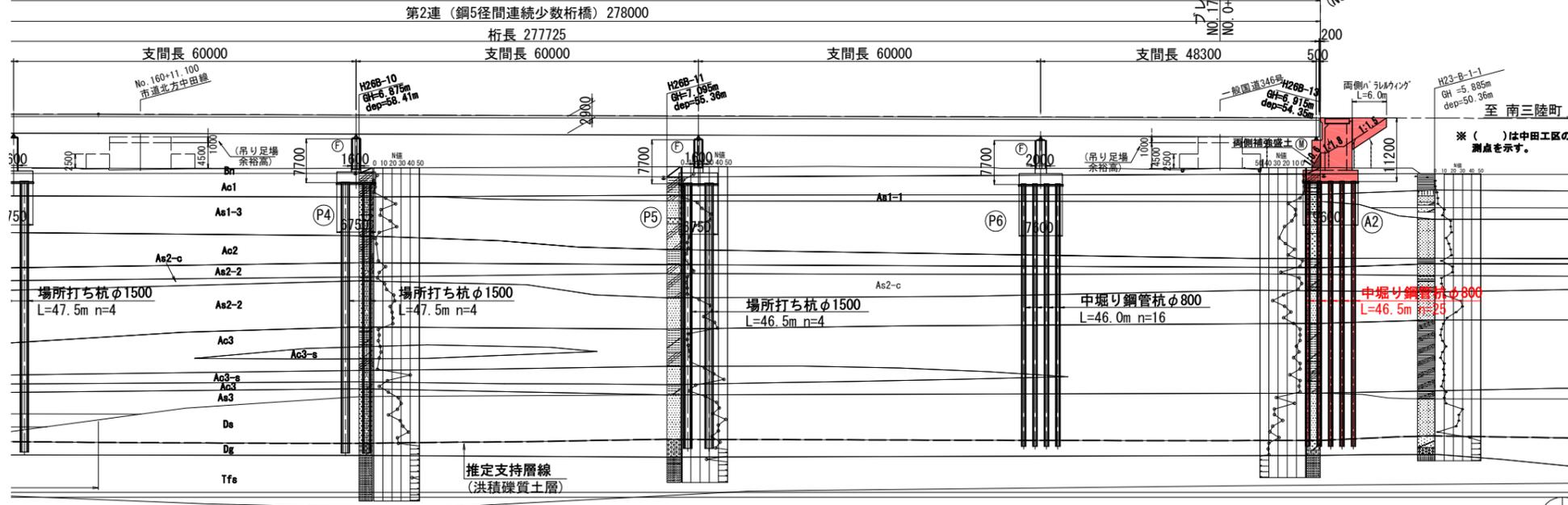
勾配	10.465%		i=1.500% L=403.850m		16.523%		i=0.300% L=446.588m																						
計画高	13.527	13.615	13.915	14.035	14.215	14.515	14.720	14.815	15.115	15.325	15.415	15.698	15.931	16.095	16.112	16.208	16.242	16.321	16.348	16.343	16.324	16.265	16.205	16.178	16.145	16.085	16.025	15.998	
地盤高	5.595	5.545	5.295	5.295	5.295	3.805	5.725	5.745	5.755	6.775	6.665	6.715	6.725	6.735	6.70	6.93	6.93	6.97	6.93	6.89	6.84	6.84	6.75	6.78	6.79	6.80	6.90	7.01	7.11
追加距離	2834.163	5.837-2940.000	20.000-2960.000	8.000-2968.000	12.000-2980.000	20.000-3000.000	13.663-3013.663	6.337-3020.000	20.000-3040.000	14.000-3054.000	6.000-3060.000	20.000-3080.000	20.000-3100.000	17.680-3117.830	2.170-3120.000	13.850-3133.850	6.150-3140.000	20.000-3160.000	20.000-3180.000	9.000-3189.000	11.000-3200.000	20.000-3220.000	20.000-3240.000	9.000-3245.000	11.000-3260.000	20.000-3280.000	20.000-3300.000	9.000-3309.000	
測点	KE4-1 +14.163	NO.147	NO.148 A1 +8.000	NO.149	NO.150	KE4-2 +13.663	NO.151	NO.152	P1 +14.000	NO.153	NO.154	NO.155	KE4-2 +17.830	NO.156	+13.850 P2 NO.157	NO.158	NO.159 P3 +9.000	NO.160	NO.161	NO.162 P4 +9.000	NO.163	NO.164	NO.165 P5 +9.000	NO.166	NO.167	NO.168	NO.169	NO.170	
曲線	A=250.000m L=104.167m		R=600.000m L=79.500m		A=260.000m L=104.167m		R=∞		L=322.608m																				
片勾配	±1.000%		±3.000%		±2.000%		±3.000%		±2.000%																				

平面図 S=1:500



佐沼工区 2号橋 全体一般図

長 = 45000

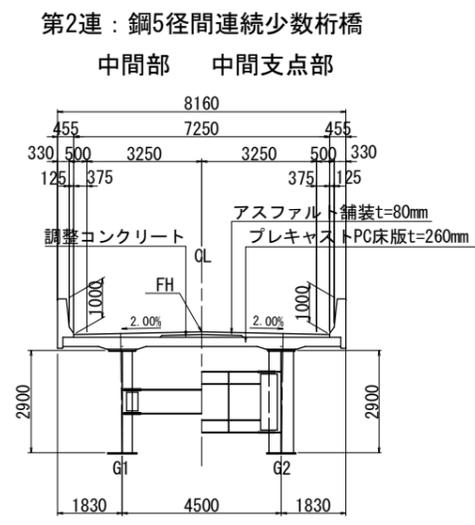
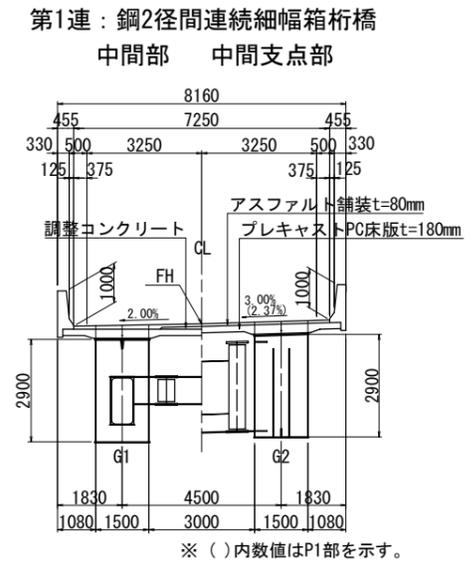


地層凡例

地層年代	地層名	記号	土質・岩質
新第三紀	盛土・表土	Bn	シルト・粘土 (砕石)
	第1粘性土層	Ac1	シルト、砂質シルト
	第1砂質土層-1	As1-1	シルト質細粒砂、シルト質砂
	第1砂質土層-2	As1-2	シルト質細粒砂、シルト質砂
	第1砂質土層-3	As1-3	細～粗粒砂、シルト混り細粒砂
	第1砂質土層-4	As1-4	細～粗粒砂、硬混り細～粗粒砂
	第1軟性土層	As1-c	シルト、砂混り～砂質シルト
	第2粘性土層	Ac2	シルト、砂混り～砂質シルト
	第2軟性土層	As2-s	シルト質細粒砂～砂
	第2砂質土層-1	As2-1	シルト混り～シルト質細粒砂
第四紀	第2砂質土層-2	As2-2	シルト～中粒砂、シルト質細粒砂
	第2軟性土層	As2-c	シルト、砂混り～砂質シルト
	第3粘性土層	Ac3	シルト、砂混り～砂質シルト
	第3軟性土層	As3-s	細～中粒砂、シルト混り細粒砂
	第3砂質土層	As3	シルト混り細粒砂
	第4粘性土層-1	Ac4-1	シルト、シルト・細粒砂互層
	第4粘性土層-2	Ac4-2	砂混りシルト、火山灰質粘土
	洪積砂質土層	Ds	細～粗粒砂、シルト混り細粒砂
	洪積礫質土層	Dg	砂礫、粘土混り砂礫
	埋藏層	Tfs	凝灰質砂礫、砂礫、泥炭、シルト質

※ この図面の高さは地震時の沈下を考慮した高さです。
 平面図の地形図のコンタおよび単点は沈下を考慮していないため数値に差異があります。
 沈下量 ΔH=0.435m

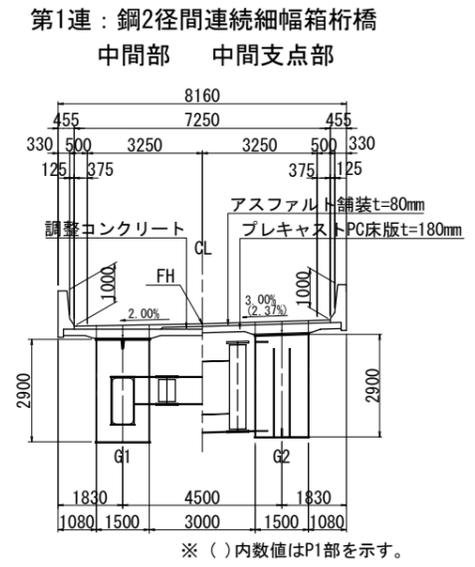
上部工断面図 S=1:100



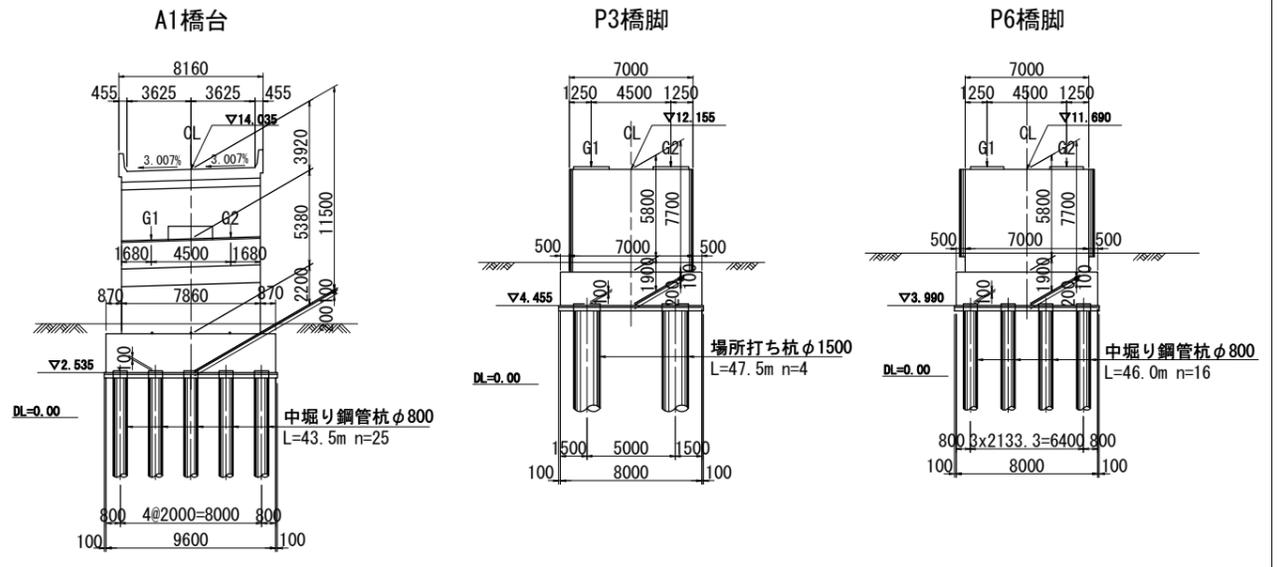
凡例

記号	土質・品質
Bn	シルト・粘土 (砕石)
Ac1	シルト、砂質シルト
As1-1	シルト質細粒砂
As1-2	シルト混り細粒砂
As1-3	細～細粒砂、シルト混り細粒砂
As1-4	細～細粒砂、硬混り細～細粒砂
As1-c	シルト、砂混り～砂質シルト
Ac2	シルト、砂混り～砂質シルト
Ac2-s	シルト質細粒砂～砂
As2-1	シルト混り～シルト質細粒砂
As2-2	細～中粒砂、シルト質細粒砂
As2-c	シルト、砂混り～砂質シルト
Ac3	シルト、砂混り～砂質シルト
Ac3-s	細～中粒砂、シルト混り細粒砂
As3	シルト混り細粒砂
Ac4-1	シルト、シルト・細粒砂互層
Ac4-2	砂混りシルト、火山灰質粘土
Ds	細～中粒砂、シルト混り細粒砂
Dg	砂礫、粘土混り砂礫
Tfs	凝灰質砂礫、砂礫、凝灰、シルト層

上部工断面図 S=1:100



下部工正面図 S=1:200

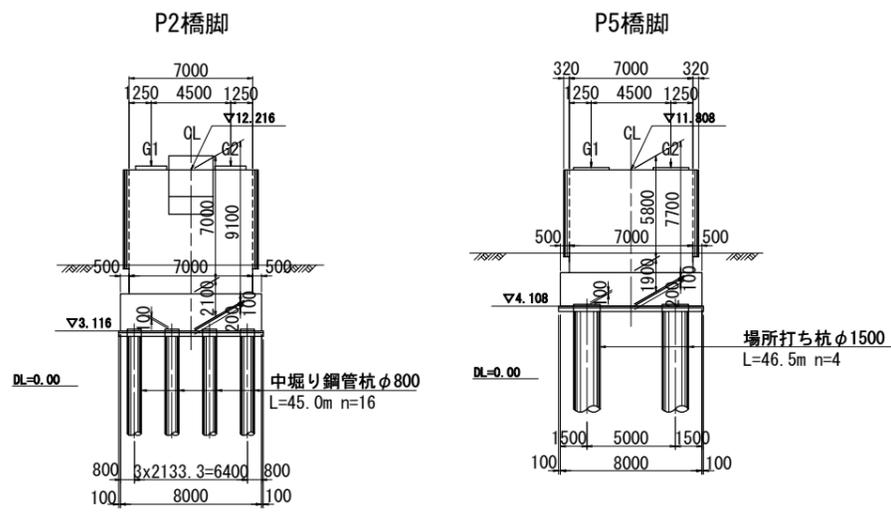
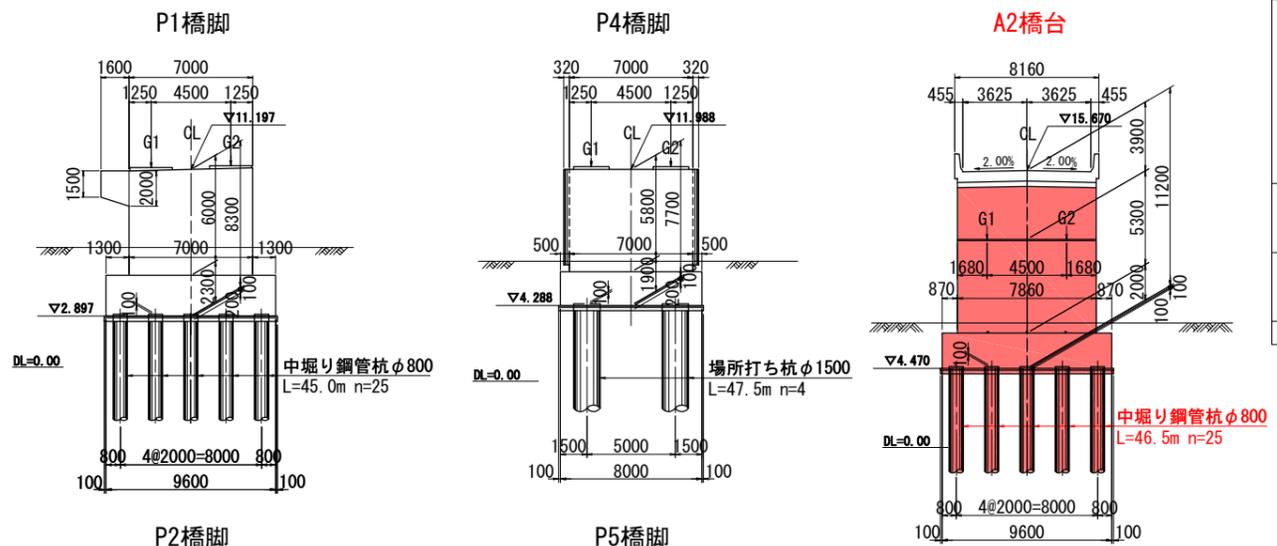
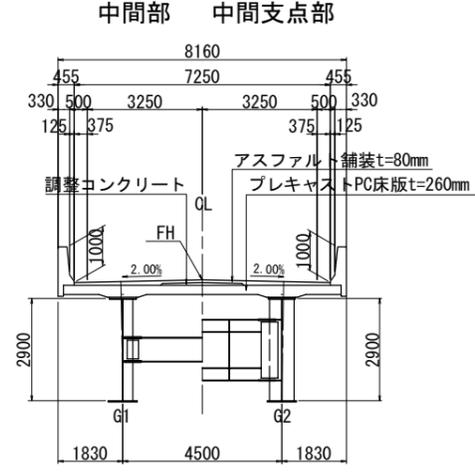


設計条件

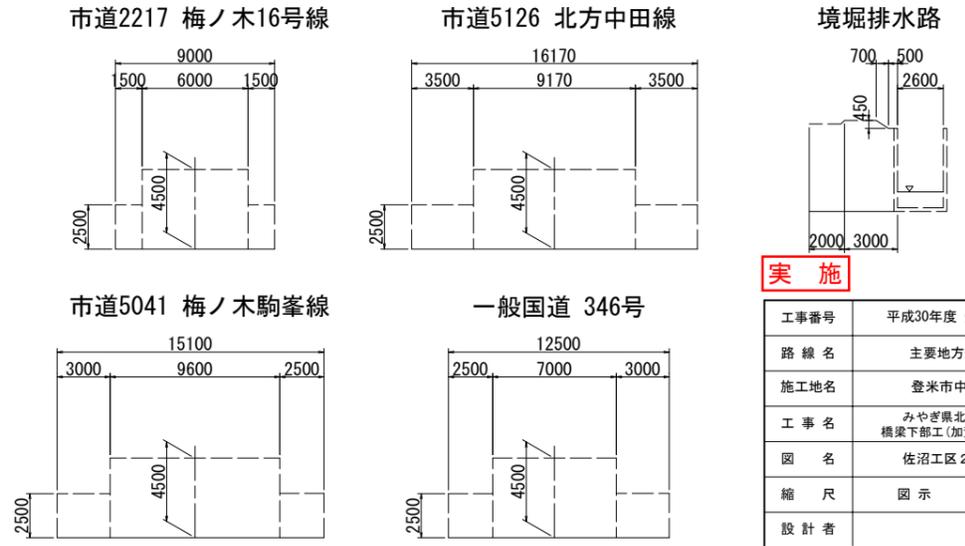
路線名	(主) 築館登米線 (みやぎ県北高速幹線道路Ⅲ期 佐沼工区)
道路規格	第3種第2級
設計速度	V=60km/h
計画交通量	6,200 台/日
大型車交通量	480 台/日・方向 (大型車混入率12.9%)
橋の重要度	B種の橋
塩害対策区分	対策区分無し
橋長	L=450.000m
桁長	第1連：L=172.000m、第2連：L=278.000m
支間長	第1連：L=85.450m+85.375m、第2連：L=48.375m+3060.000m+48.300m
幅員	有効幅員 W=0.50m+3.25m+3.25m+0.50m=7.50m
構成	総幅員 W=0.455m+7.25m+0.455m=8.160m
斜角	A1橋台・P1橋脚～P6橋脚、A2橋台：90°00'00"
線形条件	平面線形 R=600m～A=250m～R=∞ 縦断勾配 I=1.500% (∨) VCL=140m, VCR=7780m I=0.300% (∨) 横断勾配 I=3.00% (片勾配) ~ I=2.00% (押み勾配)
設計荷重	B活荷重
雪荷重	なし
舗装構成	車道 アスファルト舗装 t=80mm
防護柵	フロリダ式剛性防護柵 (SB種)
添架物	情報通信管 φ50-3条 (防護柵埋設)
耐震設	耐震性能 レベル1：耐震性能1、レベル2：耐震性能2
耐震条件	地域別修正係数 A2地域 (Cz=1.0, CIz=1.0, CIIz=1.0)
設計震度 (L1)	kh=0.30
支保条件	一般国道346号、市道 梅ノ木16号線、市道 梅ノ木駒峯線、市道 北方中田線、境堀排水路
形式	鋼2径間連続細幅箱桁橋+鋼5径間連続少数桁橋
床版	プレキャストPC床版 t=180mm (第1連：鋼2径間連続細幅箱桁橋)、t=260mm (第2連：鋼5径間連続少数桁橋)
鋼材	SM400A, SM490YB, SM520C, S10T
コンクリート	床版：σ _{ck} =50N/mm ²
P C鋼材	床版：SWPR7BL
鉄筋	SD345
支保構造	A1：固定、A2：可動、P1, P3～P6：固定、P2：可動+固定
架設工法	トラッククレーンベント架設工法
形式	A1・A2橋台：箱式橋台、P1橋脚～P6橋脚：壁式橋脚
コンクリート	σ _{ck} =24N/mm ²
鉄筋	SD345 σ _{sa} =180N/mm ² (一般)、σ _{sa} =160N/mm ² (水中)、σ _{sa} =300N/mm ² (地震時)
形式	A1橋台、P1・P2・P6橋脚、A2橋台：中掘り鋼管杭φ800 P3橋脚～P5橋脚：場所打ち杭φ1500
支持地盤	洪積礫質土層 (Dg)
使用材料	鋼材 SKK400, SKK490
適用示方書	道路橋示方書・同解説 平成24年3月 (日本道路協会)

]面の高さは地震時の沈下を考慮した
す。
]の地形図のコンタおよび単点は沈下を
ていないため数値に差異があります。
] ∠H=0.435m

第2連：鋼5径間連続少数桁橋



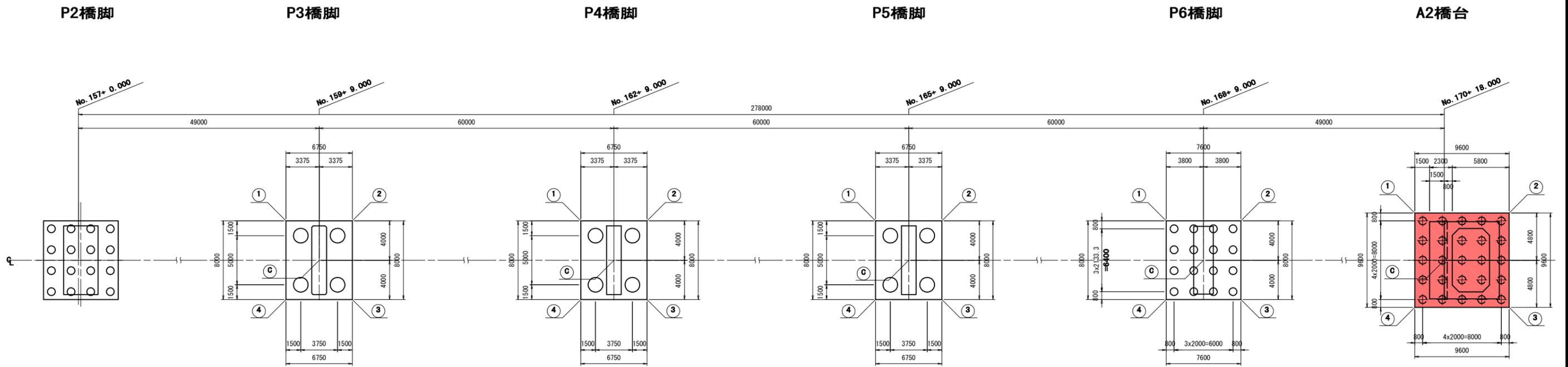
交差条件 S=1:200



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	佐沼工区2号橋全体一般図		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	3 / 35

下部工座標図(その2)



	X	Y
(C)	-144605.0647	32669.6552
(1)	-144600.0717	32668.0865
(2)	-144602.6782	32674.3130
(3)	-144610.0577	32671.2239
(4)	-144607.4512	32664.9974

	X	Y
(C)	-144628.2333	32725.0015
(1)	-144623.2403	32723.4328
(2)	-144625.8468	32729.6593
(3)	-144633.2263	32726.5702
(4)	-144630.6198	32720.3437

	X	Y
(C)	-144651.4019	32780.3479
(1)	-144646.4089	32778.7792
(2)	-144649.0154	32785.0057
(3)	-144656.3949	32781.9166
(4)	-144653.7884	32775.6901

	X	Y
(C)	-144674.5705	32835.6942
(1)	-144669.4134	32833.7335
(2)	-144672.3481	32840.7440
(3)	-144679.7276	32837.6549
(4)	-144676.7929	32830.6444

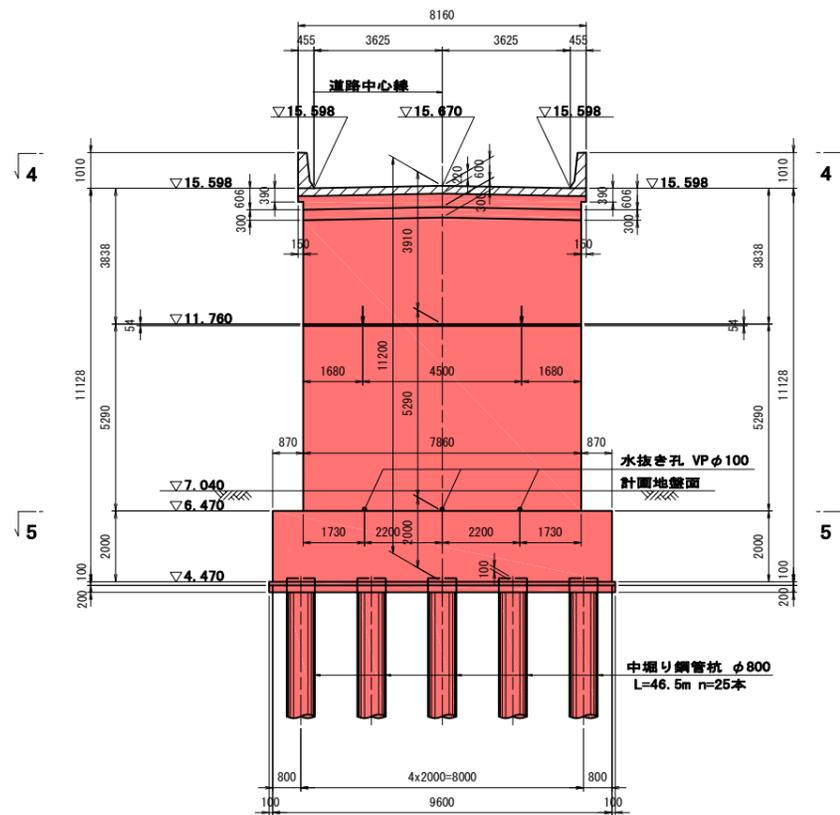
	X	Y
(C)	-144693.4915	32880.8937
(1)	-144687.9054	32879.9799
(2)	-144691.6123	32888.8353
(3)	-144700.4678	32885.1283
(4)	-144696.7608	32876.2729

実施

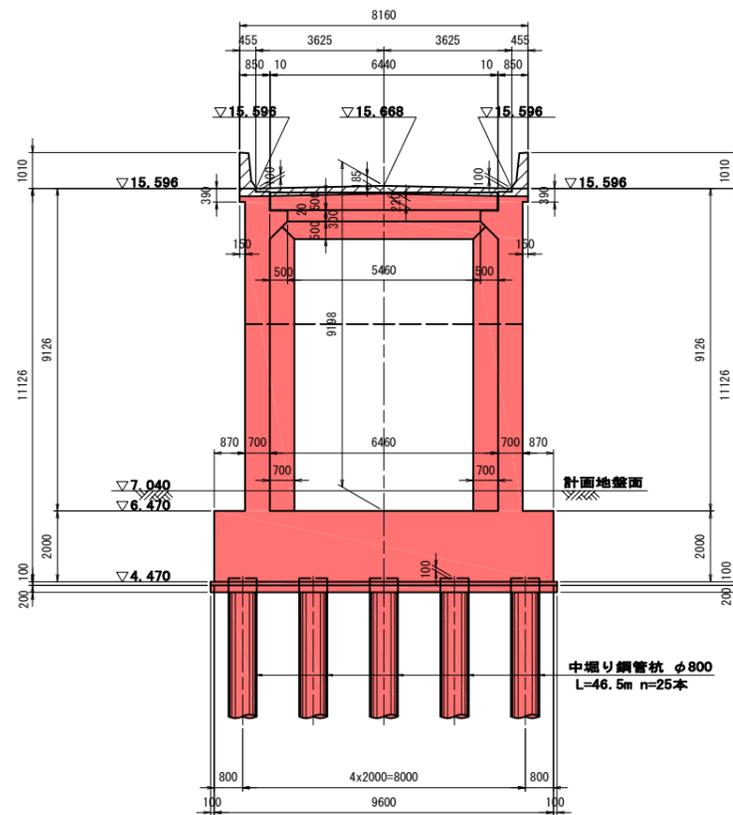
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	下部工座標図(その2)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	4 / 35

A2橋台構造一般図(その1) 縮尺=1:100

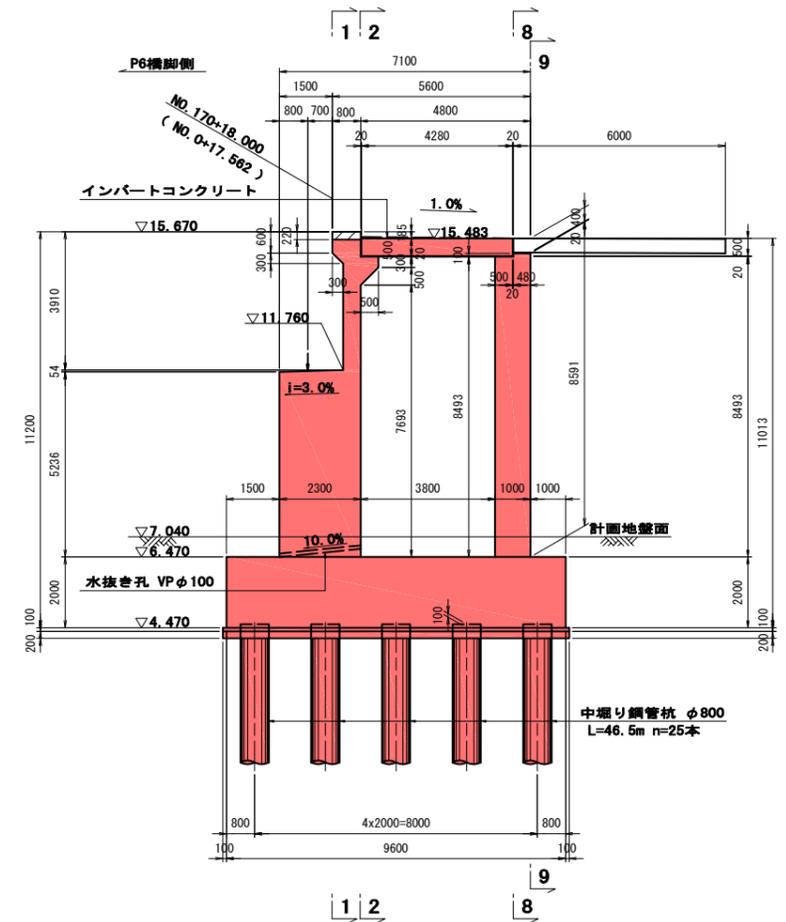
1 - 1



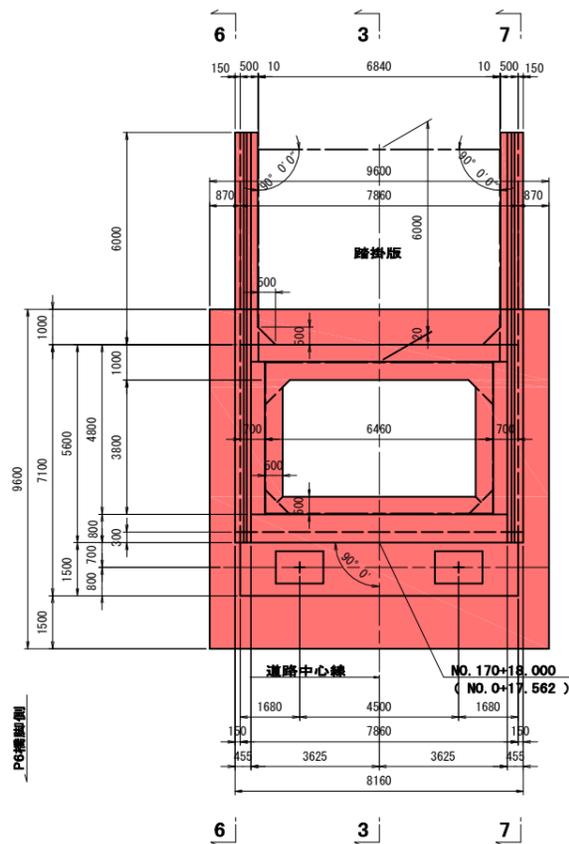
2 - 2



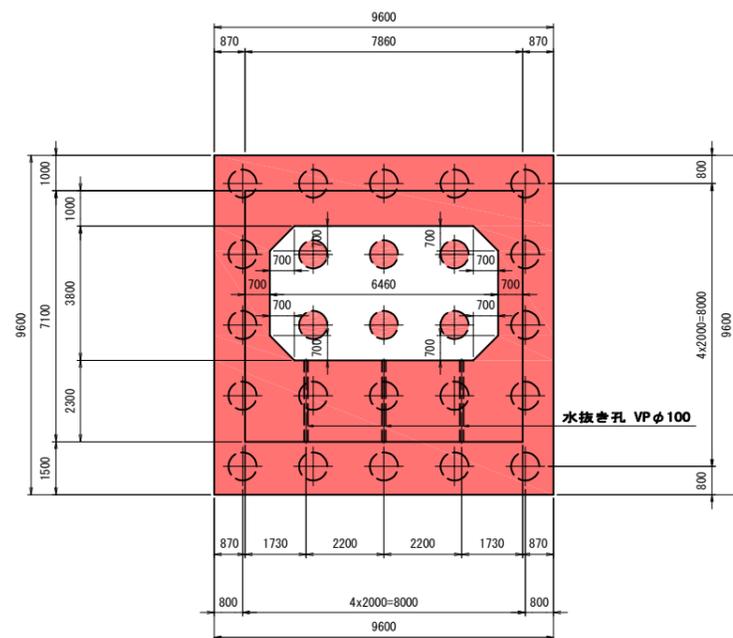
3 - 3



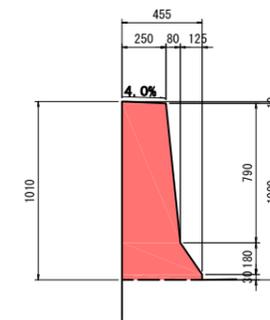
4 - 4



5 - 5



壁高欄詳細図 縮尺=1:20



使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ok} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
インパットコンクリート	$\sigma_{ok} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
2次施工(下部工)	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
上部工施工(バラベツト)	$\sigma_{ok} = 36 \text{ N/mm}^2$	—
上部工施工(壁高欄)	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345

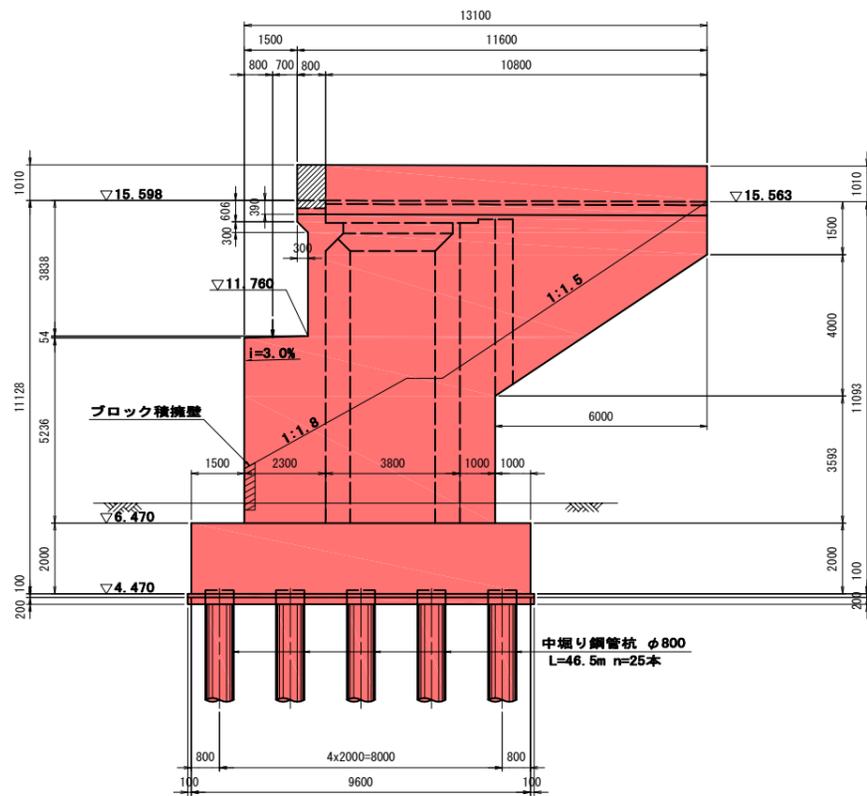
実施

注1) 斜線は上部工施工を示す。
注2) ()内の測点はプレーキを考慮したものを示す。

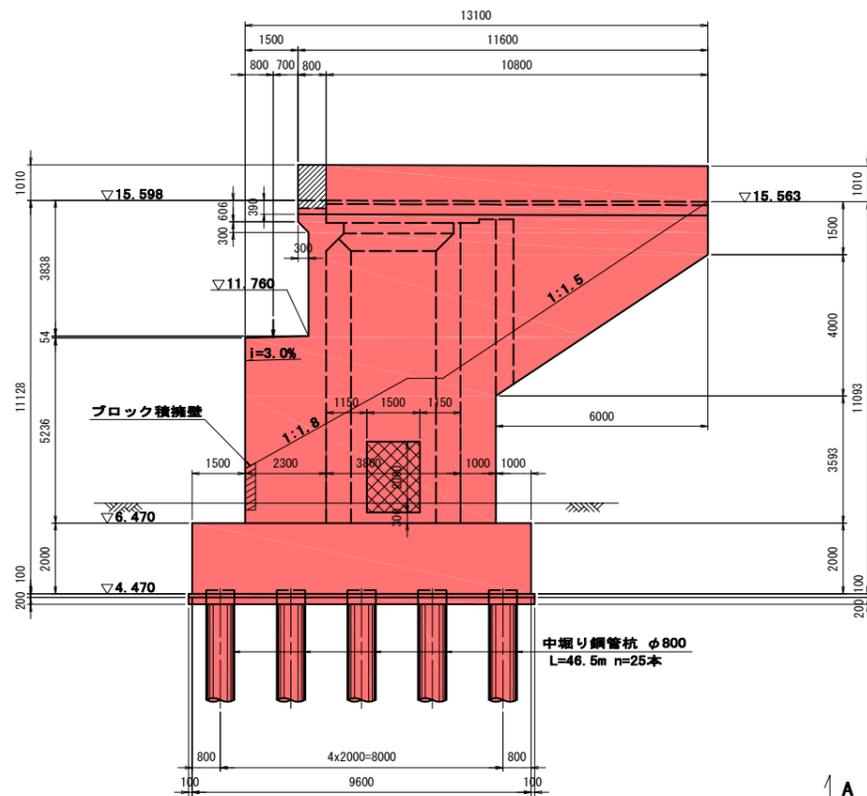
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台構造一般図(その1)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	5 / 35

A2橋台構造一般図(その2) 縮尺=1:100

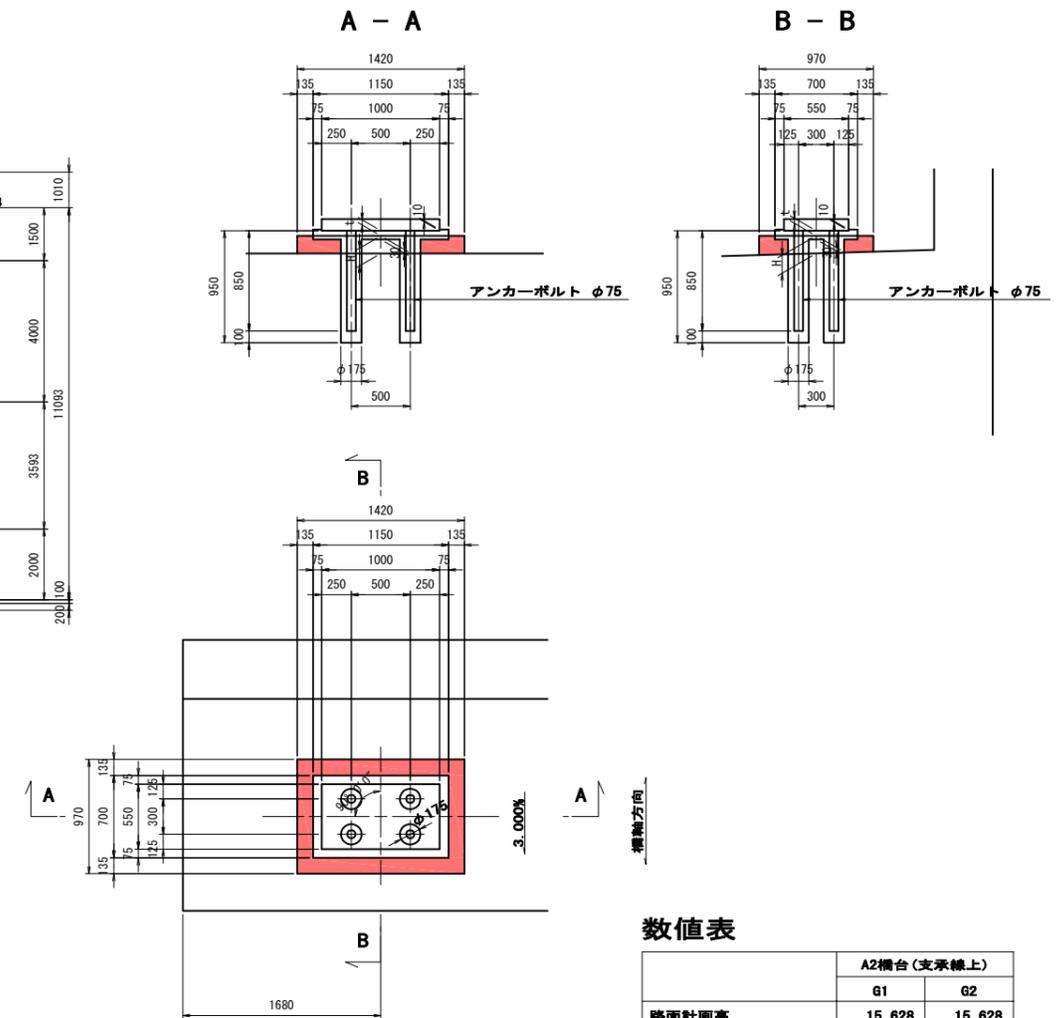
6 - 6



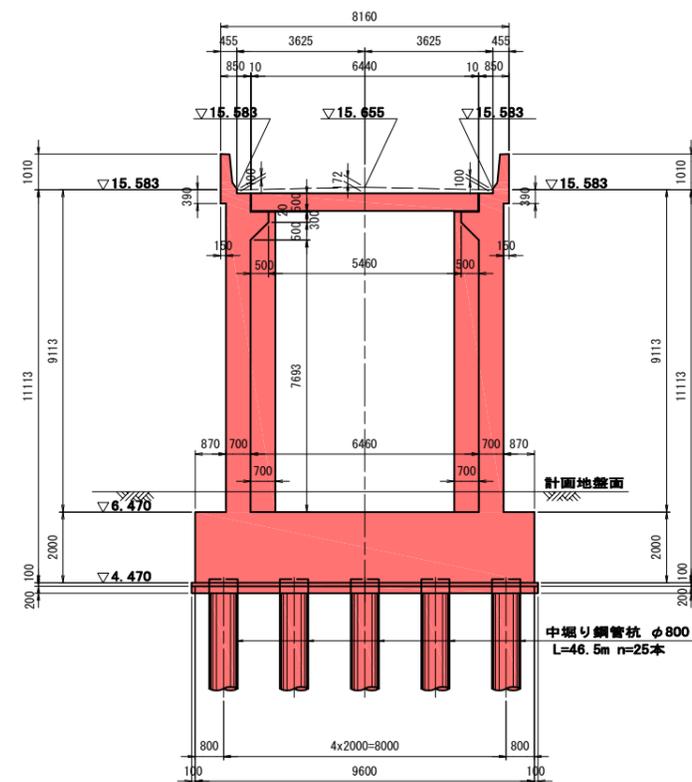
7 - 7



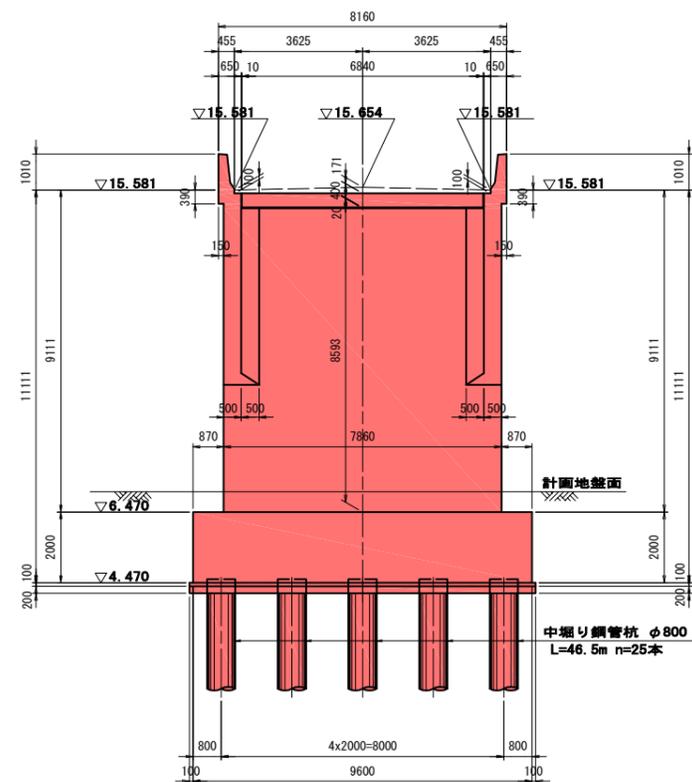
支承箱抜き詳細図 縮尺=1:30



8 - 8



9 - 9



数値表

	A2橋台(支承線上)	
	G1	G2
路面計画高	15.628	15.628
構造高	舗装厚	0.080
	調整コンクリート	0.028
	床版厚	0.260
	ハンチ高	0.090
	モルタル厚	0.030
	主桁高	2.900
	下フランジ厚	0.026
高	ソールプレート厚	0.032
	支承高さ	0.254
支承底面高	11.928	11.928
蓄産モルタル厚 (t)	0.048	0.048
台座コンクリート高さ(H)	0.150	0.150
橋座高	11.730	11.730
支承セット角(θ)	90° 0' 0"	90° 0' 0"

使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
インパートコンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
2次施工(下部工)	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
上部工施工(バラベット)	$\sigma_{ck} = 36 \text{ N/mm}^2$	—
上部工施工(敷高欄)	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345

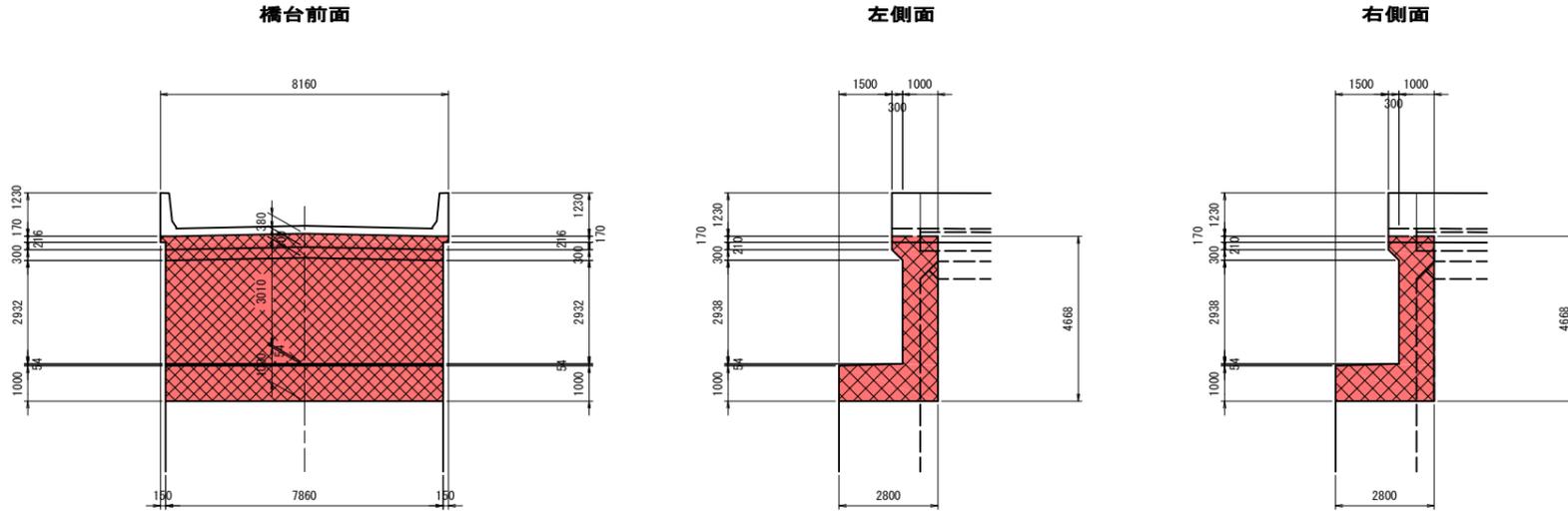
注1) は上部工施工を示す。
 注2) は2次施工(下部工)を示す。

実施

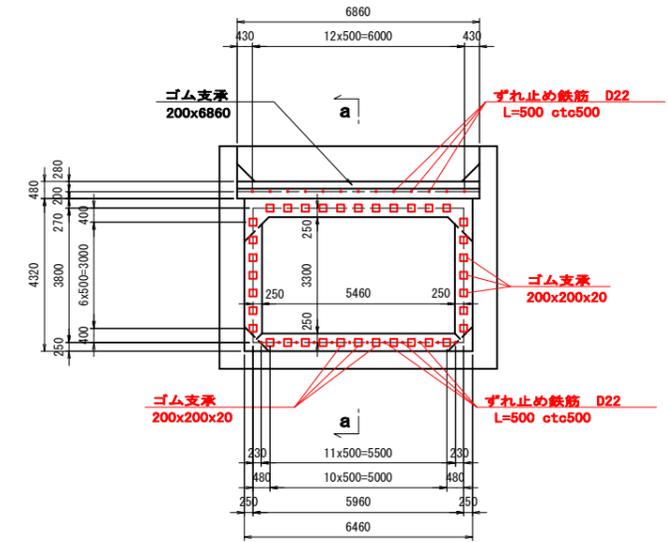
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台構造一般図(その2)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	6 / 35

A2橋台構造一般図(その3) 縮尺=1:100

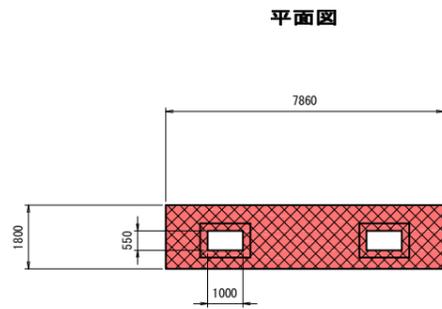
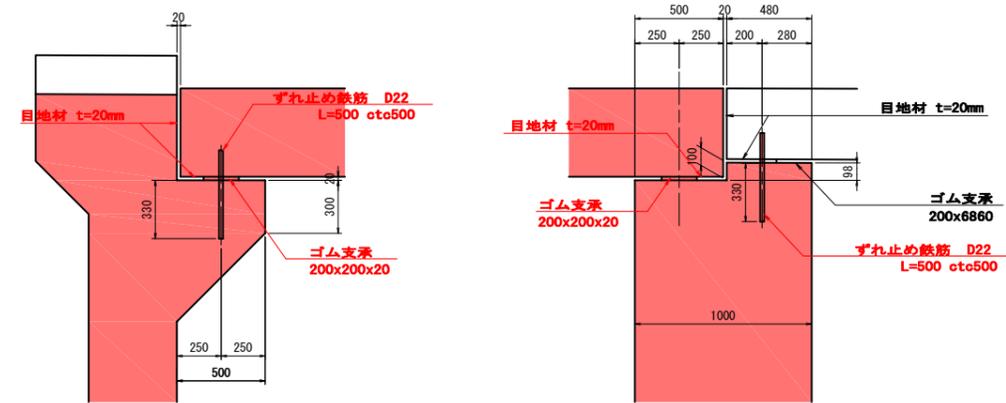
コンクリート塗装範囲



頂版ずれ止め鉄筋及び支承配置図



a - a 断面詳細図 縮尺=1:20



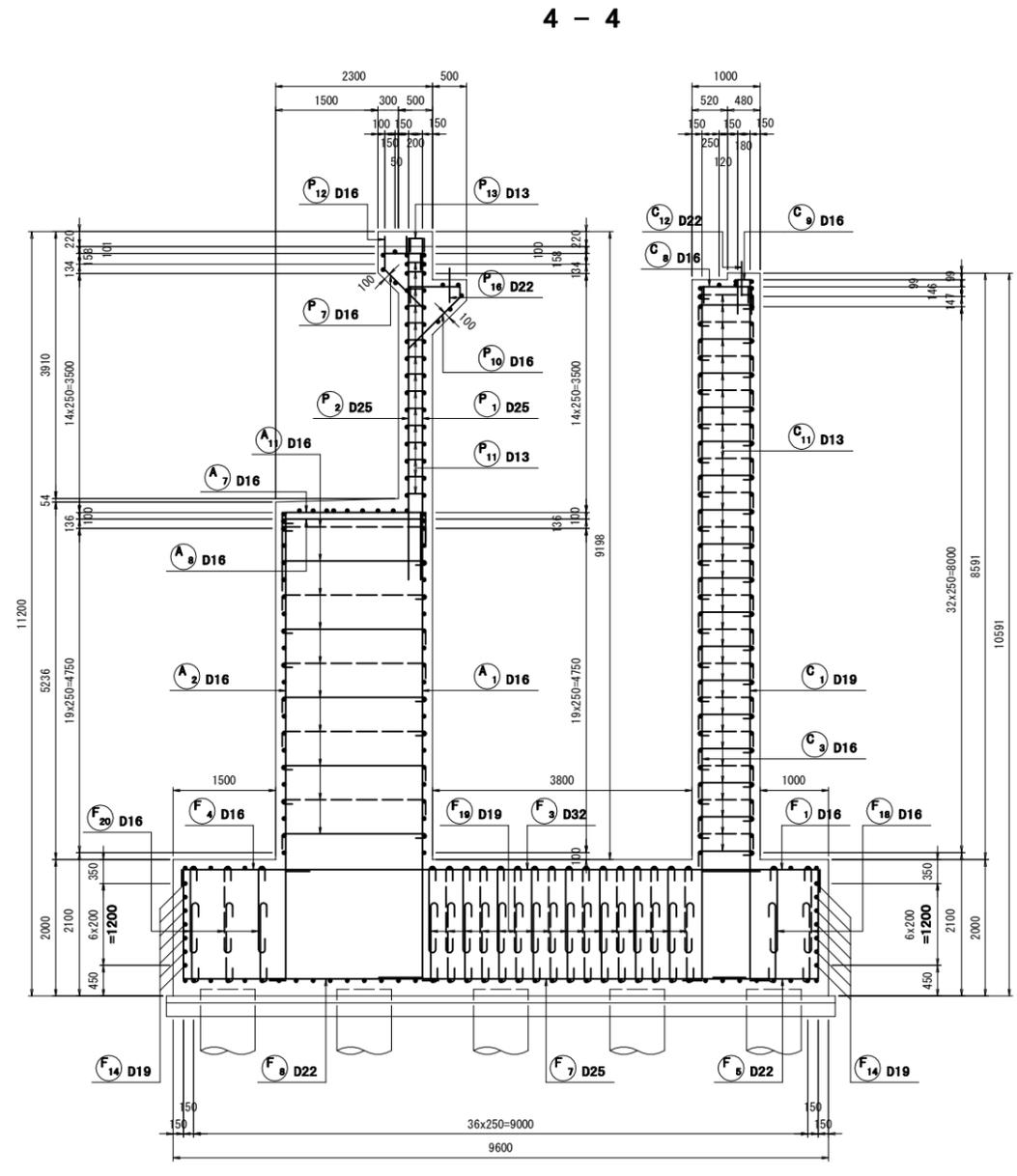
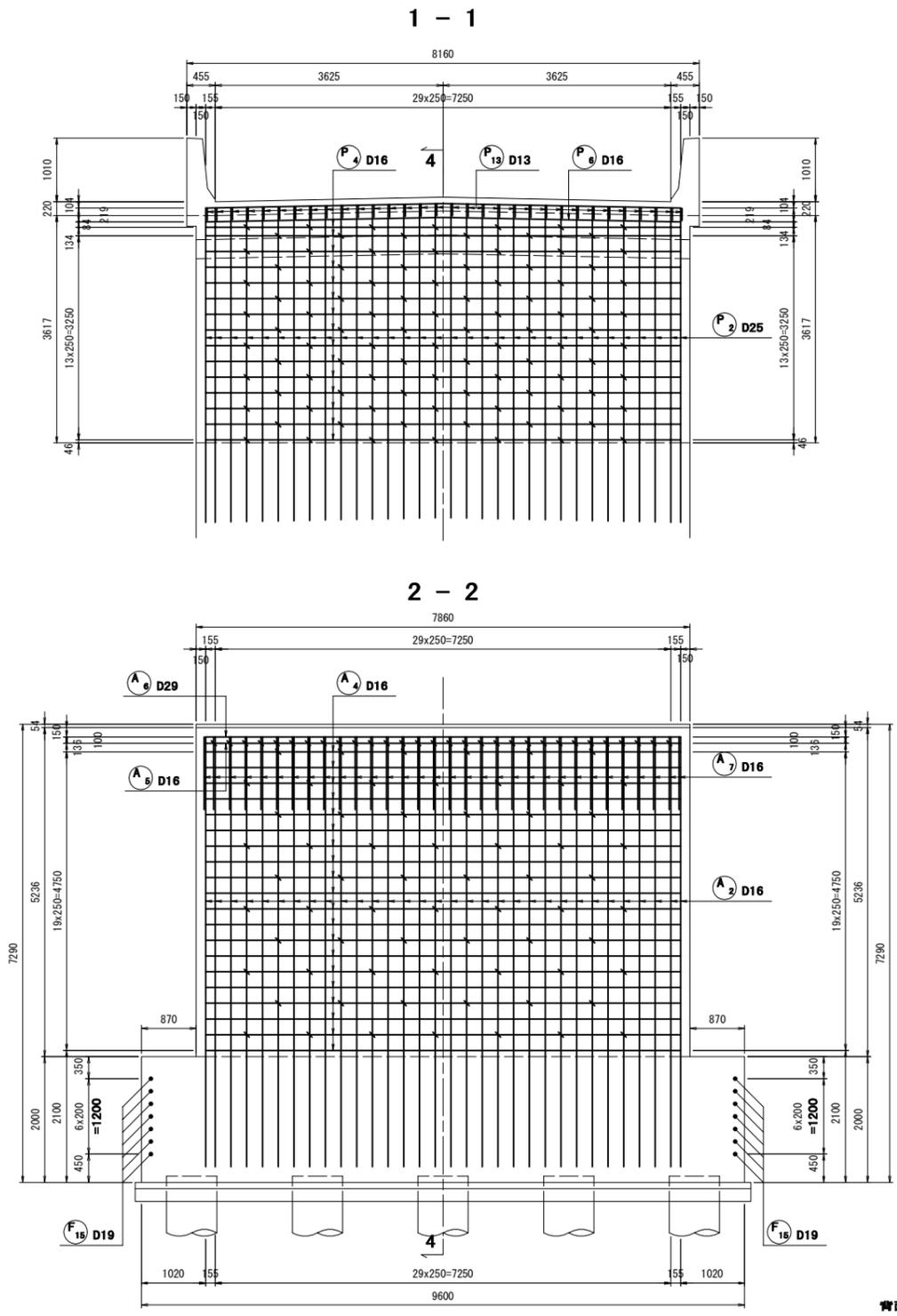
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
躯体	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
フーチング	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
均しコンクリート	$\sigma_{ok} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
インパートコンクリート	$\sigma_{ok} = 18 \text{ N/mm}^2$	—
2次施工(下部工)	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345
上部工施工(パラベット)	$\sigma_{ok} = 36 \text{ N/mm}^2$	—
上部工施工(壁高欄)	$\sigma_{ok} = 24 \text{ N/mm}^2$	SD345

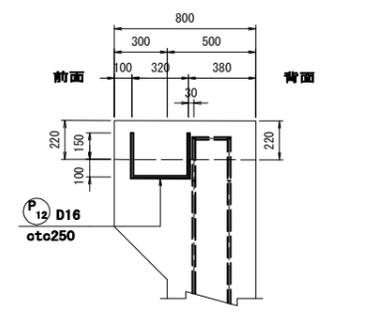
実施 注) は上部工施工を示す。

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台構造一般図(その3)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	7 / 35

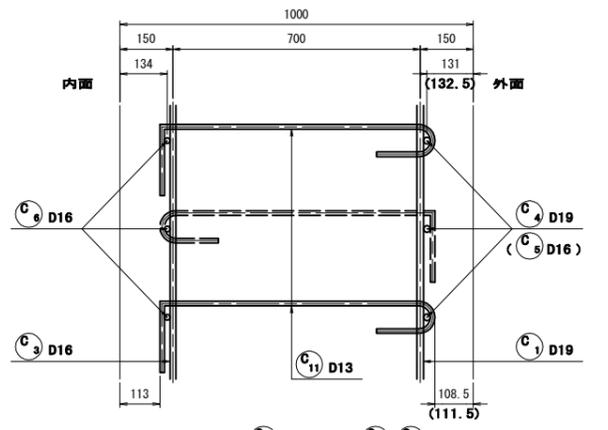
A2橋台配筋図(その1) 縮尺=1:50



後打ち部詳細図 縮尺=1:20

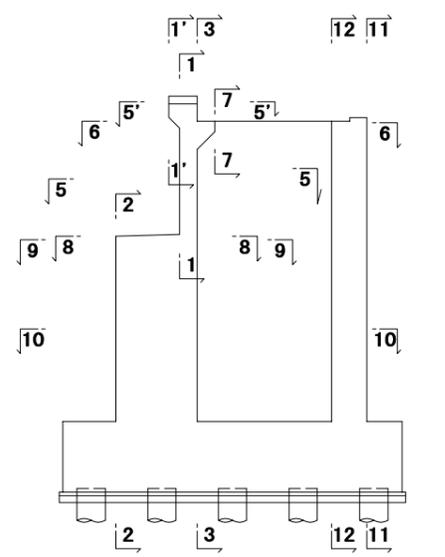


後壁 縮尺=1:10

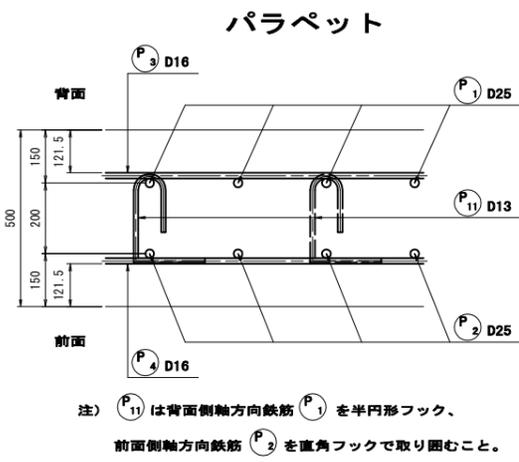


注) スターラップ C_{11} は配力筋 C_4 C_6 にフックを掛けるものとし、千鳥配置とする。

位置図

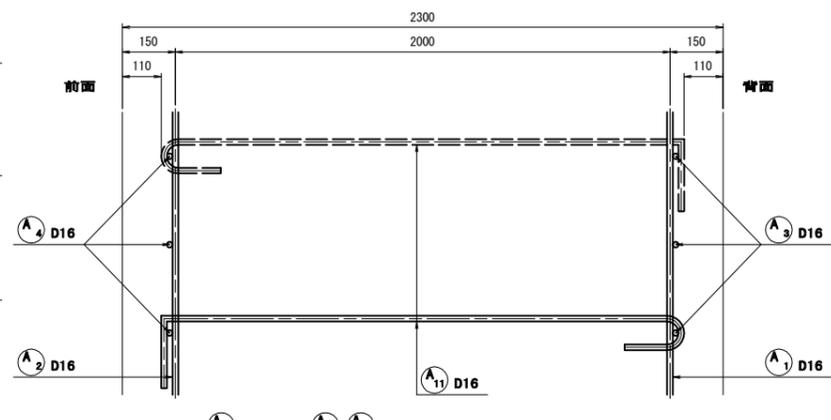


かぶり詳細図 縮尺=1:10



注) P_{11} は背面側軸方向鉄筋 P_1 を半円形フック、前面側軸方向鉄筋 P_2 を直角フックで取り囲むこと。

縦壁

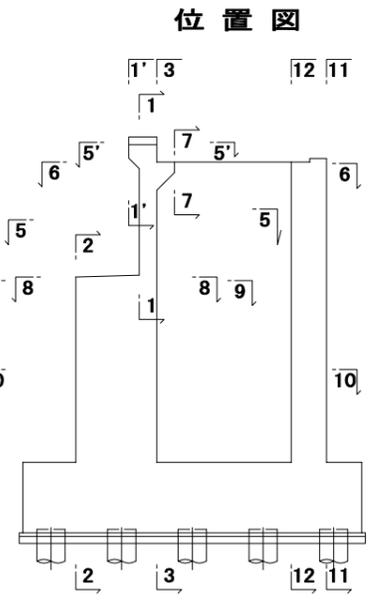
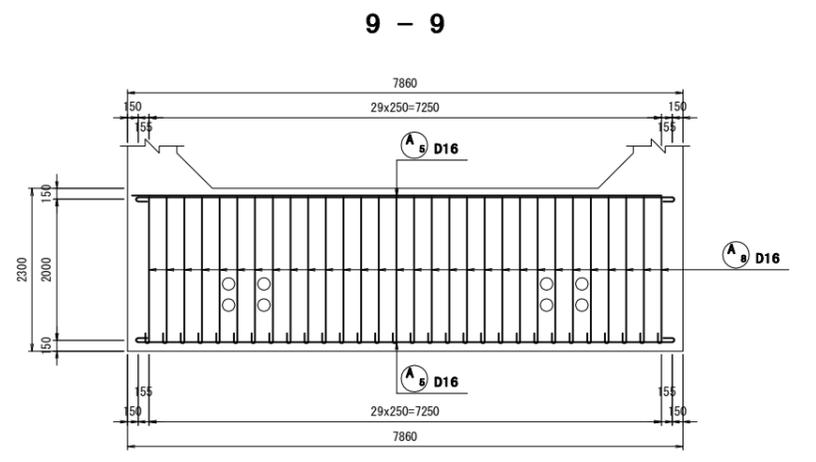
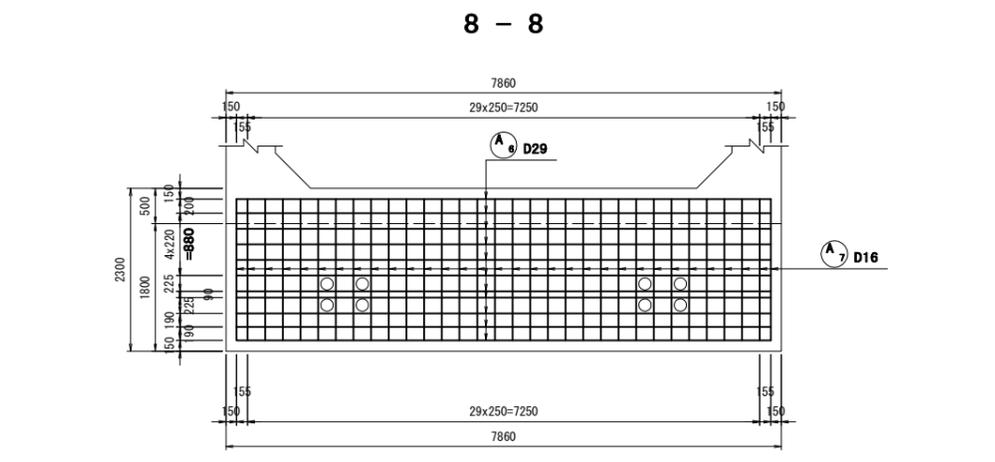
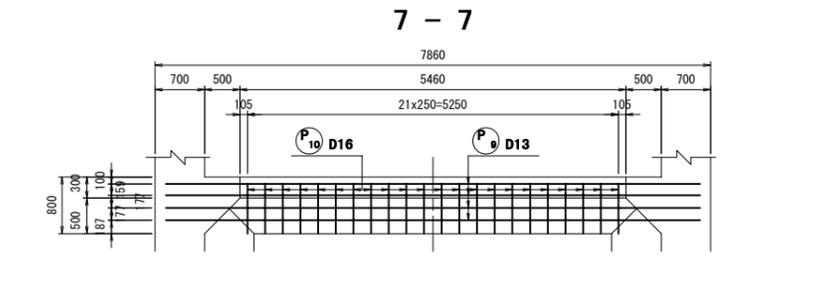
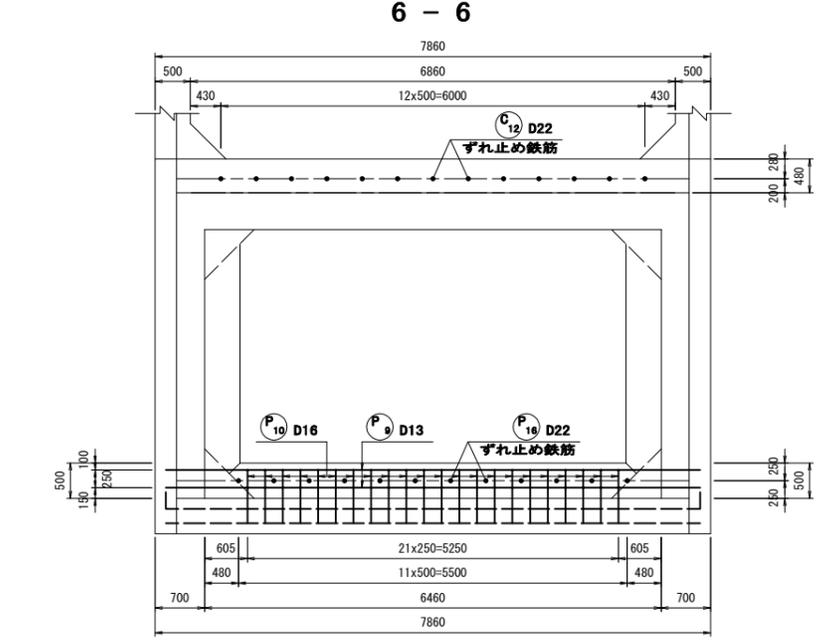
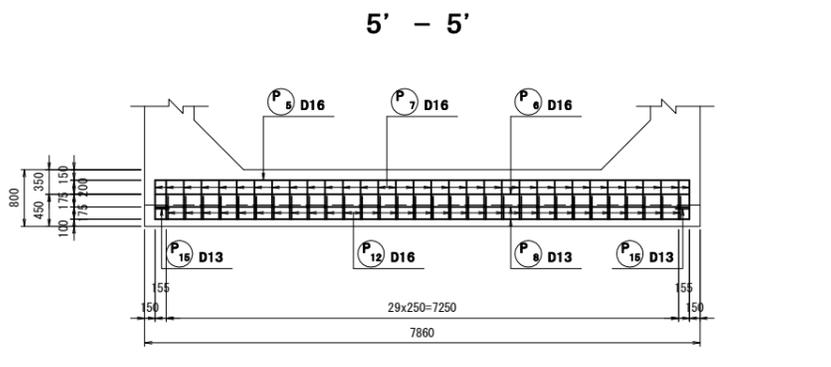
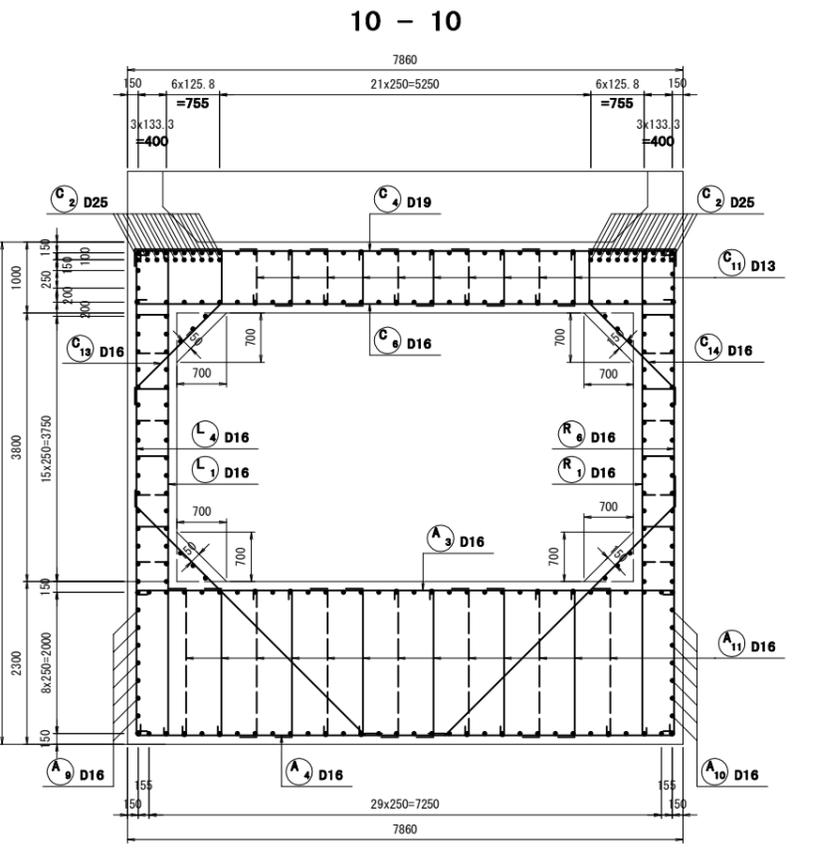
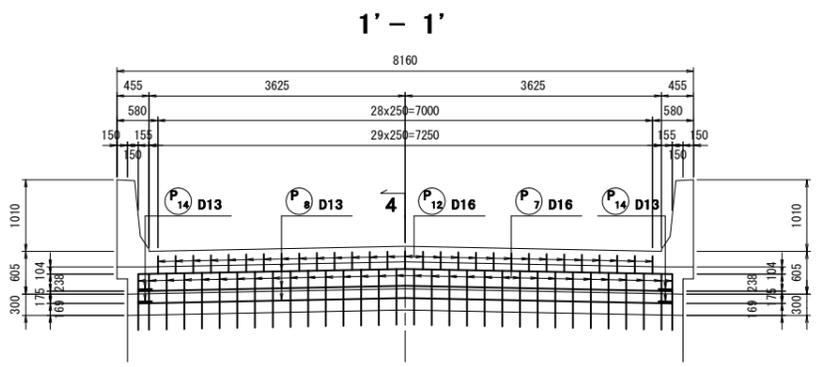
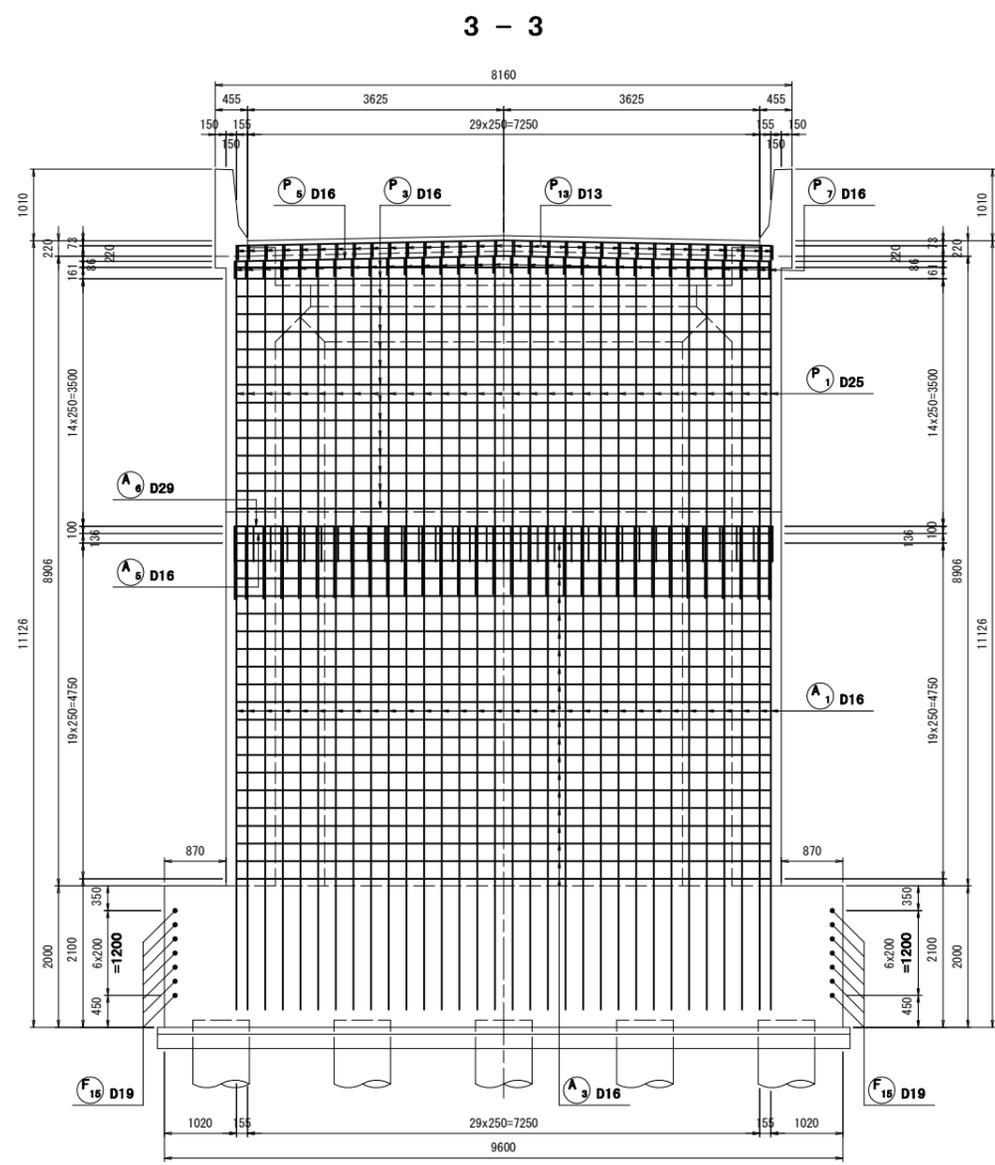


注) スターラップ A_{11} は配力筋 A_3 A_4 にフックを掛けるものとし、千鳥配置とする。

実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事	
図名	A2橋台配筋図(その1)	
縮尺	図示	位置
設計者		設計年度
宮城県道路公社		図番 8 / 35

A2橋台配筋図(その2) 縮尺=1:50



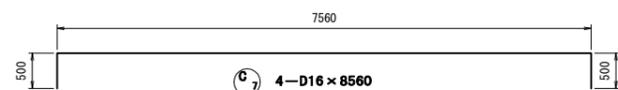
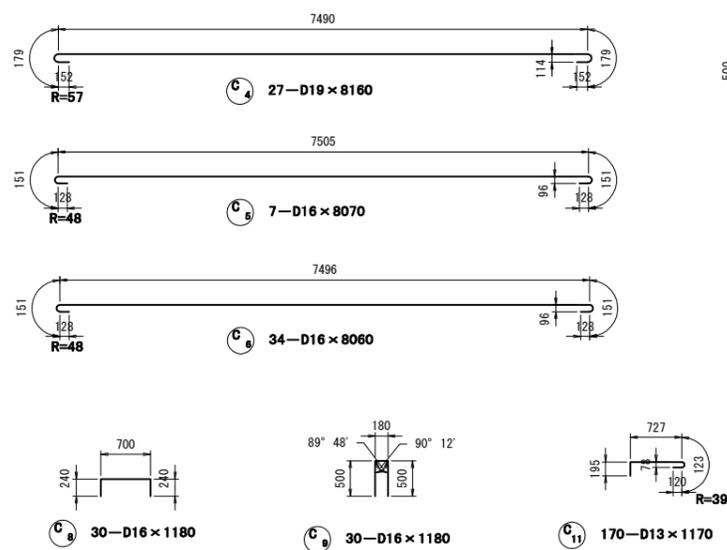
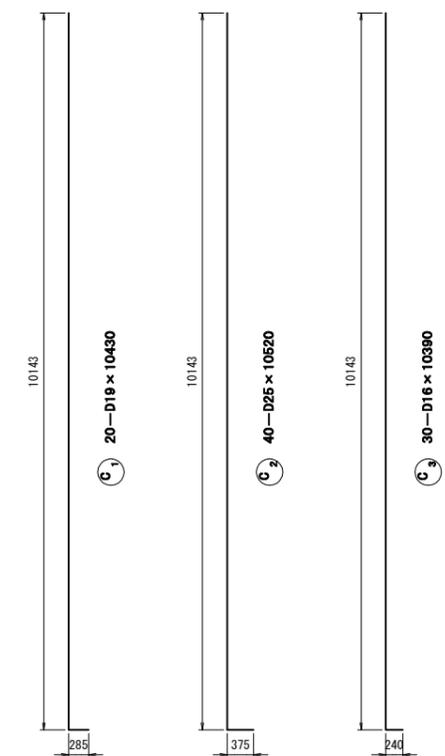
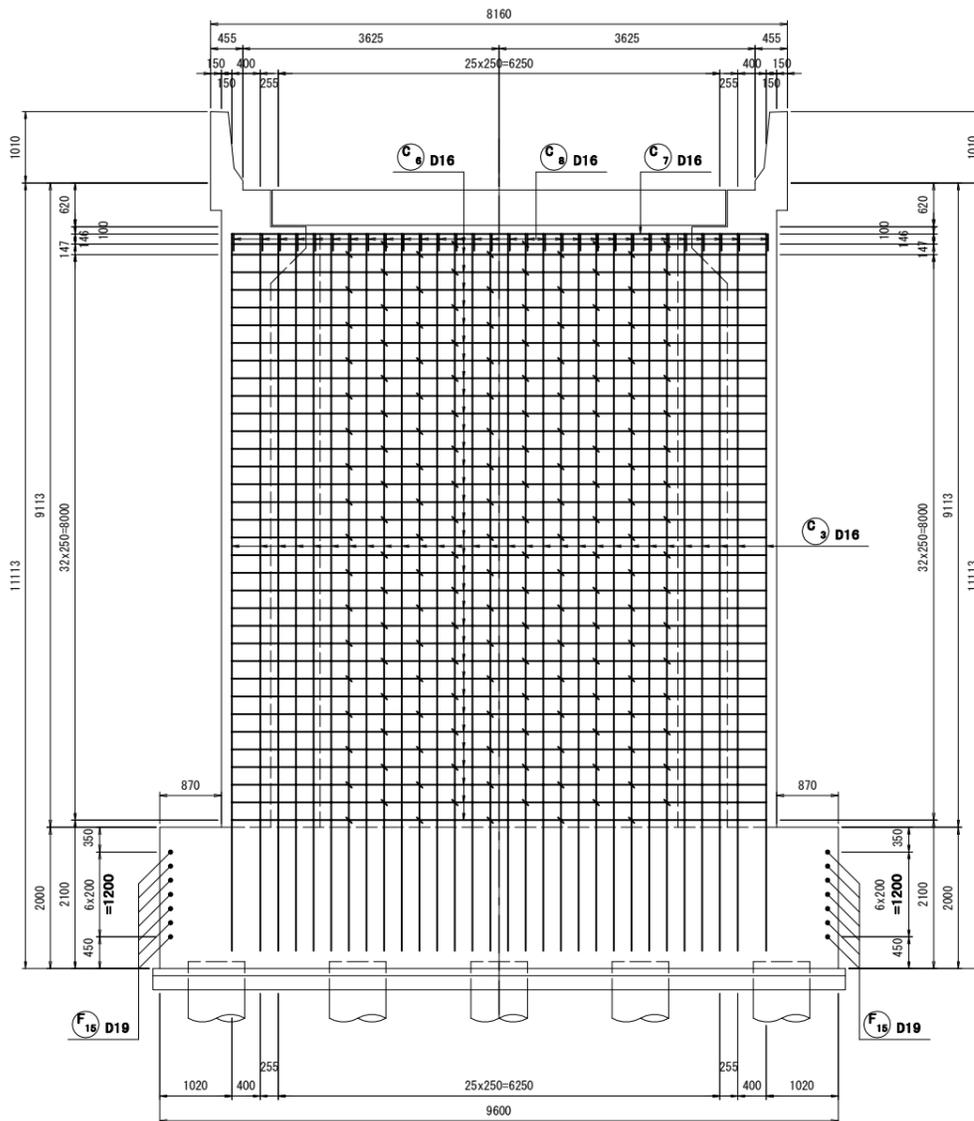
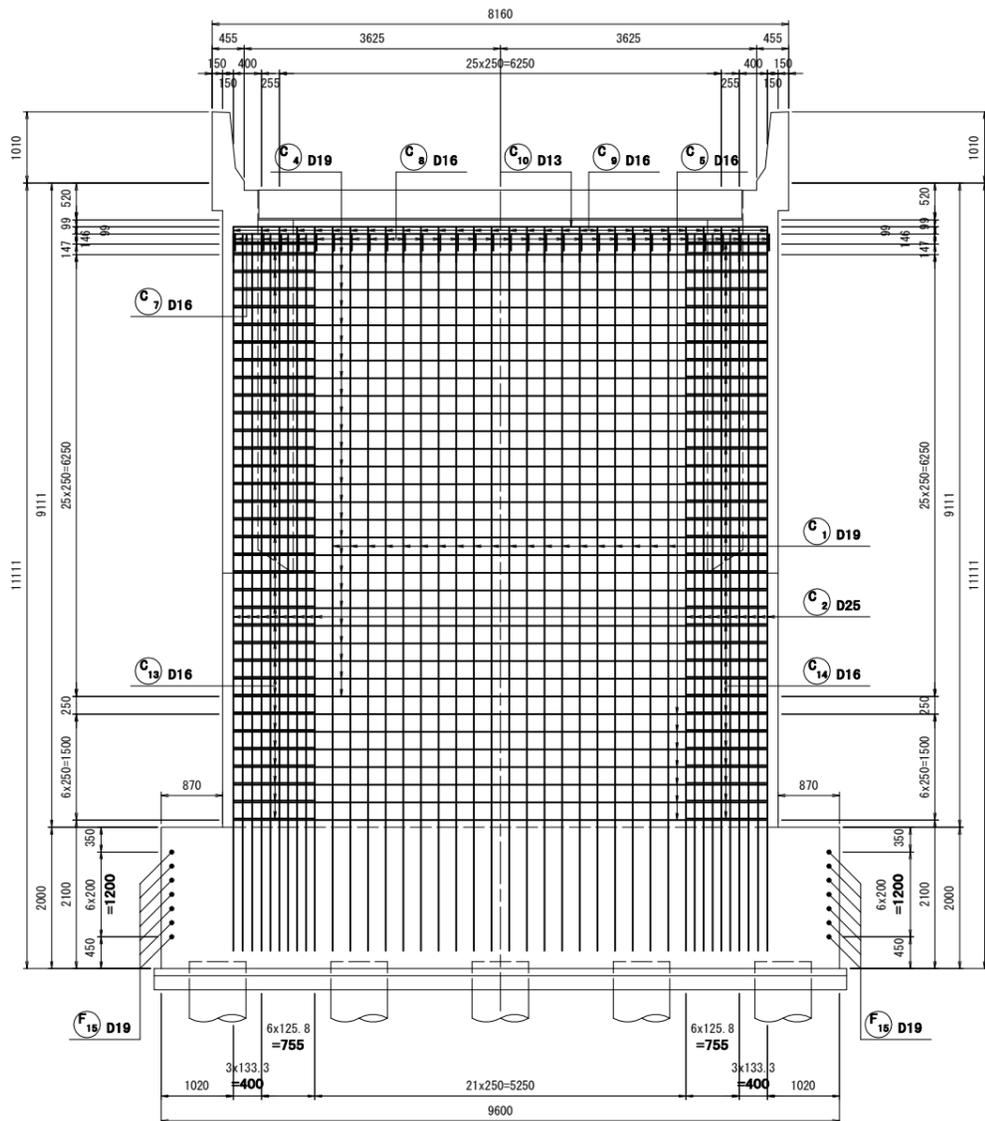
実施		
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事	
図名	A2橋台配筋図(その2)	
縮尺	図示	位置
設計者		設計年度
宮城県道路公社		図番 9 / 35

A2橋台配筋図(その3) 縮尺=1:50

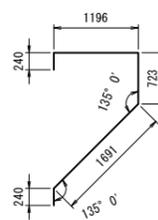
後壁

11 - 11

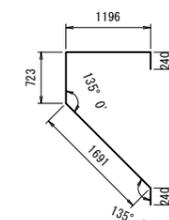
12 - 12



C10 2-D13 x 7560

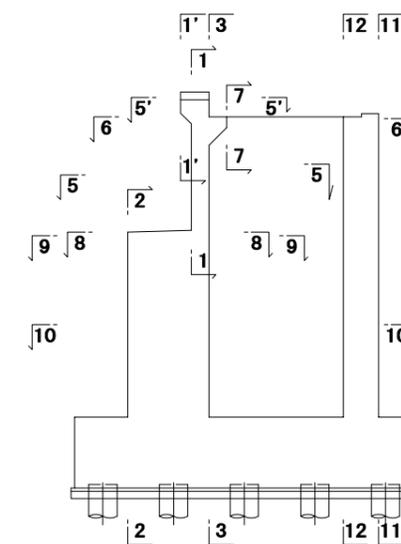


C13 34-D16 x 4090



C14 34-D16 x 4090

位置図



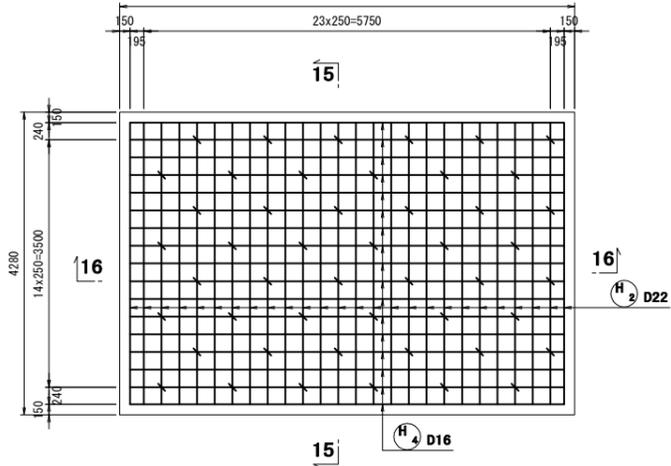
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その3)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	10 / 35

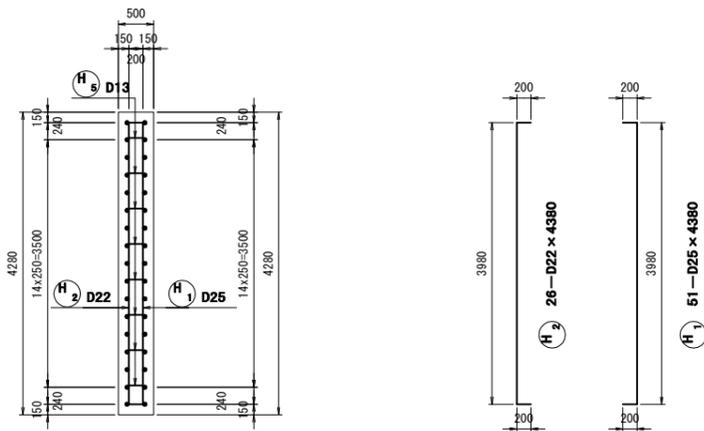
A2橋台配筋図(その5) 縮尺=1:50

頂版

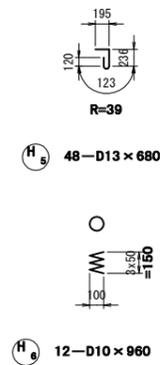
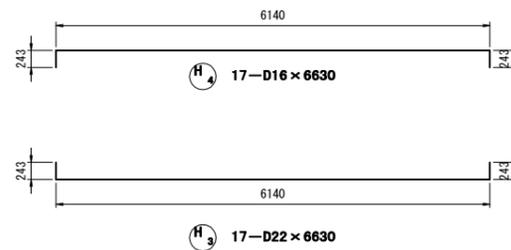
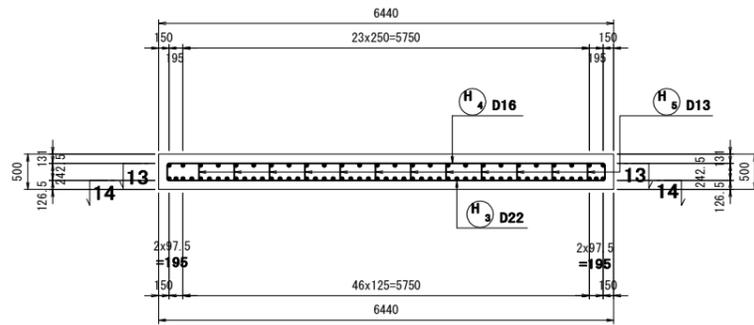
13 - 13



15 - 15

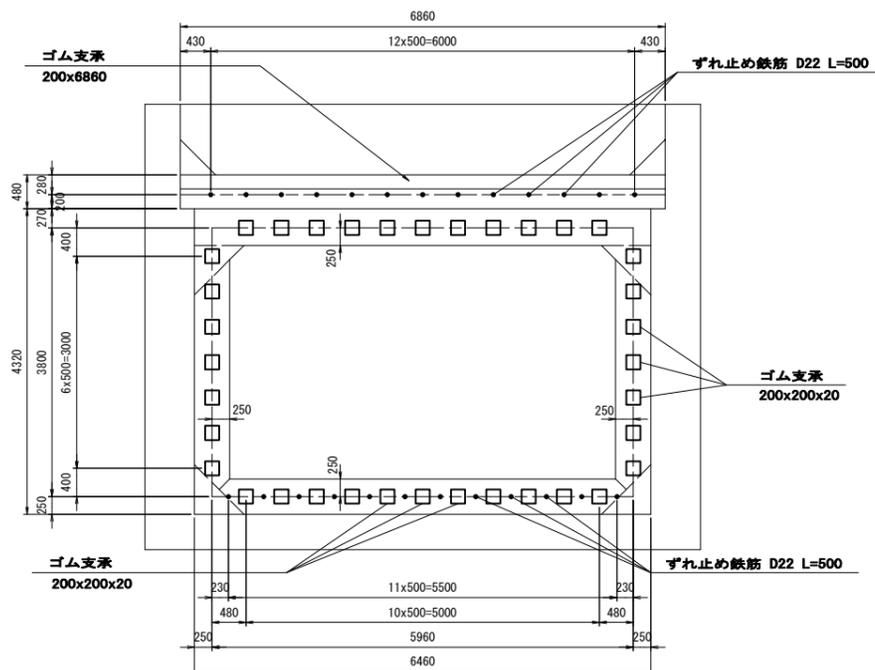
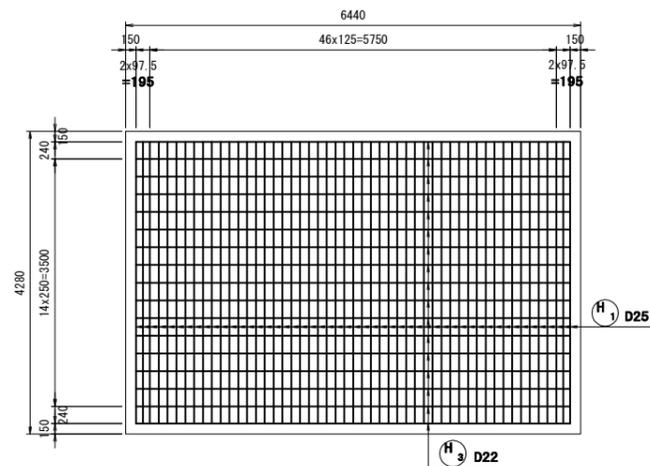


16 - 16



平面図

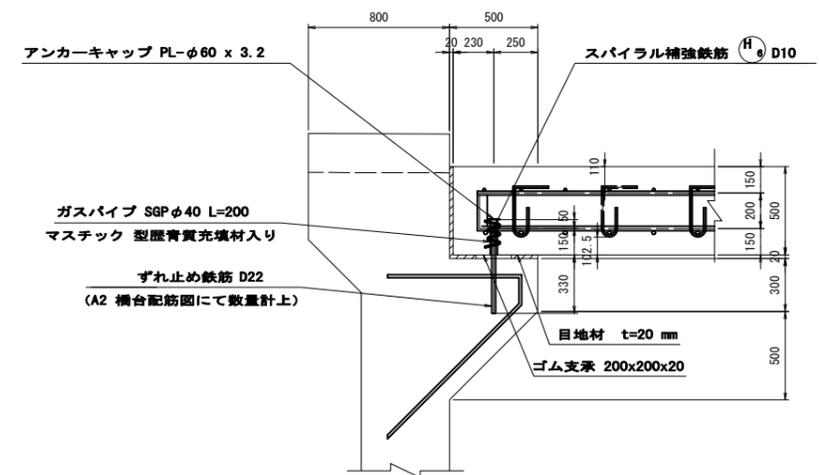
14 - 14



数量表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
アンカーキャップ	φ60	t=3.2	12	22.20	0.07	0.84 ^{kg}	
ガス管	φ40	200	12	3.89	0.78	9.36 ^{kg}	
充填材	$\pi/4 \times (0.040^2 \times 0.200 - 0.022^2 \times 0.150) \times 12 \times 1530 \text{kg/m}^3$					3.57 ^{kg}	マステック型歴青質
支承	200 × 200 × 20 n=36					1.44 ^{m²}	ゴム
目地	t=20 (胸壁部)					6.02 ^{m²}	歴青質補修
"	t=20 (後壁部)					3.44 ^{m²}	"
"	t=10 (側壁部)					7.02 ^{m²}	"

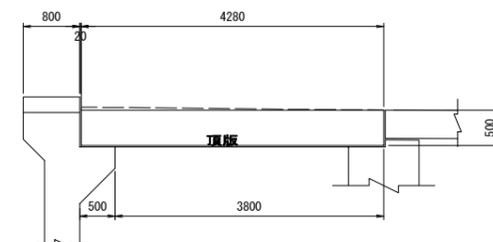
受台詳細図 縮尺=1:20



位置図



側面図



実施

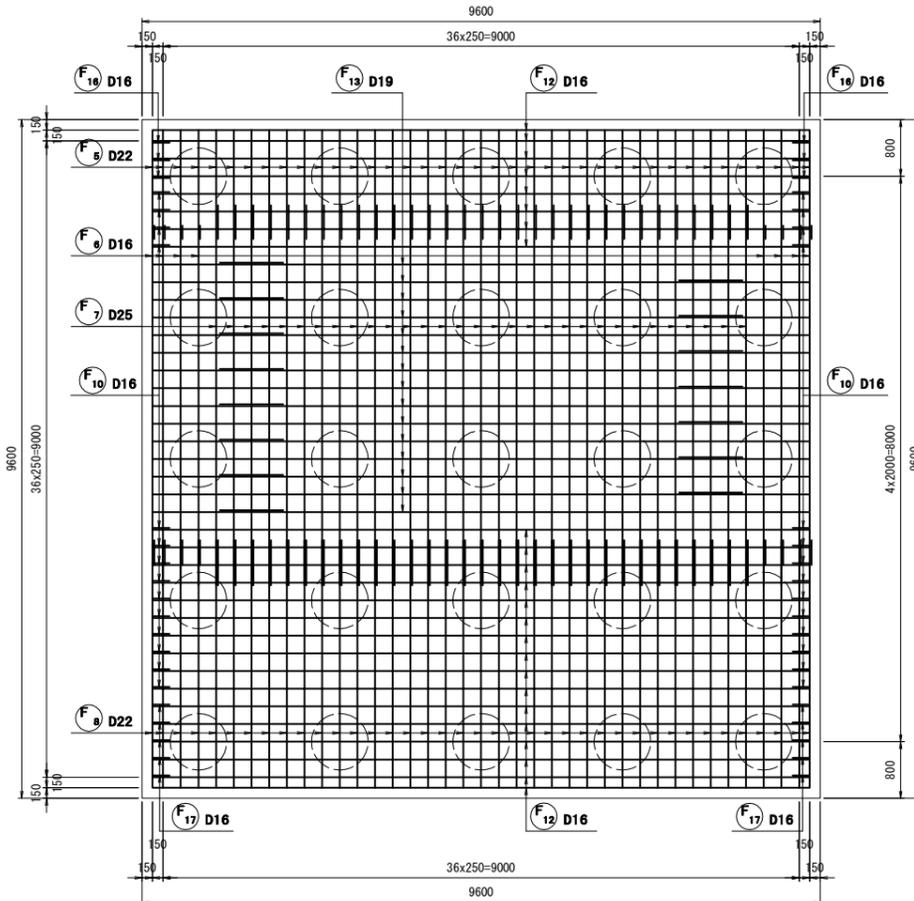
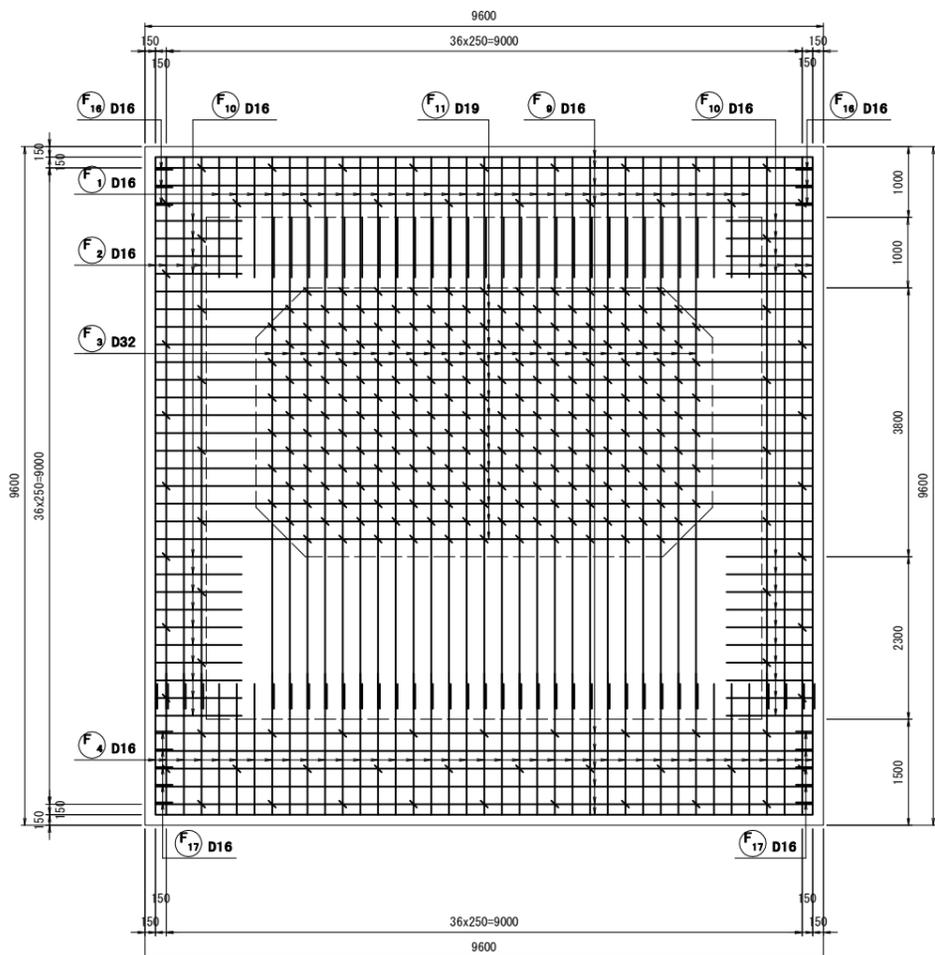
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その5)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	12 / 35

A2橋台配筋図(その6) 縮尺=1:50

底版

17 - 17

18 - 18



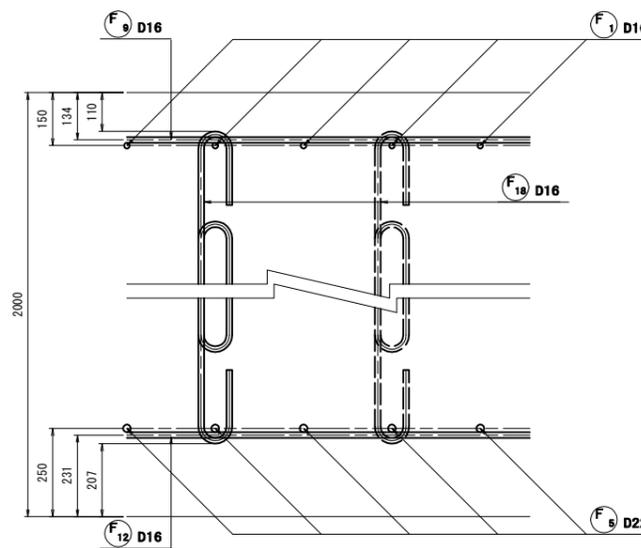
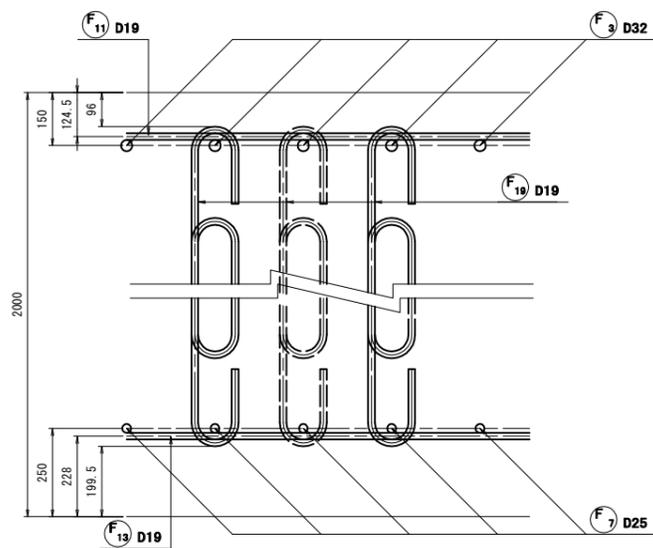
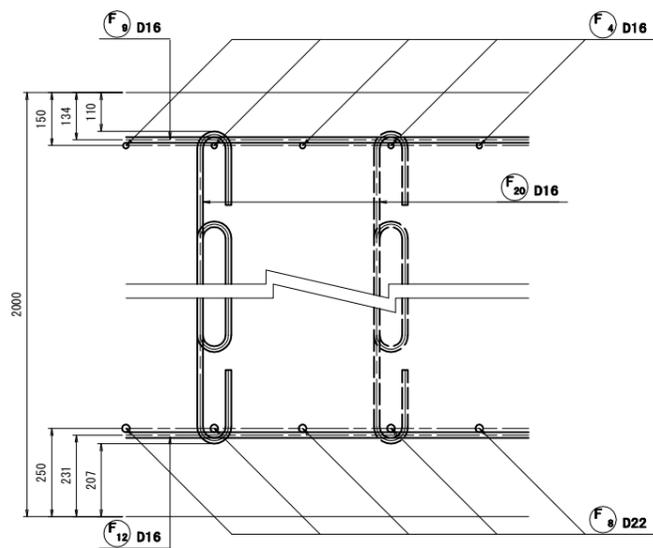
かぶり詳細図 縮尺=1:10

(橋軸直角方向)

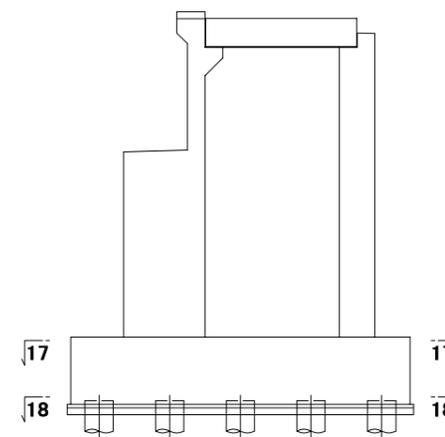
前フーチング

中フーチング

後フーチング



位置図

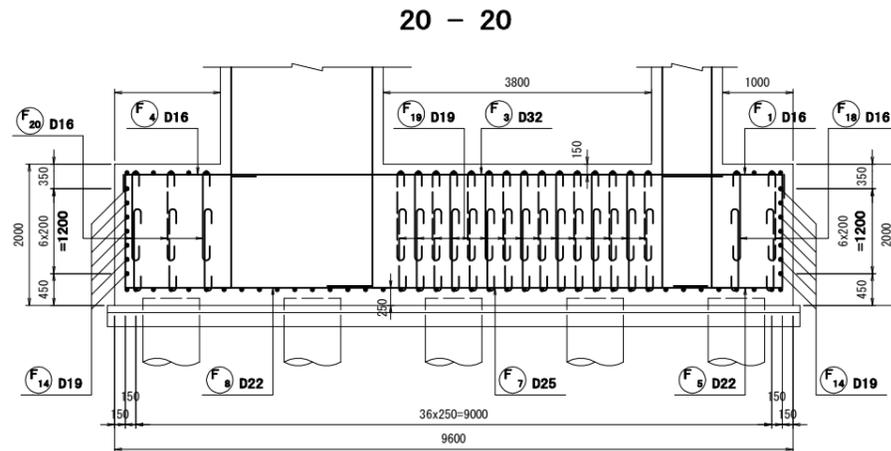
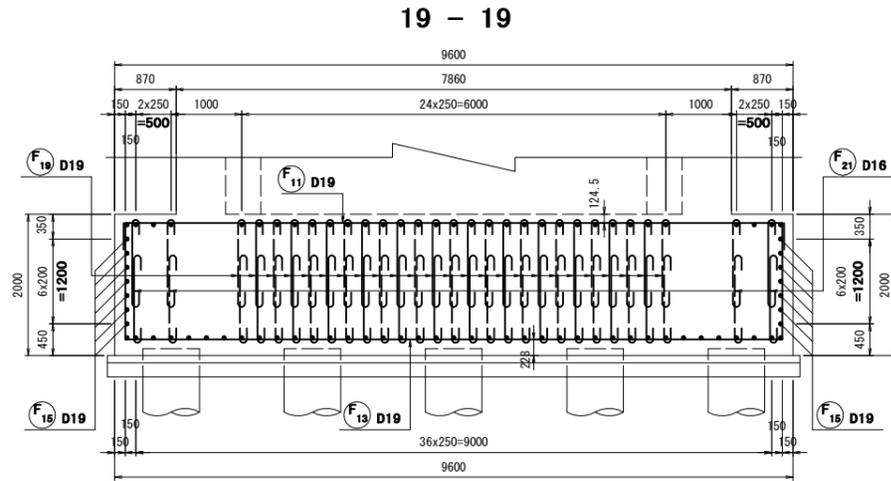


実施

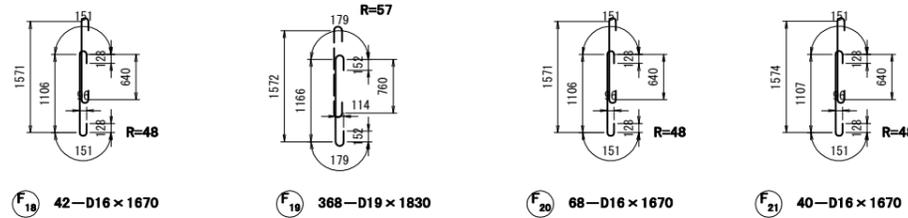
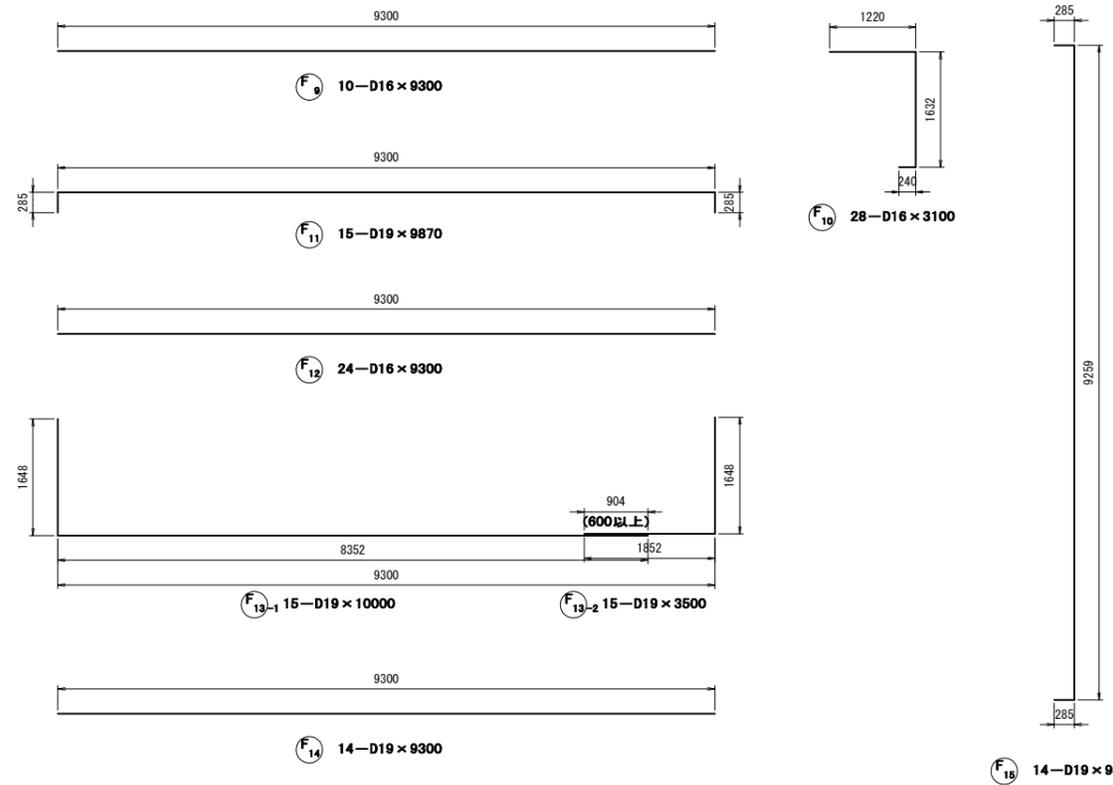
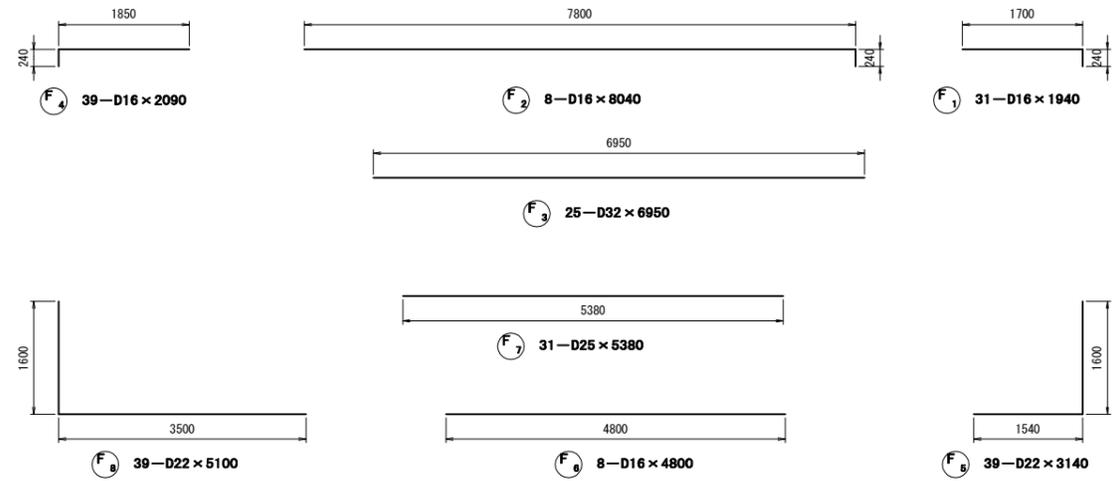
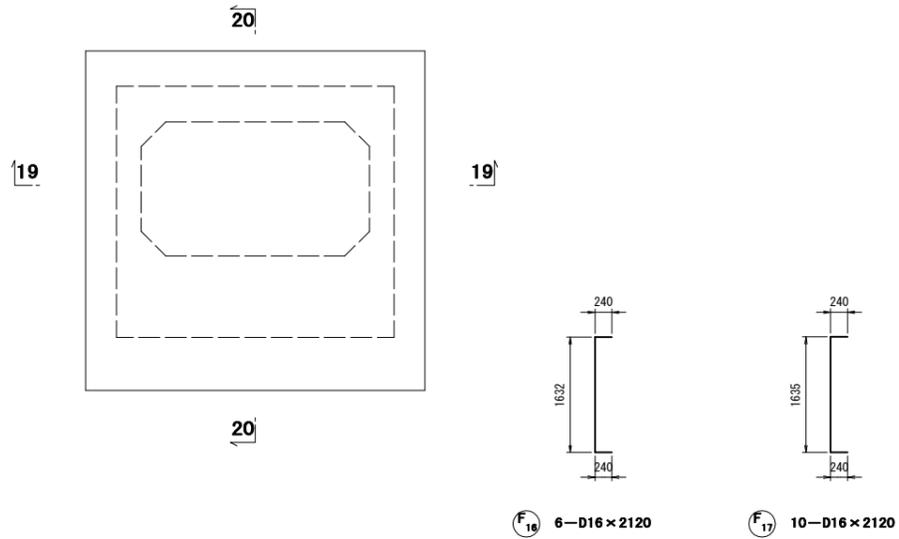
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その6)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	13 / 35

A2橋台配筋図(その7) 縮尺:1:50

底板



位置図



実施

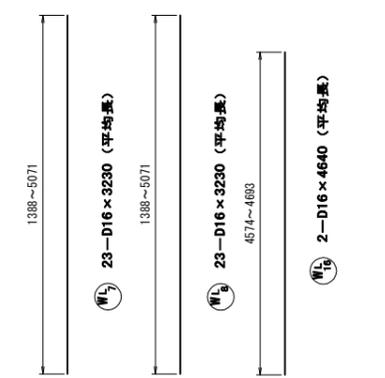
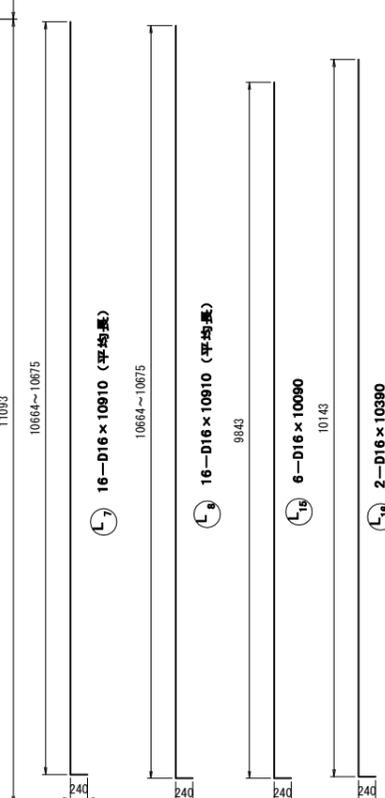
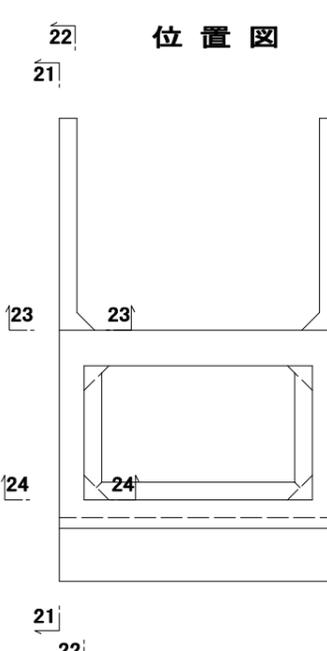
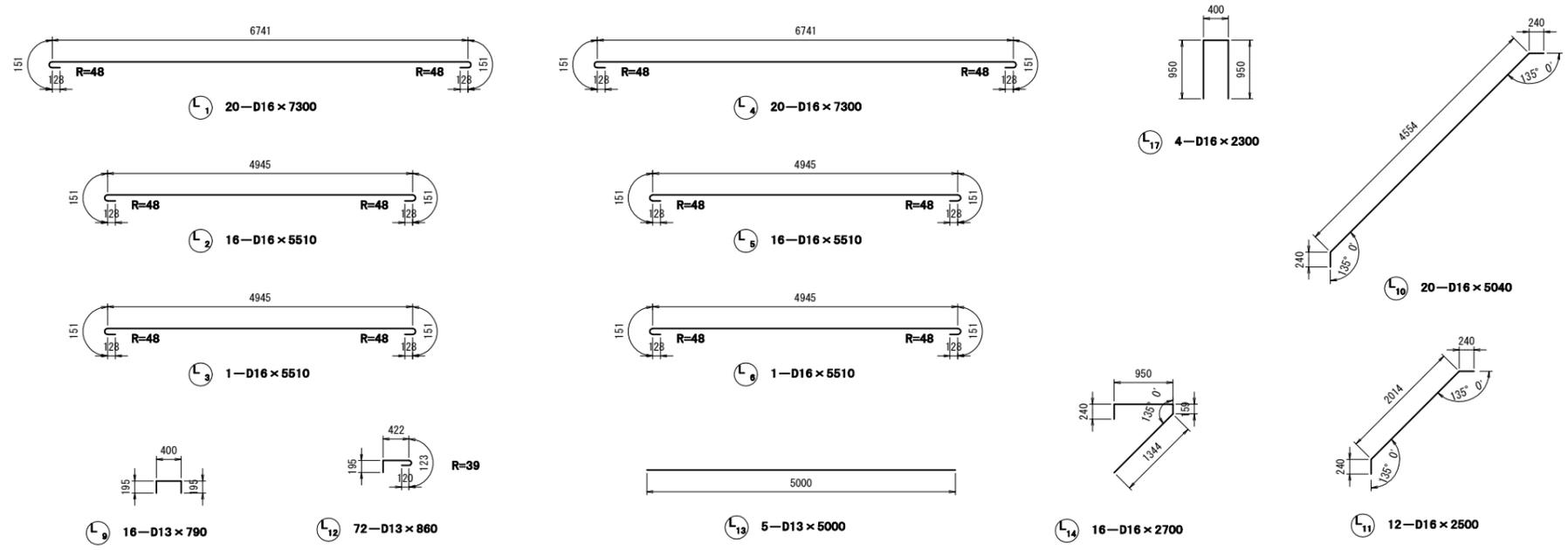
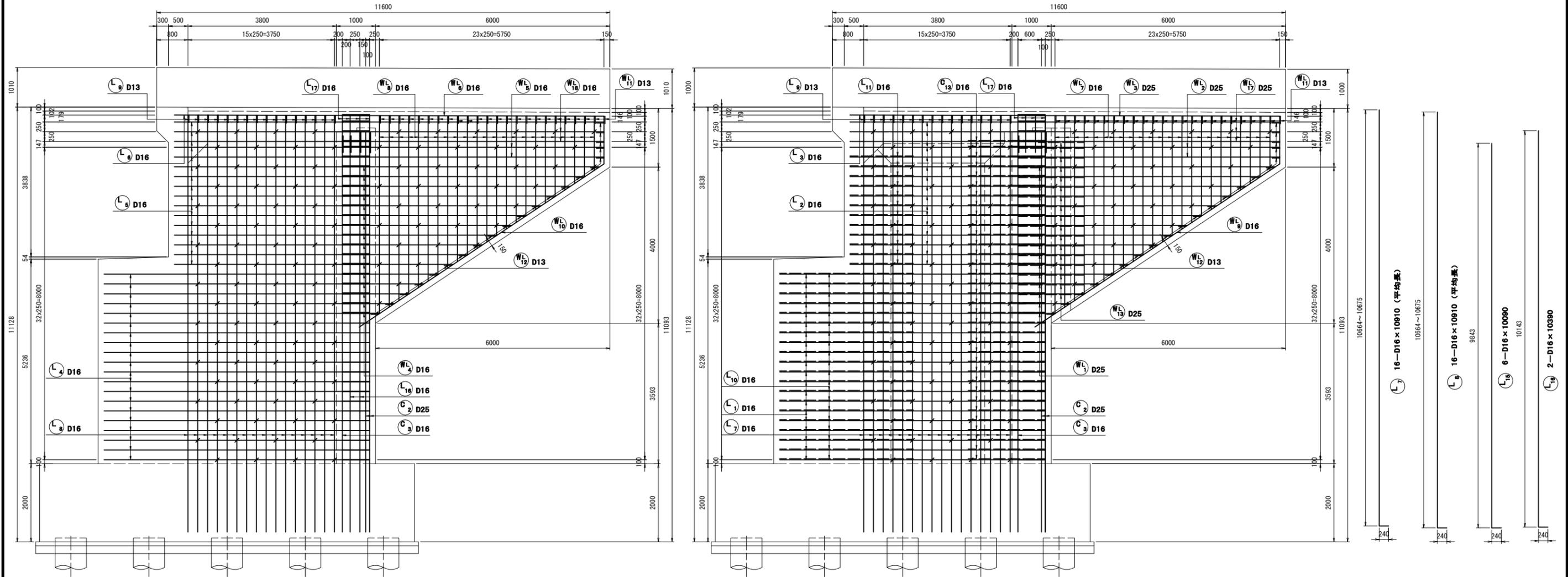
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その7)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	14 / 35

A2橋台配筋図(その8) 縮尺=1:50

側壁、ウィング(左側)

21 - 21

22 - 22



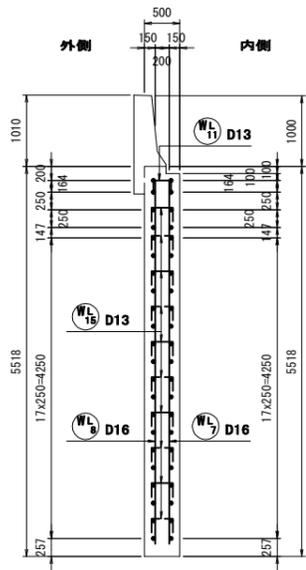
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事	
図名	A2橋台配筋図(その8)	
縮尺	図示	位置
設計者	設計年度	
宮城県道路公社		図番 15 / 35

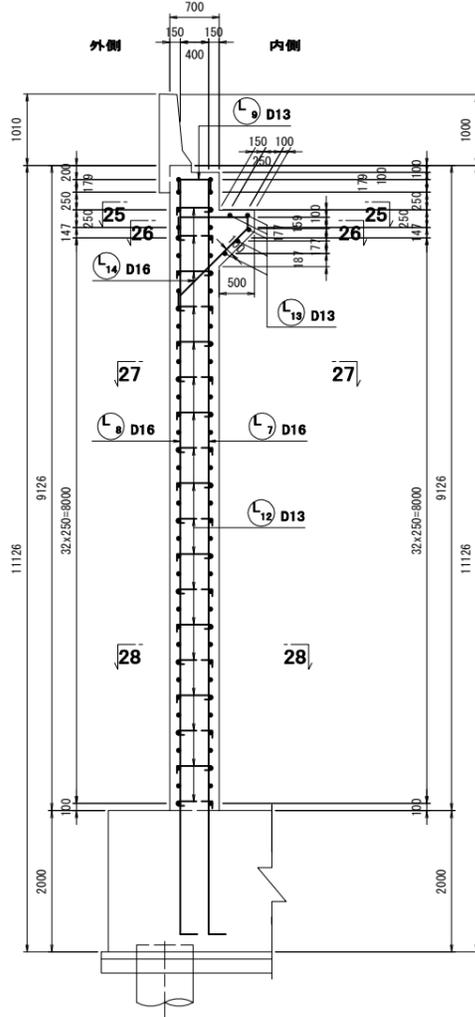
A2橋台配筋図(その9) 縮尺=1:50

側壁、ウィング(左側)

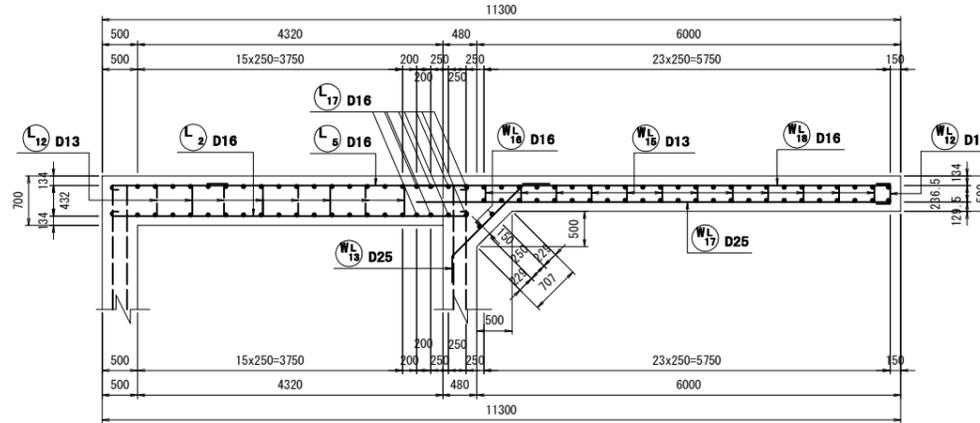
23 - 23



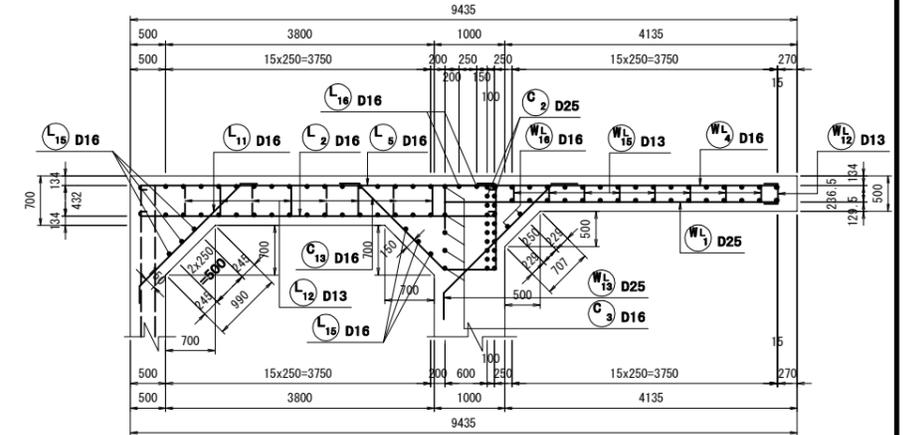
24 - 24



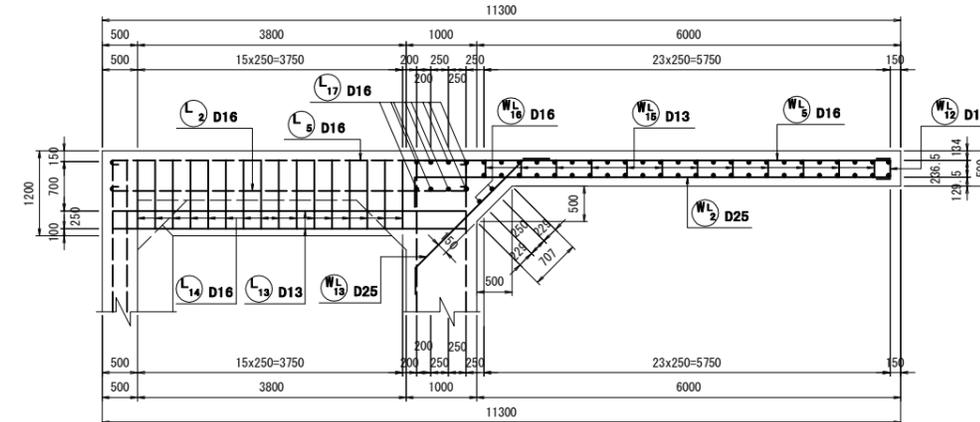
25 - 25



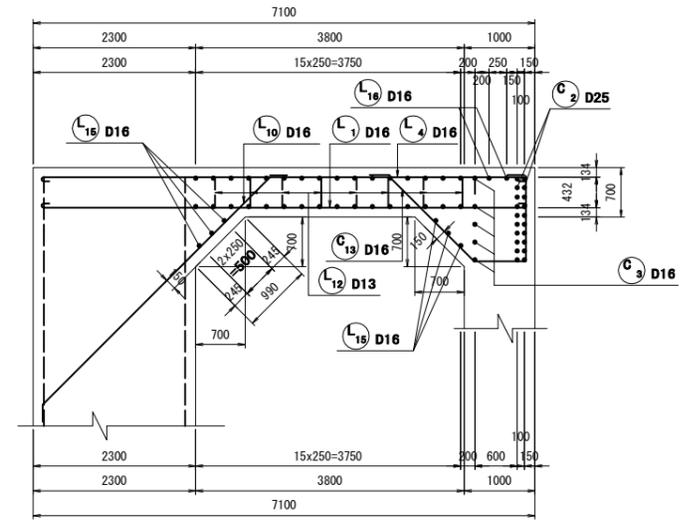
27 - 27



26 - 26

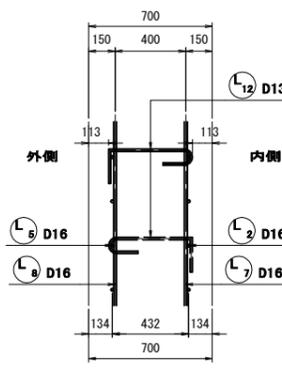


28 - 28

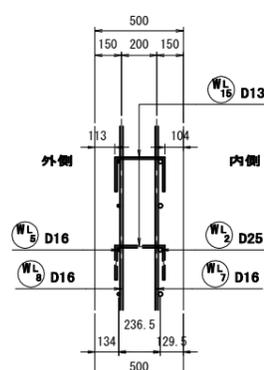


かぶり詳細図 縮尺=1:20

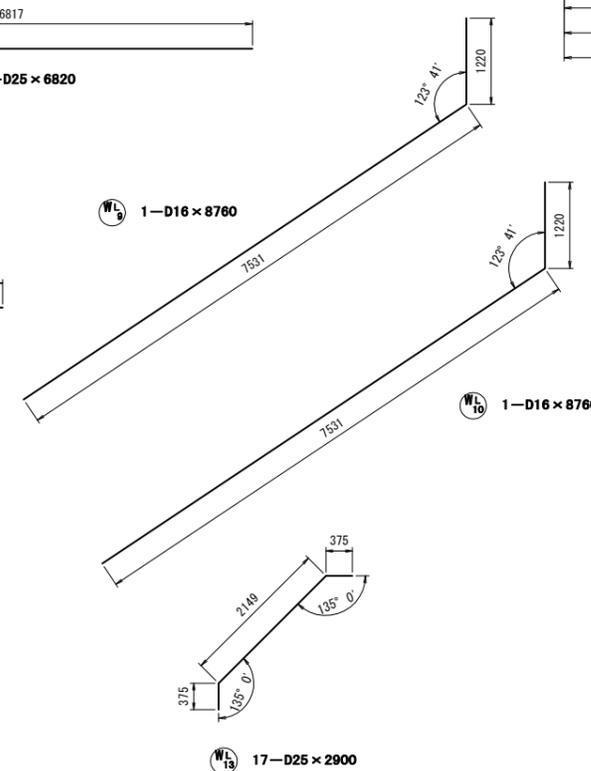
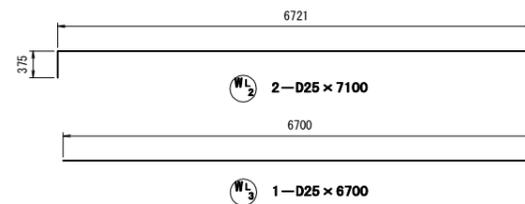
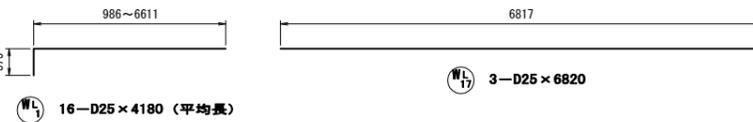
側壁



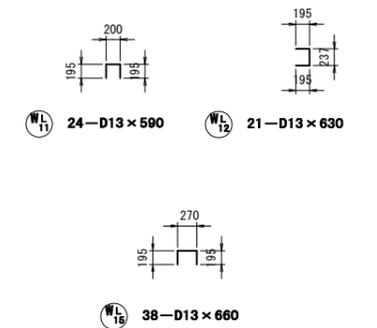
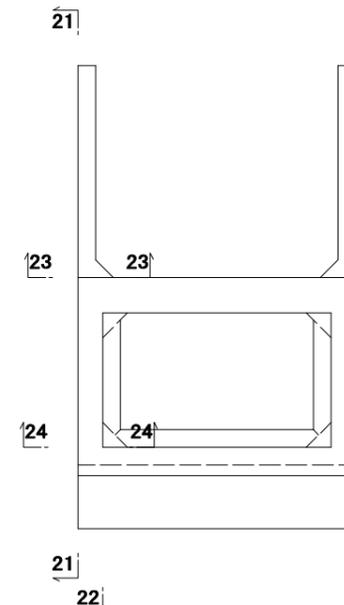
ウィング



3-D16 x 6700

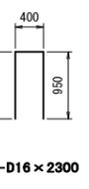
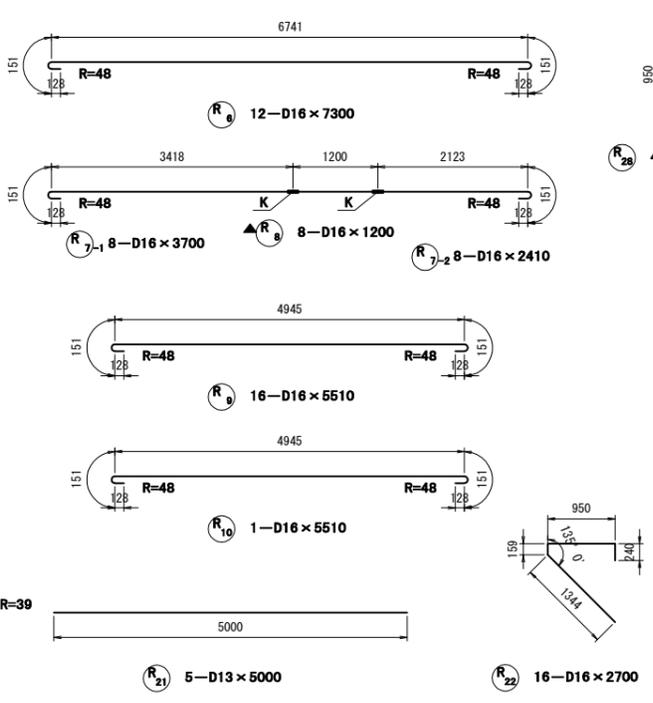
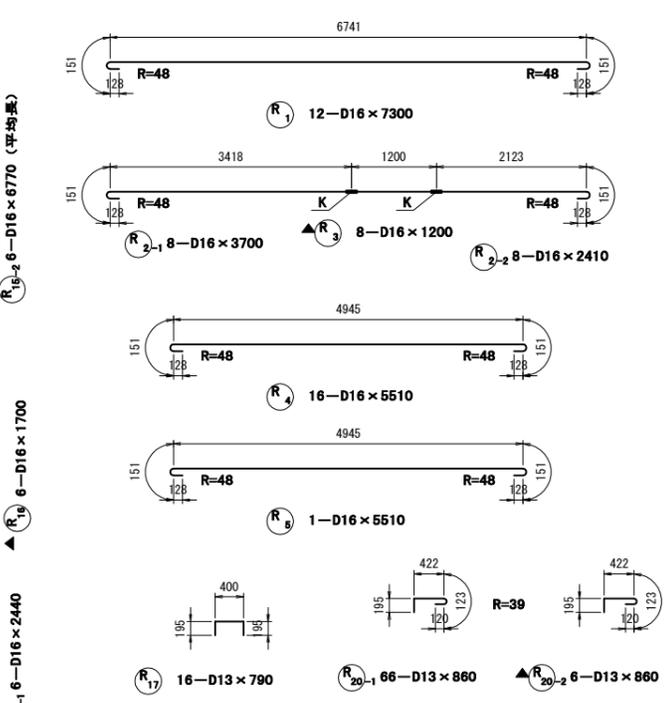
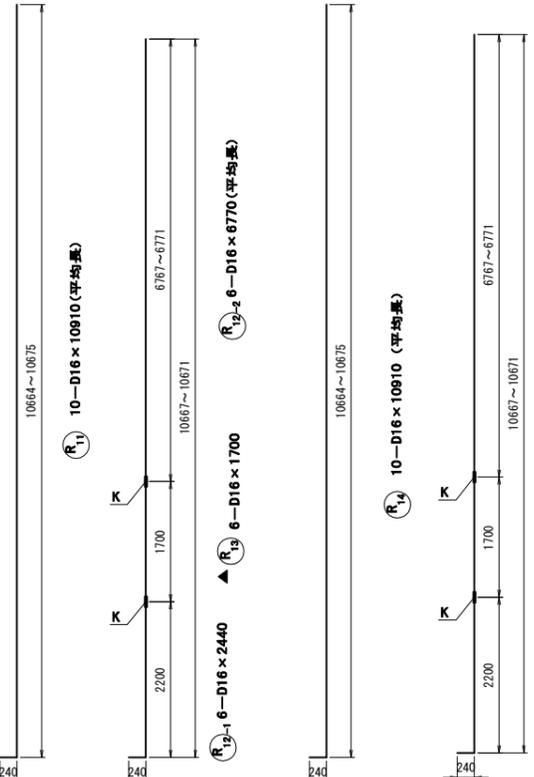
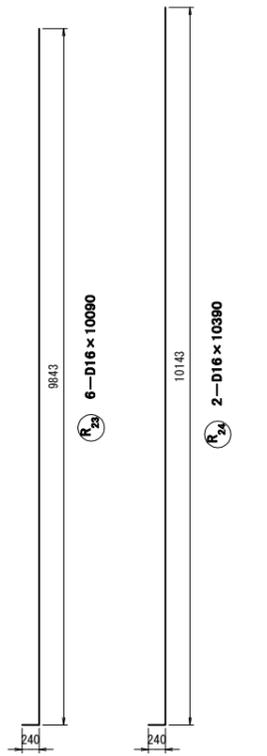
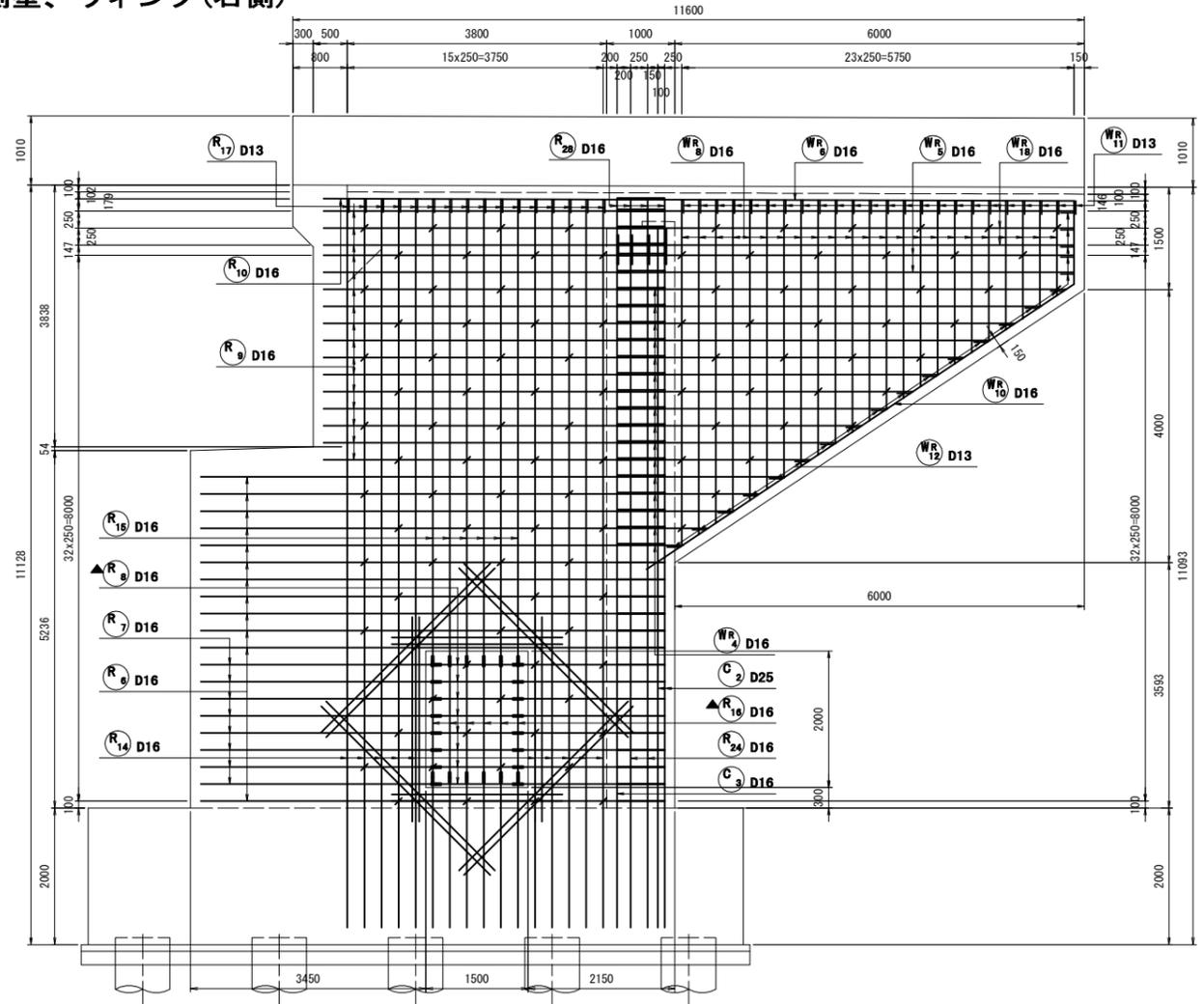
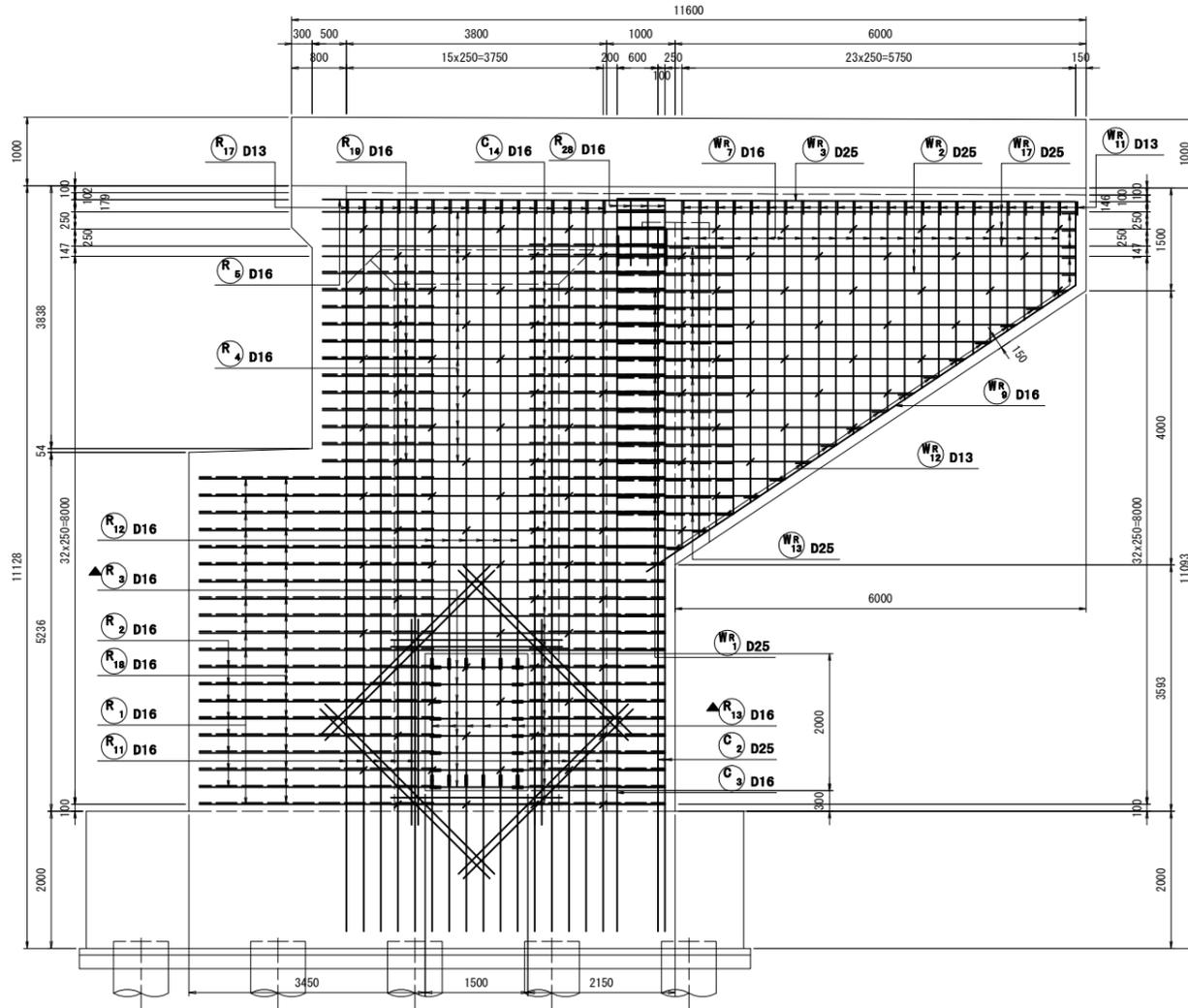


位置図

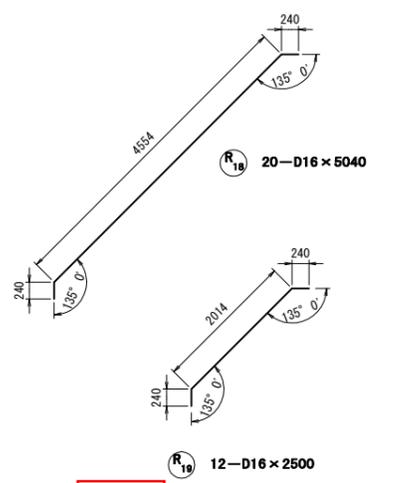
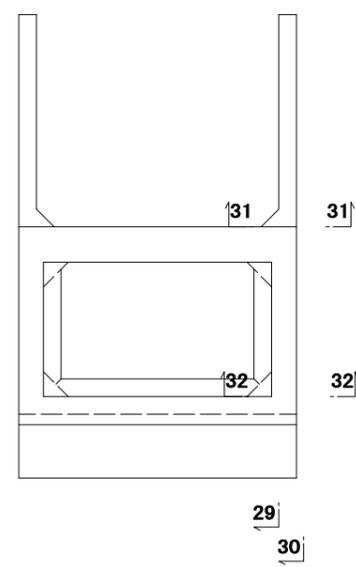


実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事	
図名	A2橋台配筋図(その9)	
縮尺	図示	位置
設計者	設計	年度
宮城県道路公社		図番 16 / 35



位置図 30



実施

(注) ▲は2次施工を示す。

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号	
路線名	主要地方道 築館登米線	
施工地名	登米市中田町石森 地内	
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事	
図名	A2橋台配筋図(その10)	
縮尺	図示	位置
設計者		設計年度
宮城県道路公社		図番 17 / 35

A2橋台配筋図(その11) 縮尺=1:50

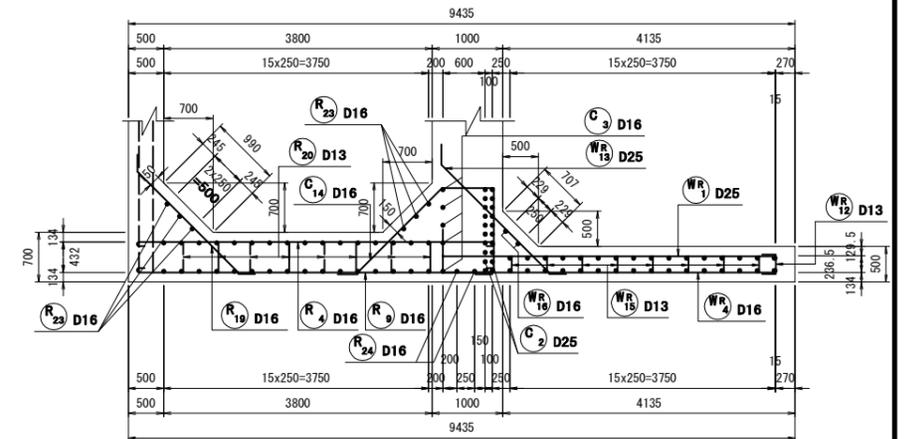
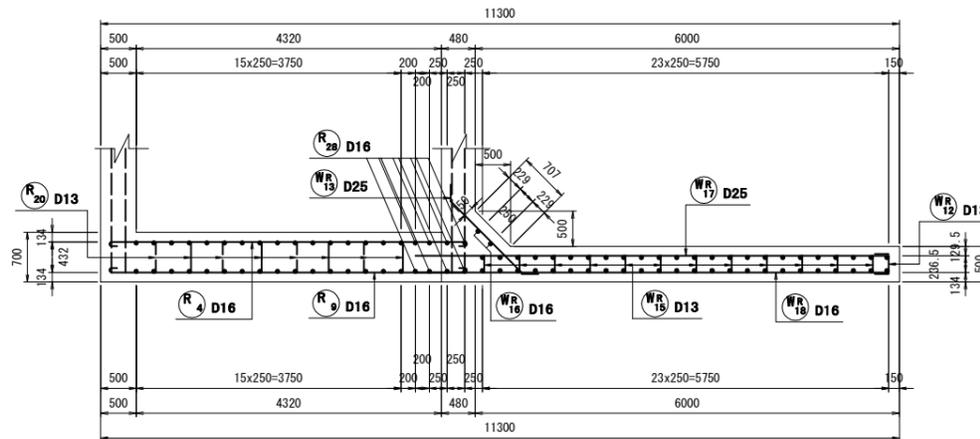
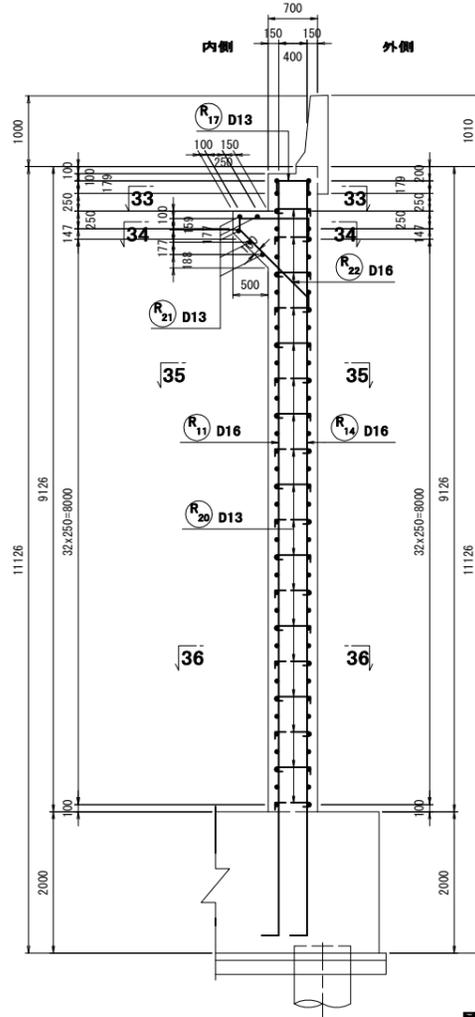
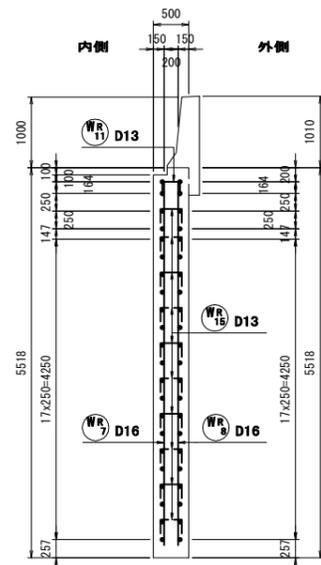
側壁、ウィング(右側)

31 - 31

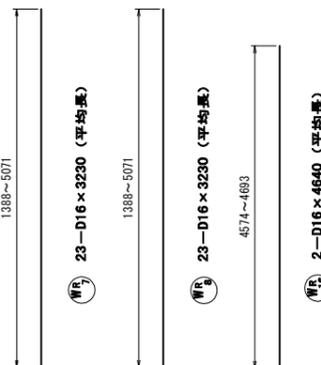
32 - 32

33 - 33

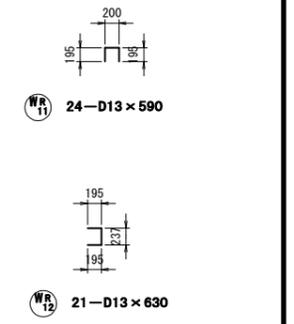
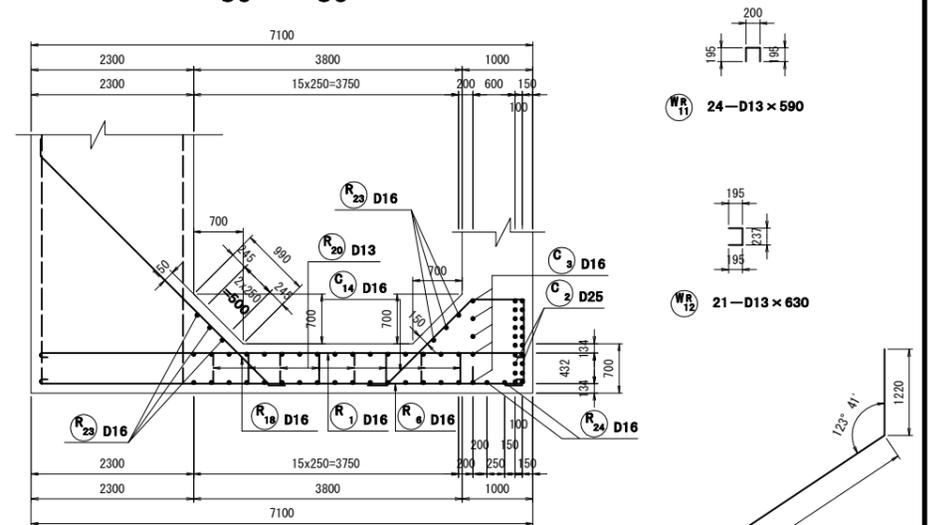
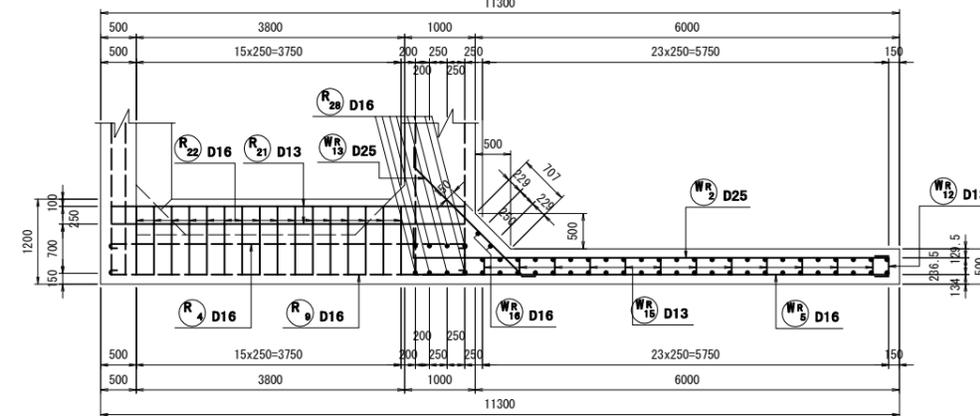
35 - 35



36 - 36

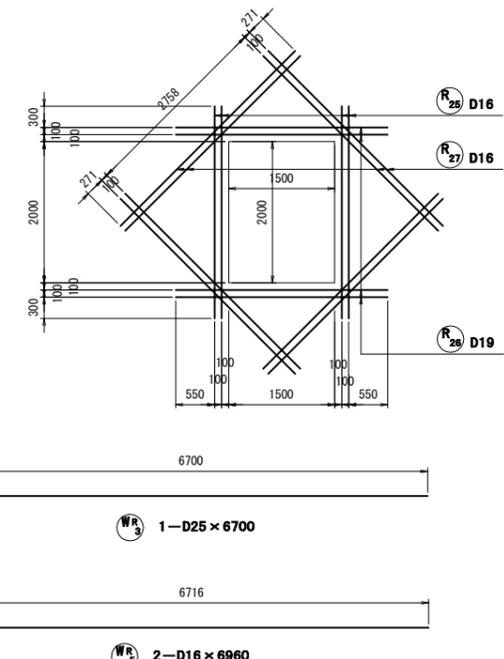
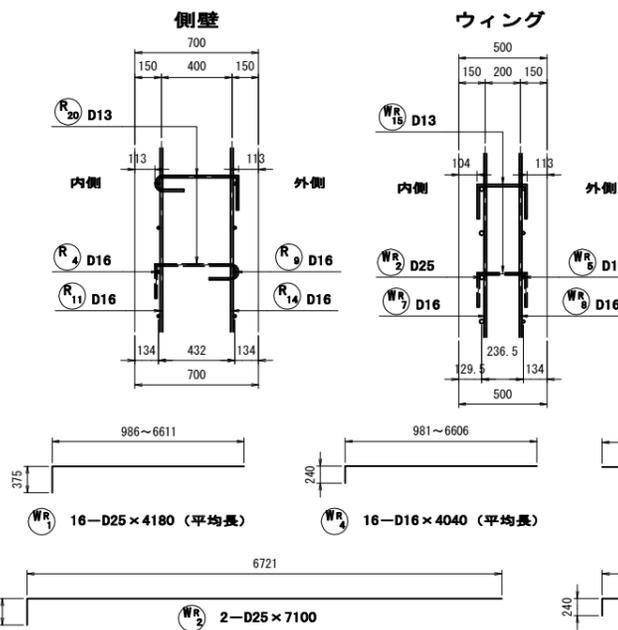


34 - 34

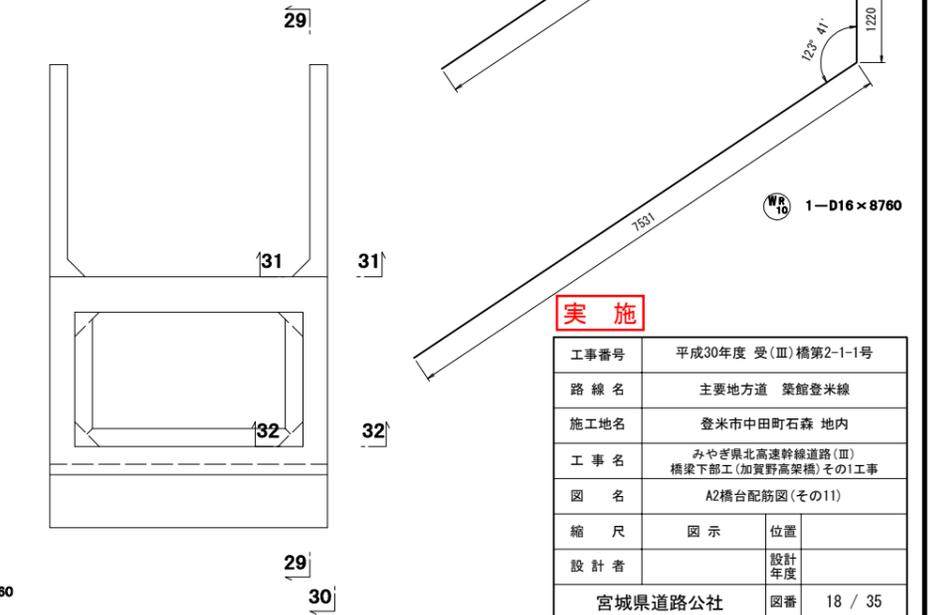


かぶり詳細図 縮尺=1:20

開口部補強筋図 (2箇所)



位置図 30



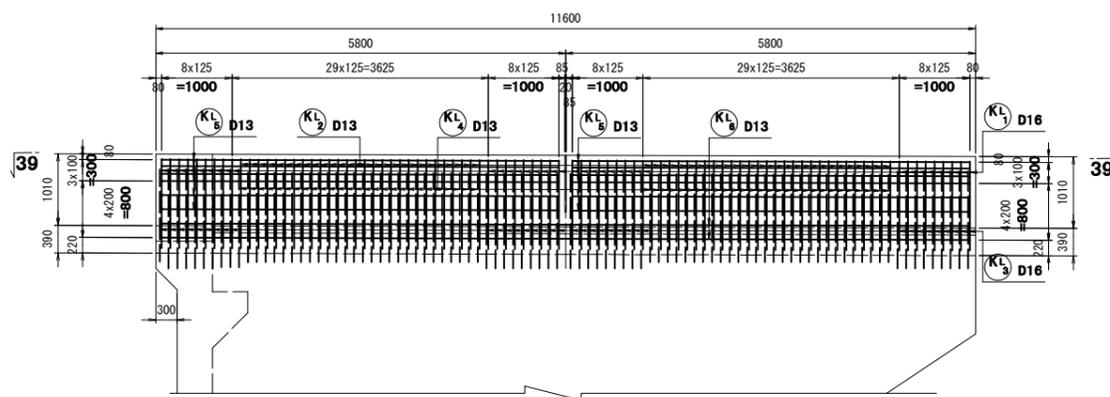
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その11)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	18 / 35

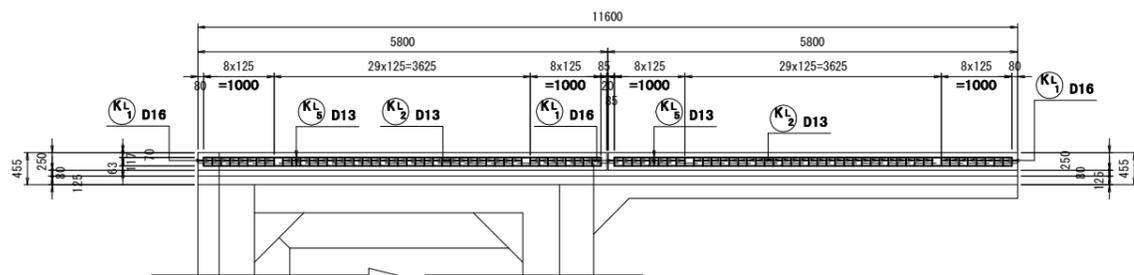
A2橋台配筋図(その12) 縮尺=1:50

壁高欄

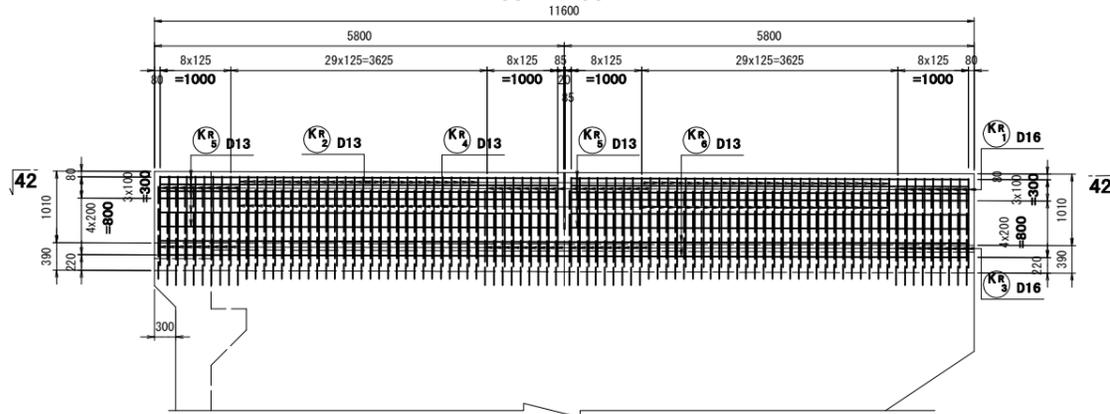
37 - 37



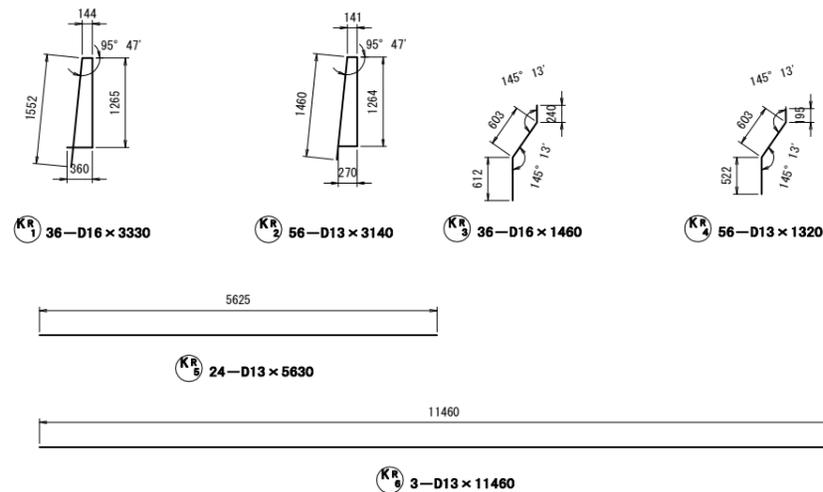
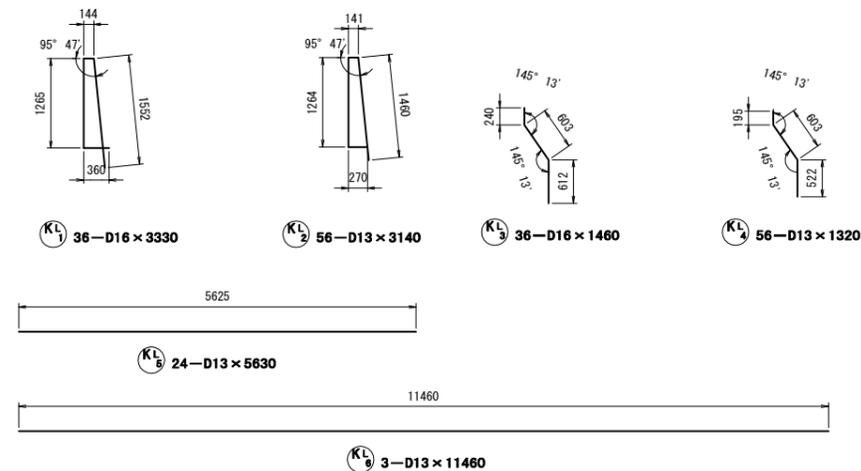
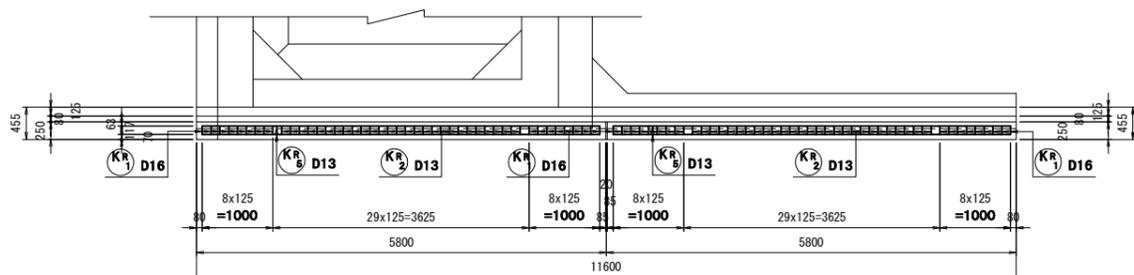
39 - 39



40 - 40



42 - 42

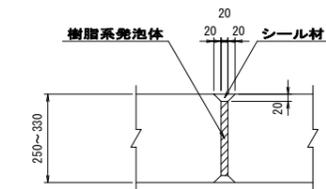
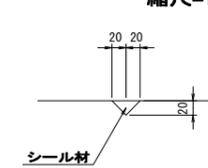
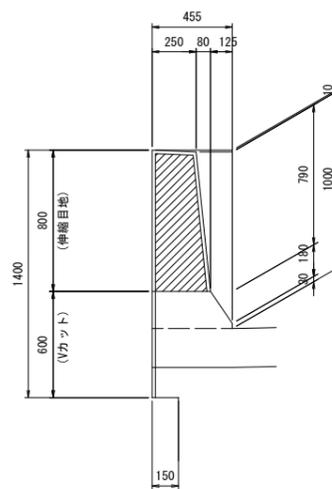


伸縮目地詳細図

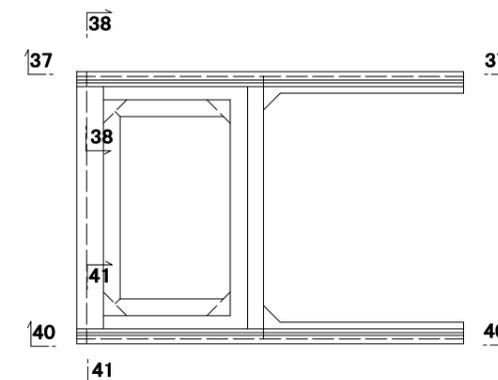
断面図 縮尺=1:20

Vカット断面図 縮尺=1:5

伸縮目地断面図 縮尺=1:10



位置図



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その12)		
縮尺	図示	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	19 / 35

A2橋台配筋図(その13)

鉄筋表

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
P 1	D25	5 000	32	3.98	19.90	637	
P 2	D25	5 000	32	3.98	19.90	637	
P 3	D16	8 040	15	1.56	12.54	188	└
P 4	D16	7 560	15	1.56	11.79	177	└
P 5	D16	7 570	1	1.56	11.81	12	└
P 6	D16	7 570	1	1.56	11.81	12	└
P 7	D16	1 810	32	1.56	2.82	90	└
P 8	D13	7 570	4	0.995	7.53	30	└
P 9	D13	7 560	5	0.995	7.52	38	└
P 10	D16	2 210	22	1.56	3.45	76	└
P 11	D13	640	98	0.995	0.64	63	└
P 12	D16	820	29	1.56	1.28	37	└
P 13	D13	590	32	0.995	0.59	19	└
P 14	D13	660	4	0.995	0.66	3	└ (平均長)
P 15	D13	840	2	0.995	0.84	2	└
P 16	D22	500	12	3.04	1.52	18	└
小計						2 039 kg	
A 1	D16	7 080	32	1.56	11.04	353	└
A 2	D16	7 080	32	1.56	11.04	353	└
A 3	D16	8 060	20	1.56	12.57	251	└
A 4	D16	8 060	20	1.56	12.57	251	└
A 5	D16	8 060	2	1.56	12.57	25	└
A 6	D29	9 380	11	5.04	47.28	520	└
A 7	D16	3 720	32	1.56	5.80	186	└
A 8	D16	2 540	30	1.56	3.96	119	└
A 9	D16	7 080	7	1.56	11.04	77	└
A 10	D16	7 080	7	1.56	11.04	77	└
A 11	D16	2 540	65	1.56	3.96	257	└
小計						2 469 kg	
S 1	D16	1 900	24	1.56	2.96	71	└
S 2	D16	2 350	12	1.56	3.67	44	└
S 3	D16	2 510	4	1.56	3.92	16	└
小計						131 kg	
C 1	D19	10 430	20	2.25	23.47	469	└
C 2	D25	10 520	40	3.98	41.87	1 675	└
C 3	D16	10 390	30	1.56	16.21	486	└
C 4	D19	8 160	27	2.25	18.36	496	└
C 5	D16	8 070	7	1.56	12.59	88	└
C 6	D16	8 060	34	1.56	12.57	427	└
C 7	D16	8 560	4	1.56	13.35	53	└
C 8	D16	1 180	30	1.56	1.84	55	└
C 9	D16	1 180	30	1.56	1.84	55	└
C 10	D13	7 560	2	0.995	7.52	15	└
C 11	D13	1 170	170	0.995	1.16	197	└
C 12	D22	500	13	3.04	1.52	20	└
C 13	D16	4 090	34	1.56	6.38	217	└
C 14	D16	4 090	34	1.56	6.38	217	└
小計						4 470 kg	
H 1	D25	4 380	51	3.98	17.43	889	└
H 2	D22	4 380	26	3.04	13.32	346	└
H 3	D22	6 630	17	3.04	20.16	343	└
H 4	D16	6 630	17	1.56	10.34	176	└
H 5	D13	680	48	0.995	0.68	33	└
H 6	D10	960	12	0.56	0.54	6	└
小計						1 793 kg	

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
F 1	D16	1 940	31	1.56	3.03	94	└
F 2	D16	8 040	8	1.56	12.54	100	└
F 3	D32	6 950	25	6.23	43.30	1 083	└
F 4	D16	2 090	39	1.56	3.26	127	└
F 5	D22	3 140	39	3.04	9.55	372	└
F 6	D16	4 800	8	1.56	7.49	60	└
F 7	D25	5 380	31	3.98	21.41	664	└
F 8	D22	5 100	39	3.04	15.50	605	└
F 9	D16	9 300	10	1.56	14.51	145	└
F 10	D16	3 100	28	1.56	4.84	136	└
F 11	D19	9 870	15	2.25	22.21	333	└
F 12	D16	9 300	24	1.56	14.51	348	└
F 13-1	D19	10 000	15	2.25	22.50	338	└
F 13-2	D19	3 500	15	2.25	7.88	118	└
F 14	D19	9 300	14	2.25	20.93	293	└
F 15	D19	9 830	14	2.25	22.12	310	└
F 16	D16	2 120	6	1.56	3.31	20	└
F 17	D16	2 120	10	1.56	3.31	33	└
F 18	D16	1 670	42	1.56	2.61	110	└
F 19	D19	1 830	368	2.25	4.12	1 516	└
F 20	D16	1 670	68	1.56	2.61	177	└
F 21	D16	1 670	40	1.56	2.61	104	└
小計						7 086 kg	
L 1	D16	7 300	20	1.56	11.39	228	└
L 2	D16	5 510	16	1.56	8.60	138	└
L 3	D16	5 510	1	1.56	8.60	9	└
L 4	D16	7 300	20	1.56	11.39	228	└
L 5	D16	5 510	16	1.56	8.60	138	└
L 6	D16	5 510	1	1.56	8.60	9	└
L 7	D16	10 910	16	1.56	17.02	272	└ (平均長)
L 8	D16	10 910	16	1.56	17.02	272	└ (平均長)
L 9	D13	790	16	0.995	0.79	13	└
L 10	D16	5 040	20	1.56	7.86	157	└
L 11	D16	2 500	12	1.56	3.90	47	└
L 12	D13	860	72	0.995	0.86	62	└
L 13	D13	5 000	5	0.995	4.98	25	└
L 14	D16	2 700	16	1.56	4.21	67	└
L 15	D16	10 090	6	1.56	15.74	94	└
L 16	D16	10 390	2	1.56	16.21	32	└
L 17	D16	2 300	4	1.56	3.59	14	└
小計						1 805 kg	
R 1	D16	7 300	12	1.56	11.39	137	└
R 2-1	D16	3 700	8	1.56	5.77	46	└ K(8)
R 2-2	D16	2 410	8	1.56	3.76	30	└ K(8)
R 3	D16	1 200	8	1.56	1.87	15	└
R 4	D16	5 510	16	1.56	8.60	138	└
R 5	D16	5 510	1	1.56	8.60	9	└
R 6	D16	7 300	12	1.56	11.39	137	└
R 7-1	D16	3 700	8	1.56	5.77	46	└ K(8)
R 7-2	D16	2 410	8	1.56	3.76	30	└ K(8)
R 8	D16	1 200	8	1.56	1.87	15	└
R 9	D16	5 510	16	1.56	8.60	138	└
R 10	D16	5 510	1	1.56	8.60	9	└
R 11	D16	10 910	10	1.56	17.02	170	└ (平均長)
R 12-1	D16	2 440	6	1.56	3.81	23	└ K(6)
R 12-2	D16	6 770	6	1.56	10.56	63	└ K(6) (平均長)

符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
▲ R 13	D16	1 700	6	1.56	2.65	16	└
R 14	D16	10 910	10	1.56	17.02	170	└ (平均長)
R 15-1	D16	2 440	6	1.56	3.81	23	└ K(6)
R 15-2	D16	6 770	6	1.56	10.56	63	└ K(6) (平均長)
▲ R 16	D16	1 700	6	1.56	2.65	16	└
R 17	D13	790	16	0.995	0.79	13	└
R 18	D16	5 040	20	1.56	7.86	157	└
R 19	D16	2 500	12	1.56	3.90	47	└
R 20-1	D13	860	66	0.995	0.86	57	└
▲ R 20-2	D13	860	6	0.995	0.86	5	└
R 21	D13	5 000	5	0.995	4.98	25	└
R 22	D16	2 700	16	1.56	4.21	67	└
R 23	D16	10 090	6	1.56	15.74	94	└
R 24	D16	10 390	2	1.56	16.21	32	└
R 25	D16	3 000	8	1.56	4.68	37	└
R 26	D19	3 000	8	2.25	6.75	54	└
R 27	D16	3 500	16	1.56	5.46	87	└
R 28	D16	2 300	4	1.56	3.59	14	└
小計						1 983 kg	
W L 1	D25	4 180	16	3.98	16.64	266	└ (平均長)
W L 2	D25	7 100	2	3.98	28.26	57	└
W L 3	D25	6 700	1	3.98	26.67	27	└
W L 4	D16	4 040	16	1.56	6.30	101	└ (平均長)
W L 5	D16	6 960	2	1.56	10.86	22	└
W L 6	D16	6 700	1	1.56	10.45	10	└
W L 7	D16	3 230	23	1.56	5.04	116	└ (平均長)
W L 8	D16	3 230	23	1.56	5.04	116	└ (平均長)
W L 9	D16	8 760	1	1.56	13.67	14	└
W L 10	D16	8 760	1	1.56	13.67	14	└
W L 11	D13	590	24	0.995	0.59	14	└
W L 12	D13	630	21	0.995	0.63	13	└
W L 13	D25	2 900	17	3.98	11.54	196	└
W L 15	D13	660	38	0.995	0.66	25	└
W L 16	D16	4 640	2	1.56	7.24	14	└ (平均長)
W L 17	D25	6 820	3	3.98	27.14	81	└
W L 18	D16	6 700	3	1.56	10.45	31	└
小計						1 117 kg	
W R 1	D25	4 180	16	3.98	16.64	266	└ (平均長)
W R 2	D25	7 100	2	3.98	28.26	57	└
W R 3	D25	6 700	1	3.98	26.67	27	└
W R 4	D16	4 040	16	1.56	6.30	101	└ (平均長)
W R 5	D16	6 960	2	1.56	10.86	22	└
W R 6	D16	6 700	1	1.56	10.45	10	└
W R 7	D16	3 230	23	1.56	5.04	116	└ (平均長)
W R 8	D16	3 230	23	1.56	5.04	116	└ (平均長)
W R 9	D16	8 760	1	1.56	13.67	14	└
W R 10	D16	8 760	1	1.56	13.67	14	└
W R 11	D13	590	24	0.995	0.59	14	└
W R 12	D13	630	21	0.995	0.63	13	└
W R 13	D25	2 900	17	3.98	11.54	196	└
W R 15	D13	660	38	0.995	0.66	25	└
W R 16	D16	4 640	2	1.56	7.24	14	└ (平均長)
W R 17	D25	6 820	3	3.98	27.14	81	└
W R 18	D16	6 700	3	1.56	10.45	31	└
小計						1 117 kg	

注) ▲ は2次施工を示す。

実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その13)		
縮尺		位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	20 / 35

A2橋台配筋図(その14)

鉄筋表

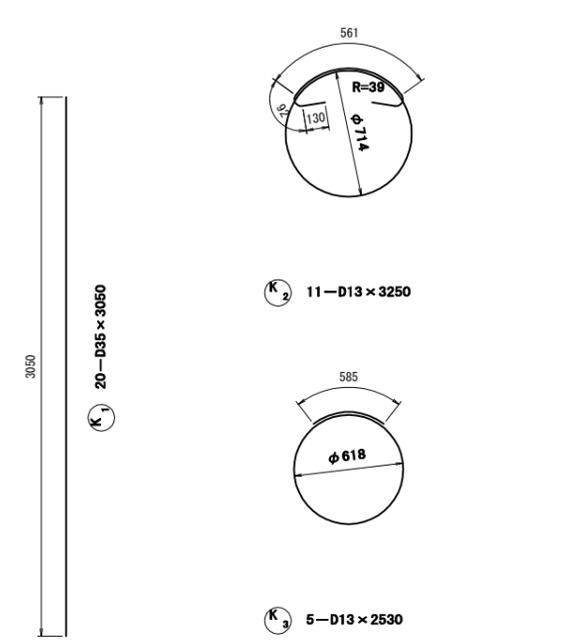
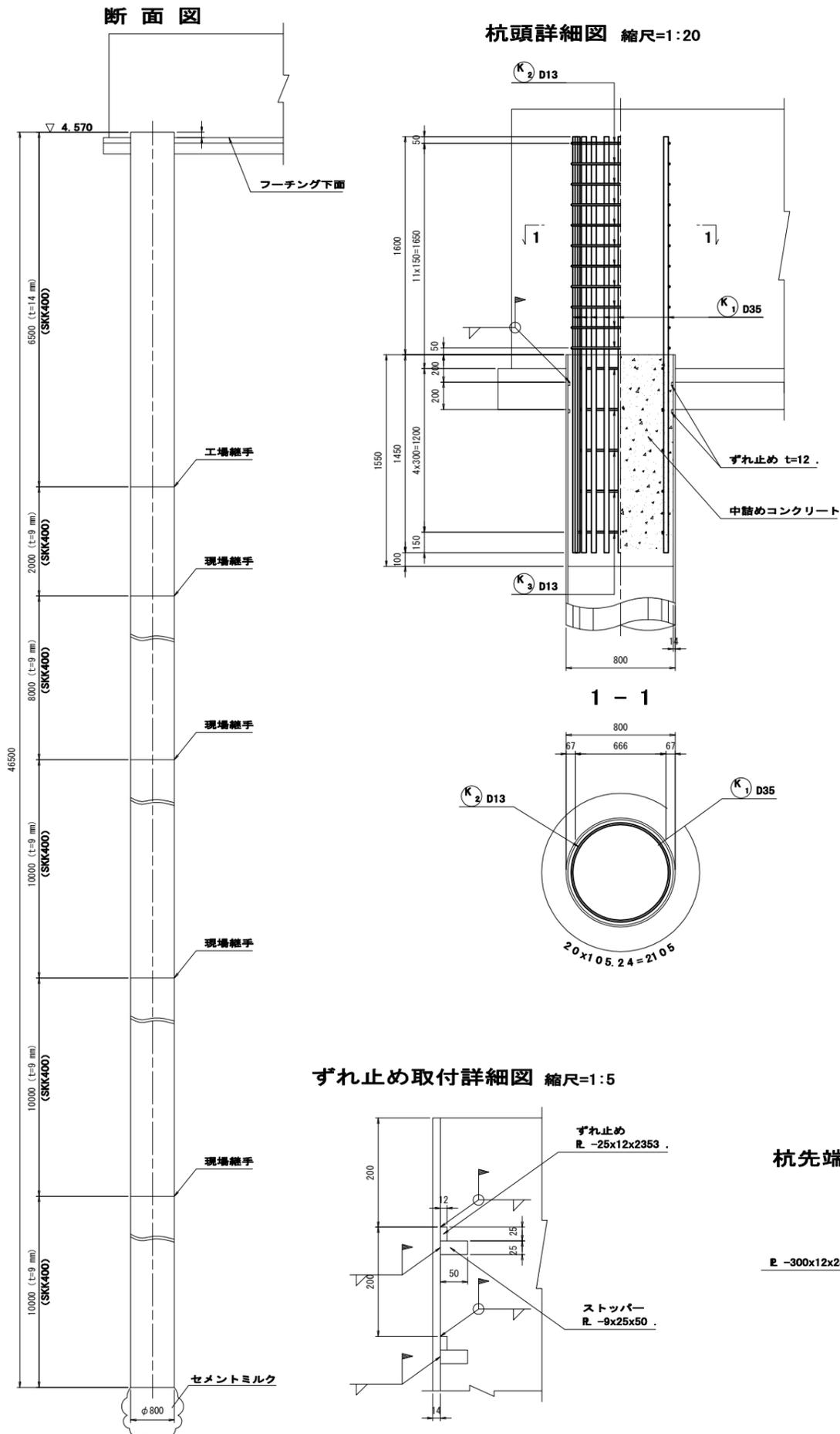
符号	径	長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)	摘要
K L 1	D16	3 330	36	1.56	5.19	187	∩
K L 2	D13	3 140	56	0.995	3.12	175	∩
K L 3	D16	1 460	36	1.56	2.28	82	∩
K L 4	D13	1 320	56	0.995	1.31	73	∩
K L 5	D13	5 630	24	0.995	5.60	134	—
K L 6	D13	11 460	3	0.995	11.40	34	—
小計						685 kg	
K R 1	D16	3 330	36	1.56	5.19	187	∩
K R 2	D13	3 140	56	0.995	3.12	175	∩
K R 3	D16	1 460	36	1.56	2.28	82	∩
K R 4	D13	1 320	56	0.995	1.31	73	∩
K R 5	D13	5 630	24	0.995	5.60	134	—
K R 6	D13	11 460	3	0.995	11.40	34	—
小計						685 kg	
機械継手							
				1次施工	2次施工	K	
				D32	1 083 kg	—	1 083 kg
				D29	520 kg	—	520 kg
				D25	5 756 kg	—	5 756 kg
				D22	1 704 kg	—	1 704 kg
				D19	3 927 kg	—	3 927 kg
				D16	10 786 kg	62 kg	10 848 kg (56)
				D13	1 531 kg	5 kg	1 536 kg
				D10	6 kg	—	6 kg
(SD345)				合計	25 313 kg	67 kg	25 380 kg (56)

注) ▲ は2次施工を示す。

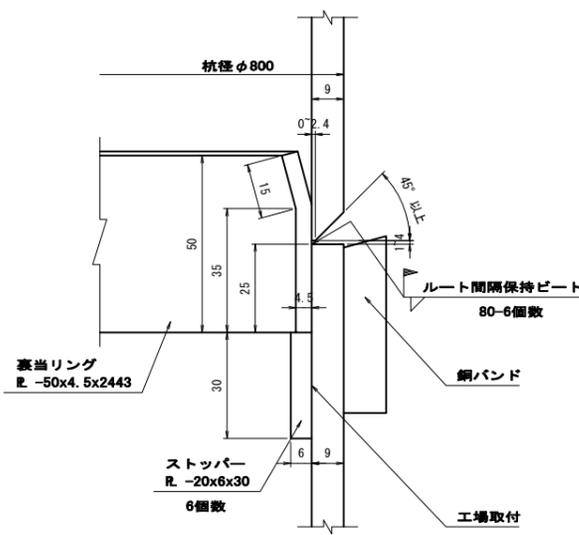
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台配筋図(その14)		
縮尺		位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	21 / 35

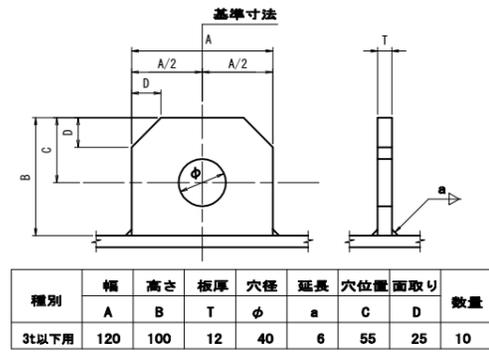
A2橋台鋼管杭詳細図 縮尺=1:50



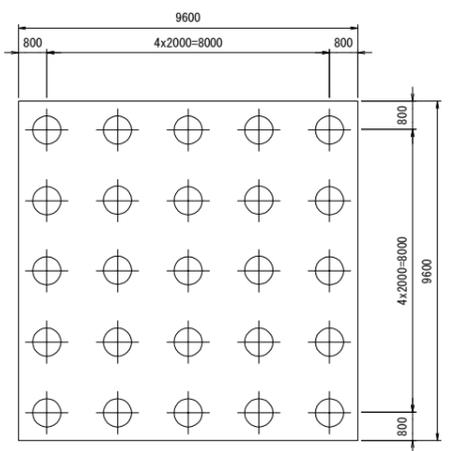
現場継手 縮尺=1:1



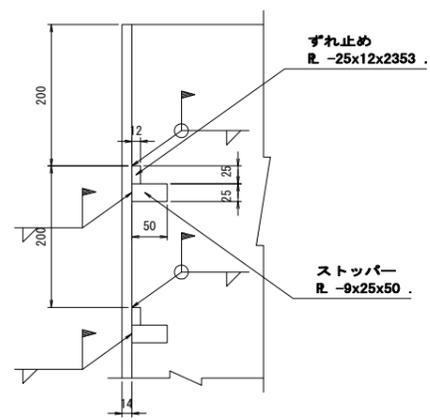
吊り金具詳細図 縮尺=1:3



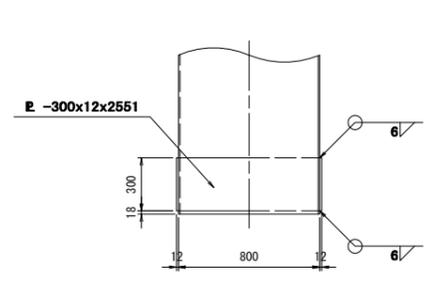
杭配置図 縮尺=1:100



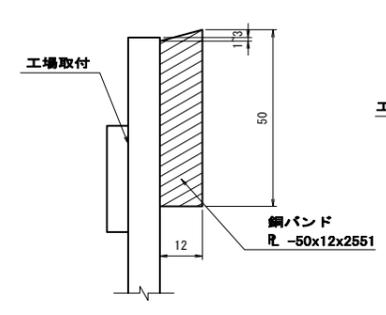
ずれ止め取付詳細図 縮尺=1:5



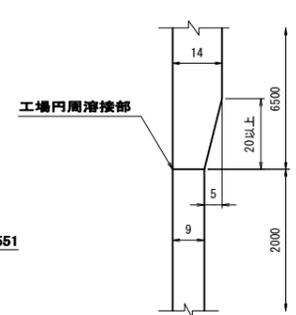
杭先端補強詳細図 縮尺=1:20



銅バンドの形状 縮尺=1:1



工場継手 縮尺=1:1



材料表 (杭1本当り)

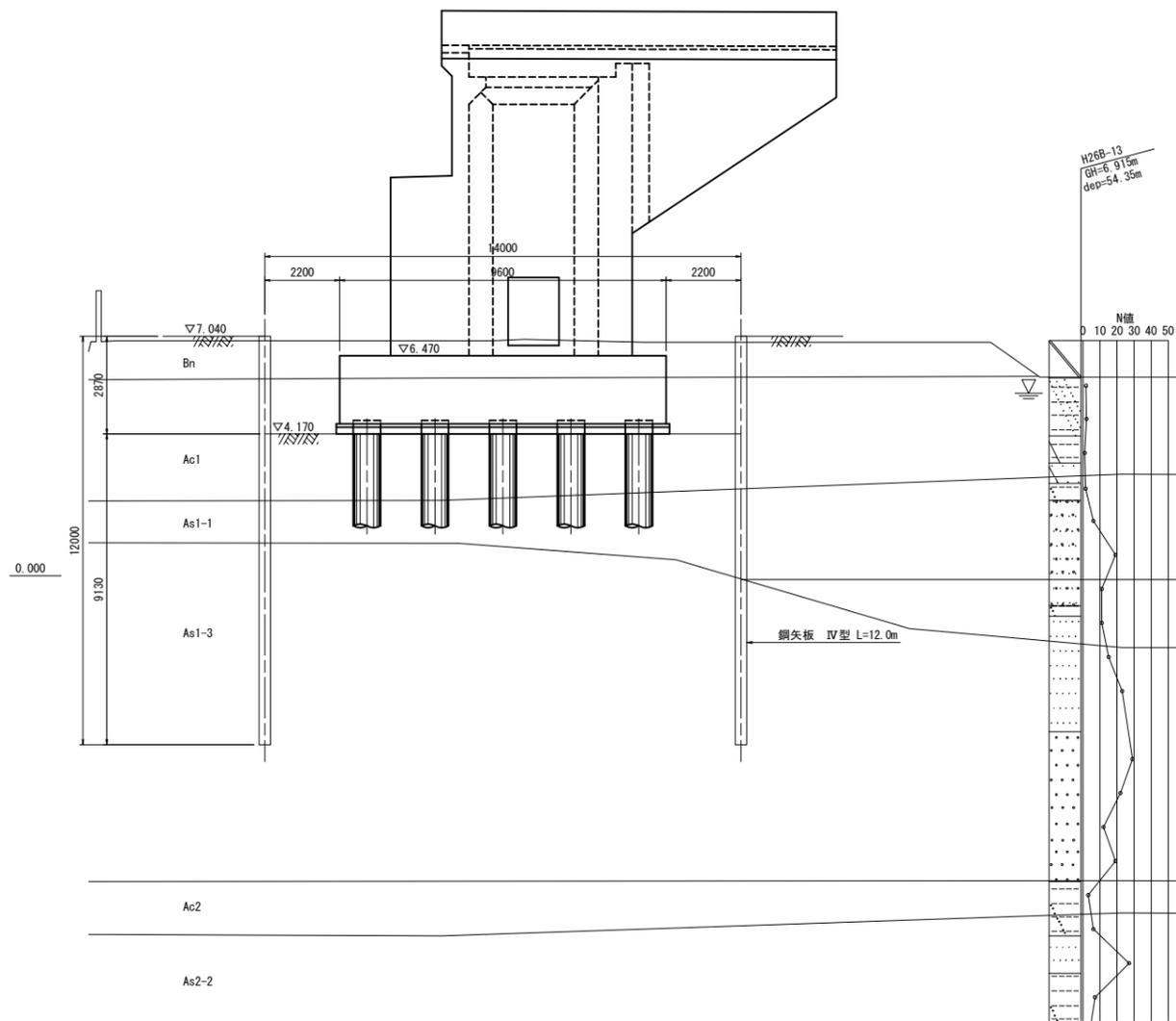
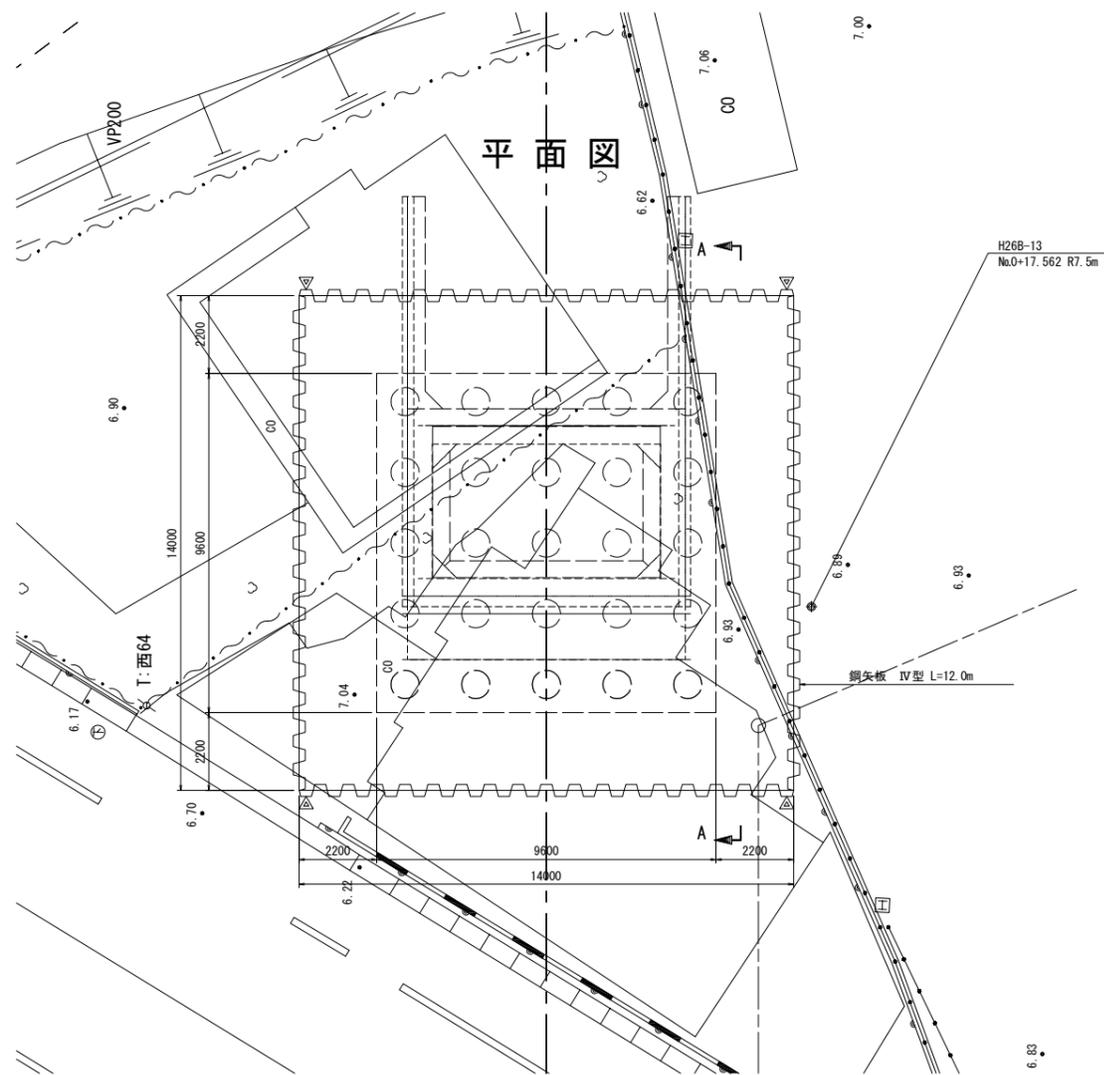
断面寸法 (符号)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
杭本体						
φ800 t=14	6 500	1	271	1 762	1 762	SKK400
φ800 t=9	2 000	1	176	352	352	"
φ800 t=9	8 000	1	176	1 408	1 408	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
φ800 t=9	10 000	1	176	1 760	1 760	"
8 802 kg						
杭先端補強						
R -300x12	2 551	1	28.260	72.091	72.1	SS400
72.1 kg						
現場継手						
R -50x4.5	2 443	4	1.766	4.315	17.3	SS400
R -20x6	30	24	0.942	0.028	0.7	"
R -50x12	2 551	4	4.71	12.015	48.1	"
66.1 kg						
杭頭ずれ止め						
R -25x12	2 353	2	2.355	5.541	11.1	SS400
R -25x9	50	6	1.766	0.088	0.5	"
11.6 kg						
杭頭鉄筋						
K 1	D35	3 050	20	7.51	22.91	458 SD345
K 2	D13	3 250	11	0.995	3.23	36 ⊙ "
K 3	D13	2 530	5	0.995	2.52	13 ⊙ "
小計						507 kg
中詰めコンクリート						
V=1/4xπx0.772 ² x1.55						0.726 m³
						(σ _{ok} =24N/mm ²)
(全体数 25 本)						

実施	
工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号
路線名	主要地方道 築館登米線
施工地名	登米市中田町石森 地内
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事
図名	A2橋台鋼管杭詳細図
縮尺	図示
位置	
設計者	設計年度
宮城県道路公社	図番 22 / 35

A 2 橋台仮締切工一般図 (参考図)

S=1:100

A-A断面図



▽印はCIVコーナーを示す

名称	規格	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	備考
鋼矢板	IV型	12000	136	76.100	913.200	124195	
	CIVコーナー	12000	4	76.000	912.000	3648	
合計						127843	kg

実施

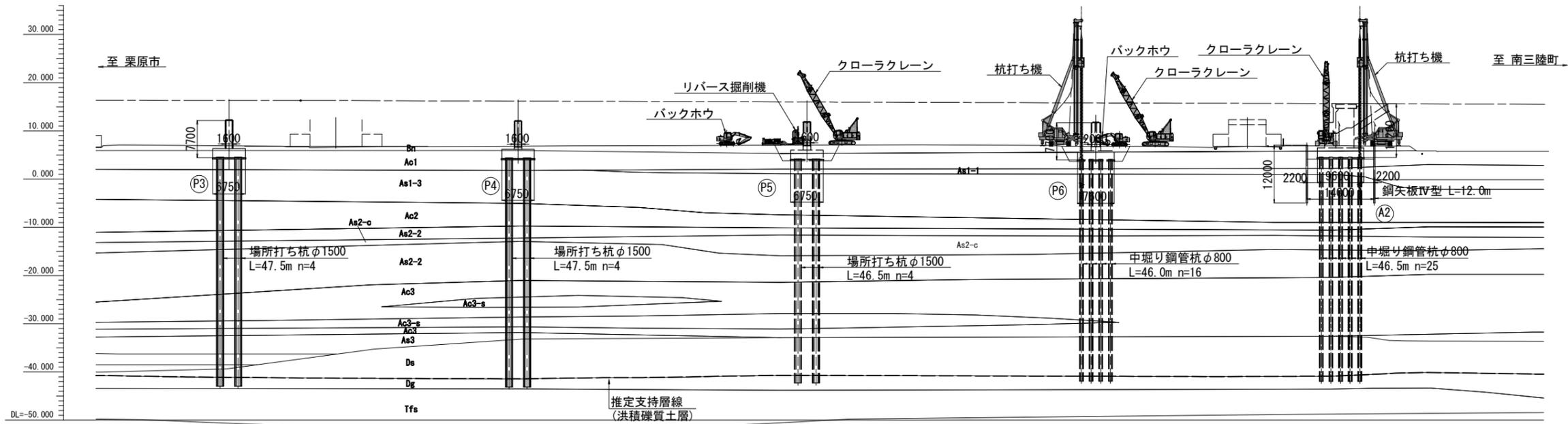
(参考図)

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	A2橋台仮締切工一般図		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	23 / 35	

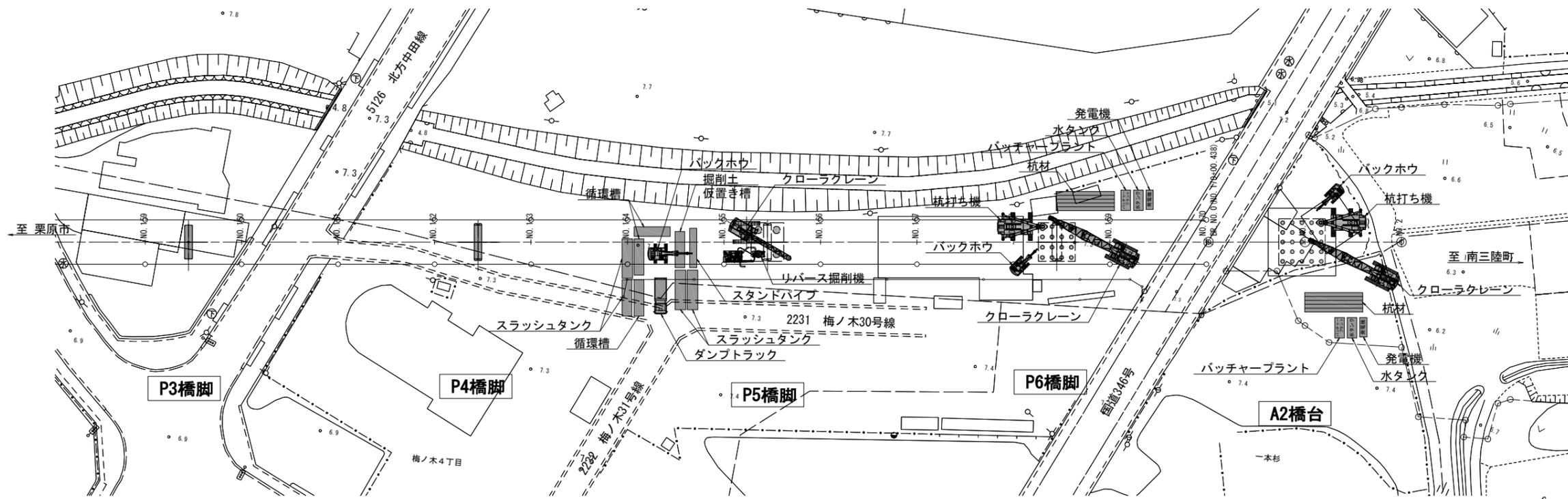
下部工施工計画図(その3)(参考図)

(P5, P6, A2施工時)

側面図 S=1:500



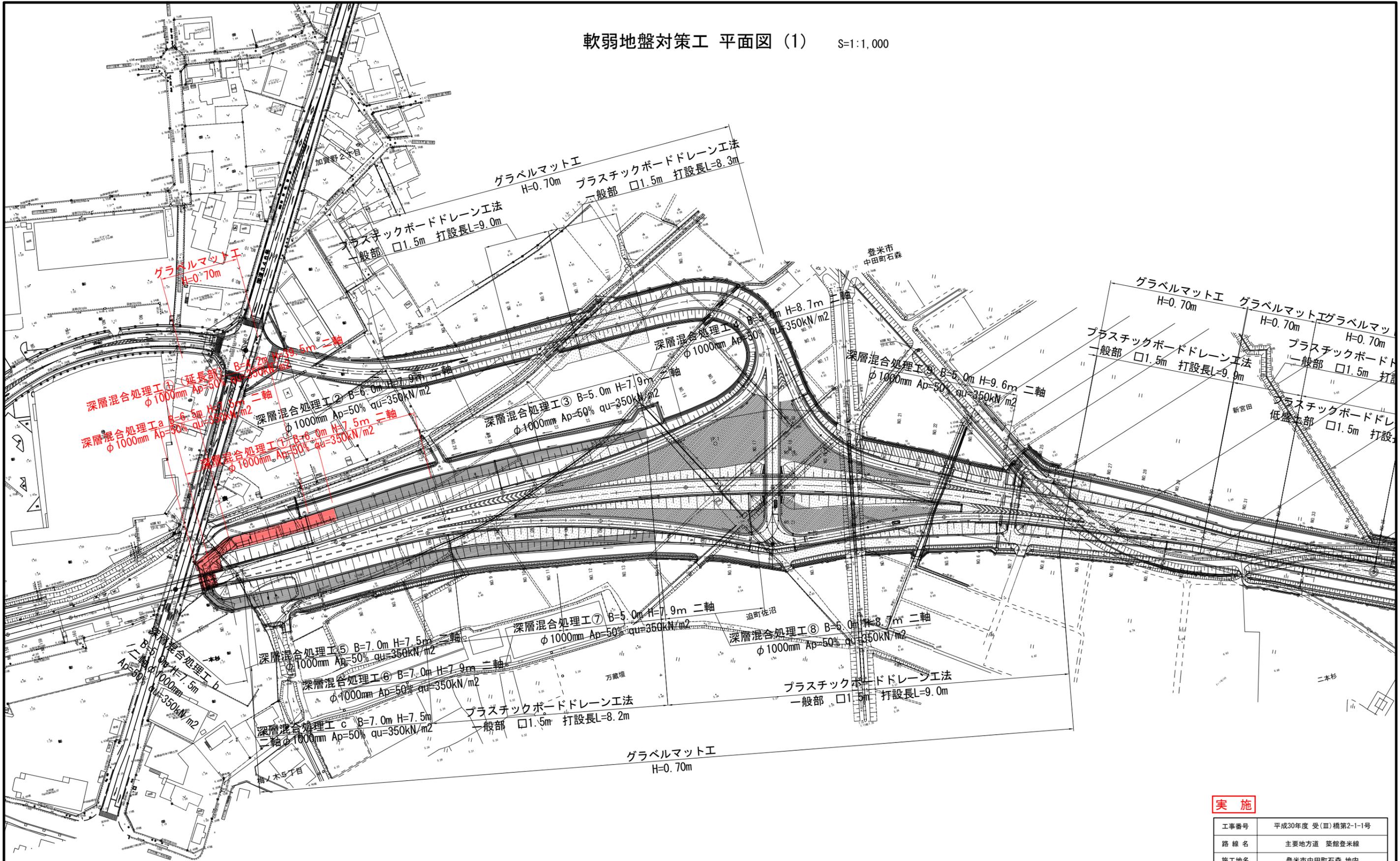
平面図 S=1:500



実施 (参考図)

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	下部工施工計画図(その3)		
縮尺	S=1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	24 / 35

軟弱地盤対策工 平面図 (1) S=1:1,000

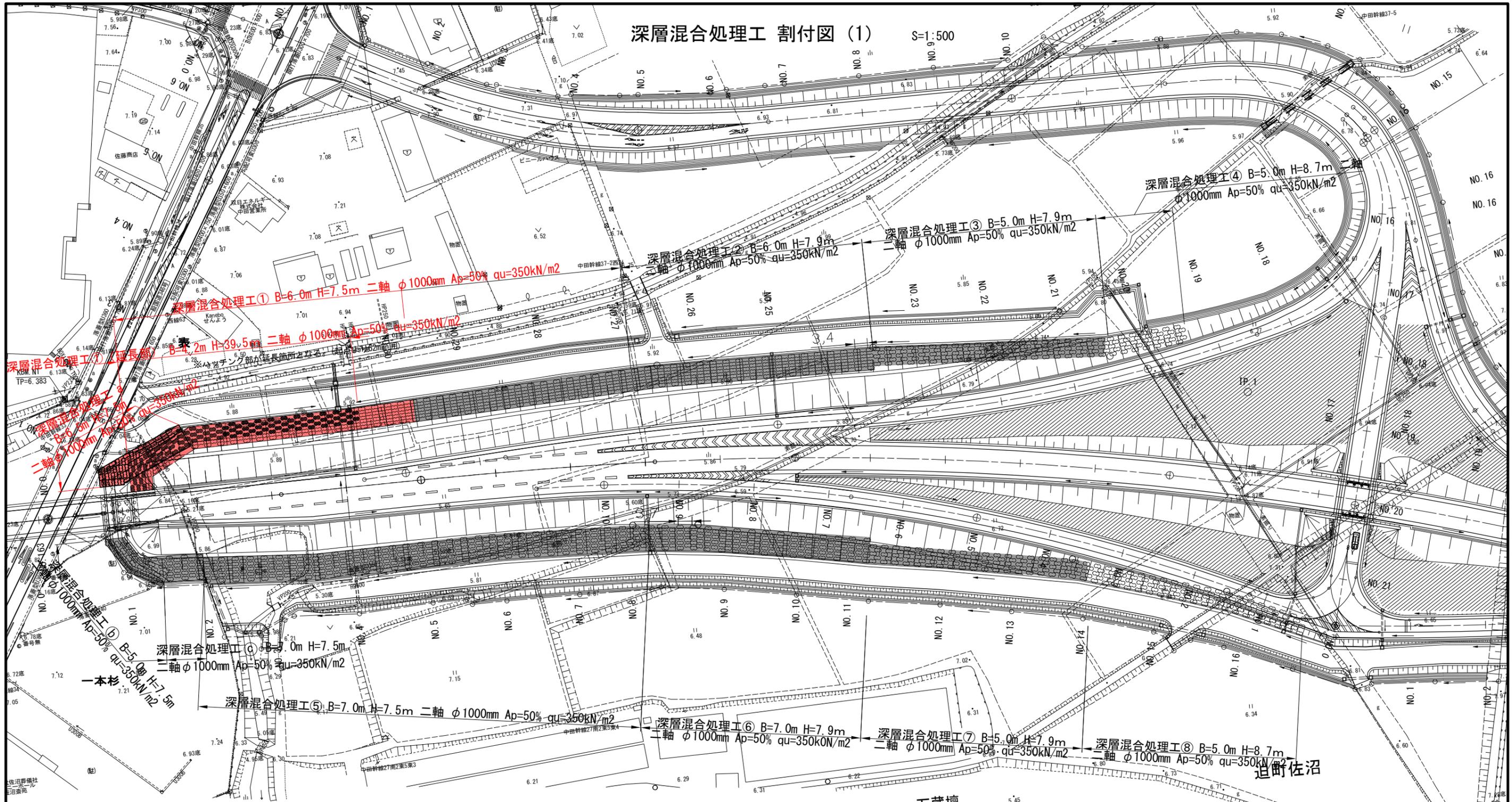


実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高尾幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	軟弱地盤対策工 平面図 (1)		
縮尺	1:1,000	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	25 / 35

深層混合処理工 割付図 (1)

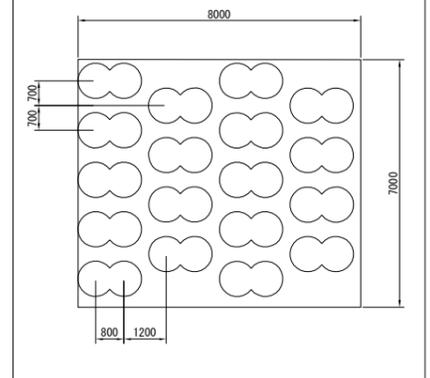
S=1:500



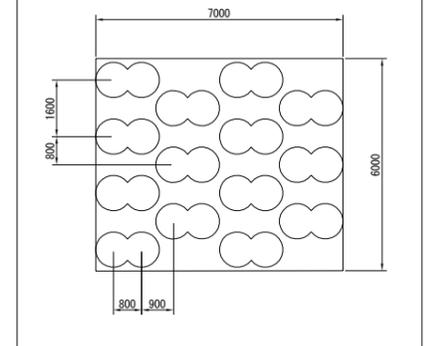
地盤改良工数量表

改良径 (mm)	改良率 AP (%)	断面積 A (m ²)	改良強度 qu (kN/m ²)	施工基礎高 TP (m)	改良体先端高 TP (m)	改良体下端高 TP (m)	貫入長 (m)	空打長 (m)	改良長 (m)	改良本数 (本)	固化材単位当り (kg/m ³)	固化材総量 (t)
1,000	50.0	1.50	350	5.70	5.00	-2.50	8.20	0.70	7.50	60	100	33.8
1,000	50.0	1.50	350	5.70	5.00	-34.50	40.20	0.70	39.50	99	100	293.3
1,000	50.0	1.50	350	6.47	5.00	-2.50	8.97	1.47	7.50	31	100	17.4

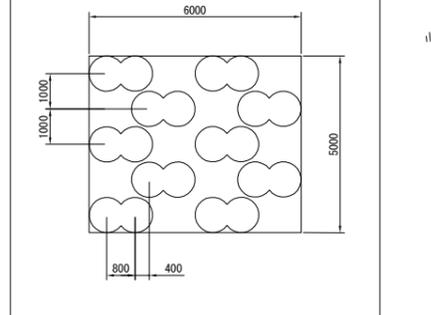
基本配置図



基本配置図



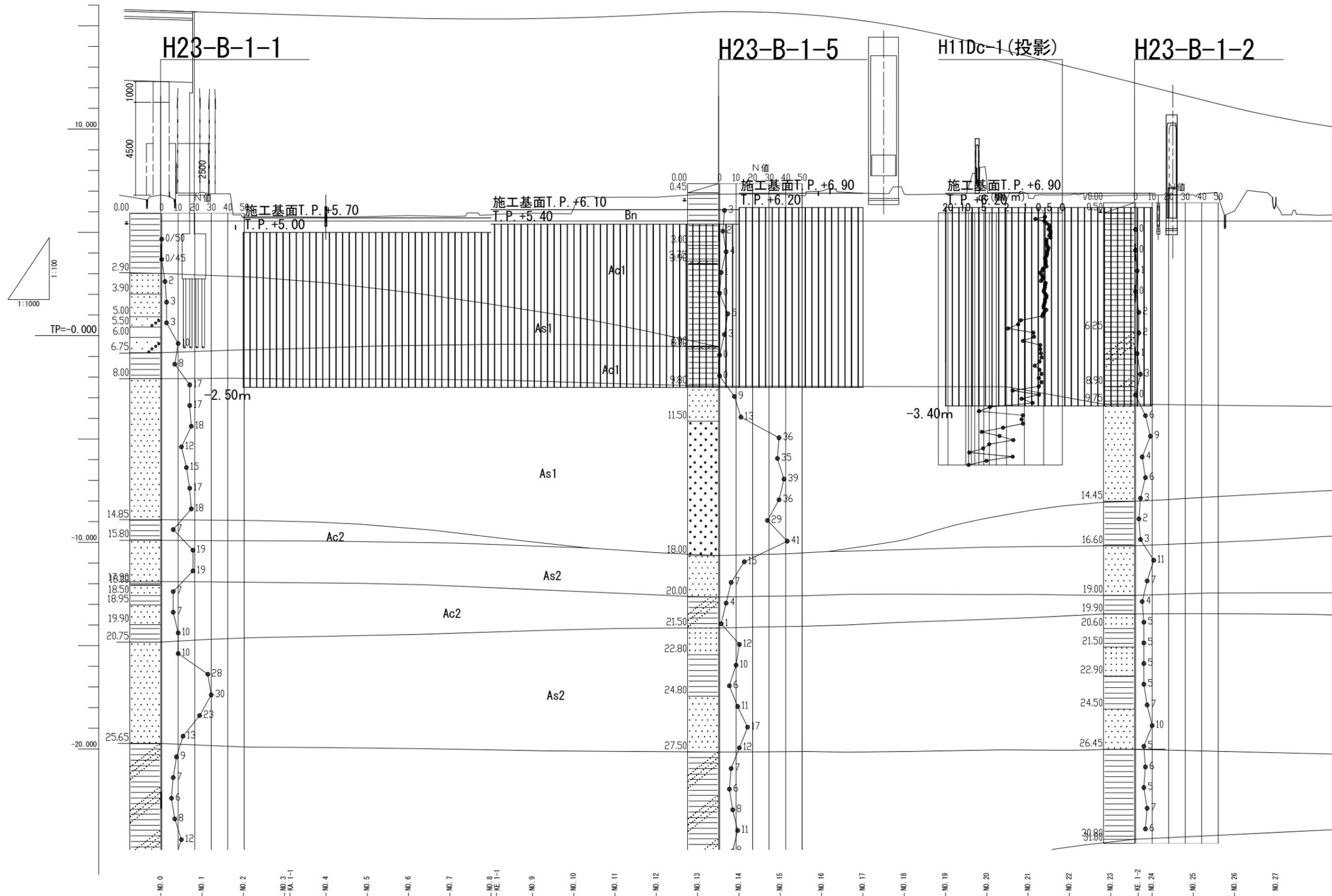
基本配置図



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	深層混合処理工 割付図 (1)		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	26 / 35

深層混合処理工 縦断図 (1) V=1:100
H=1:1,000

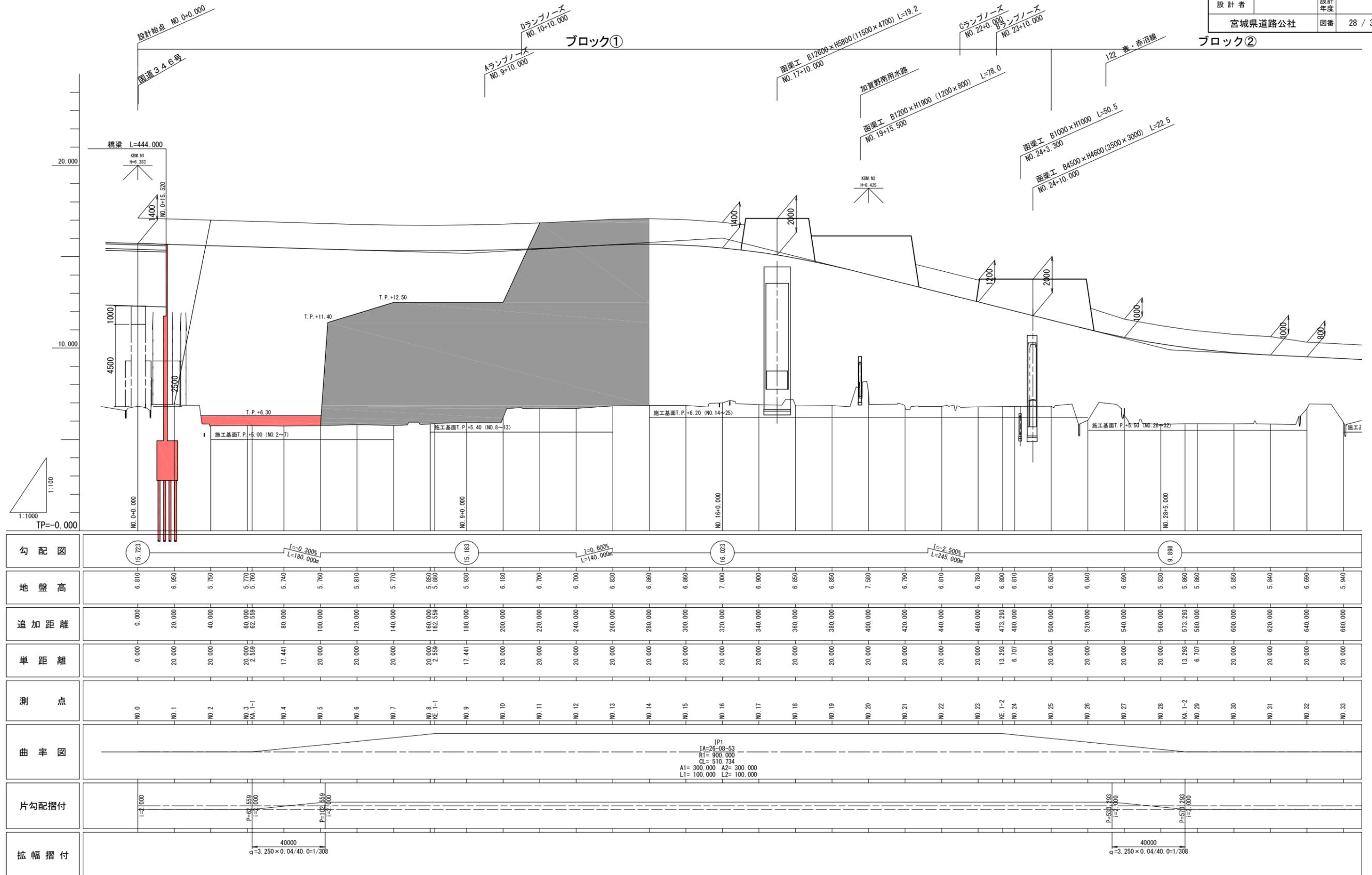


本線余盛り縦断面図 (1)

V=1: 100
H=1: 1000

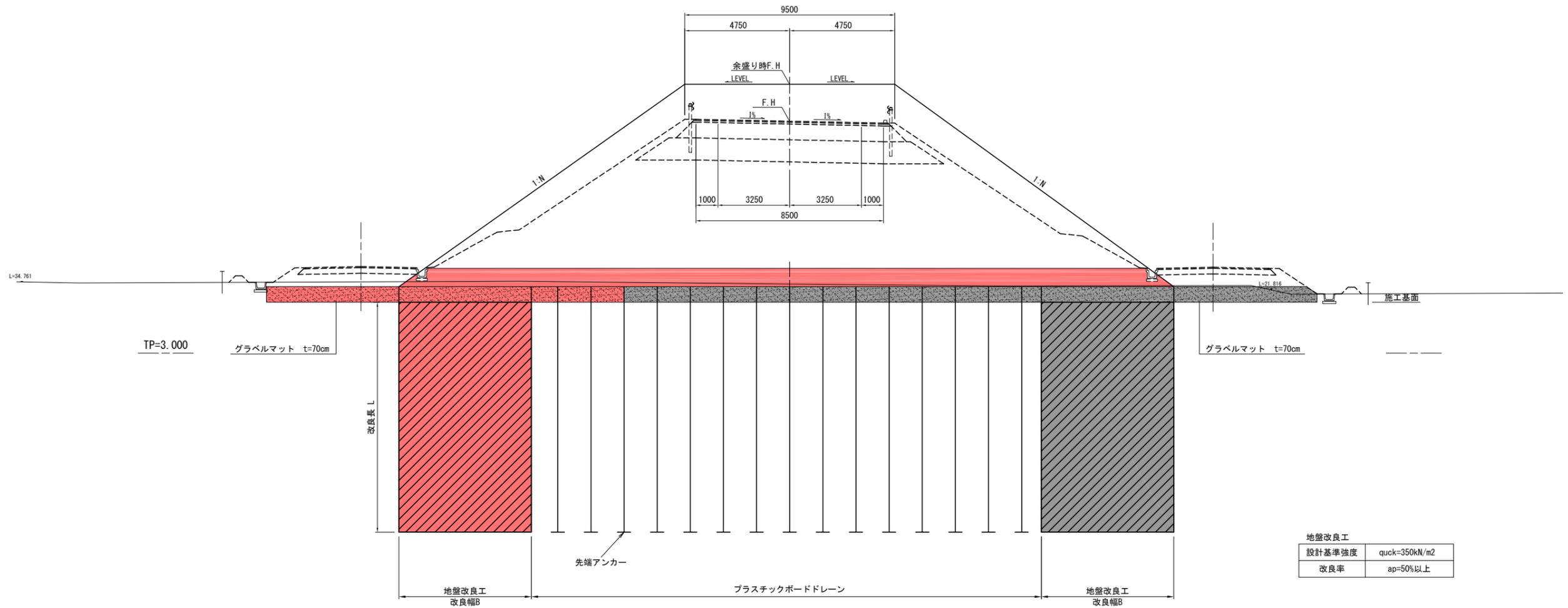
実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	本線余盛り縦断面図 (1)		
縮尺	V=1:100 H=1:1,000	位置	
設計者	宮城県道路公社	設計年度	
	図番	28 / 35	



本線軟弱地盤対策工 標準横断図 (2) S=1:100

グラベルマット、パーチカルドレーン工、深層混合処理工、余盛り施工



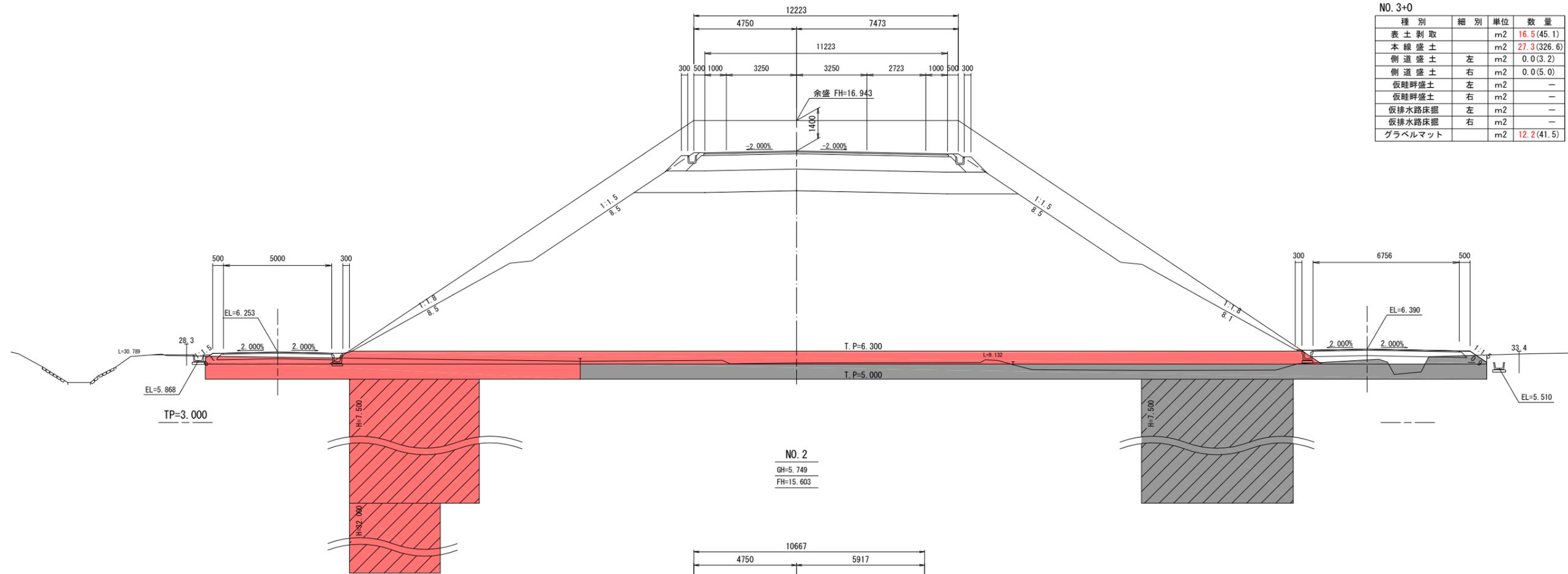
地盤改良工	
設計基準強度	quck=350kN/m ²
改良率	ap=50%以上

実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	本線軟弱地盤対策工 標準横断図 (2)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	29 / 35	

NO. 3

GH=5.767
FH=15.543

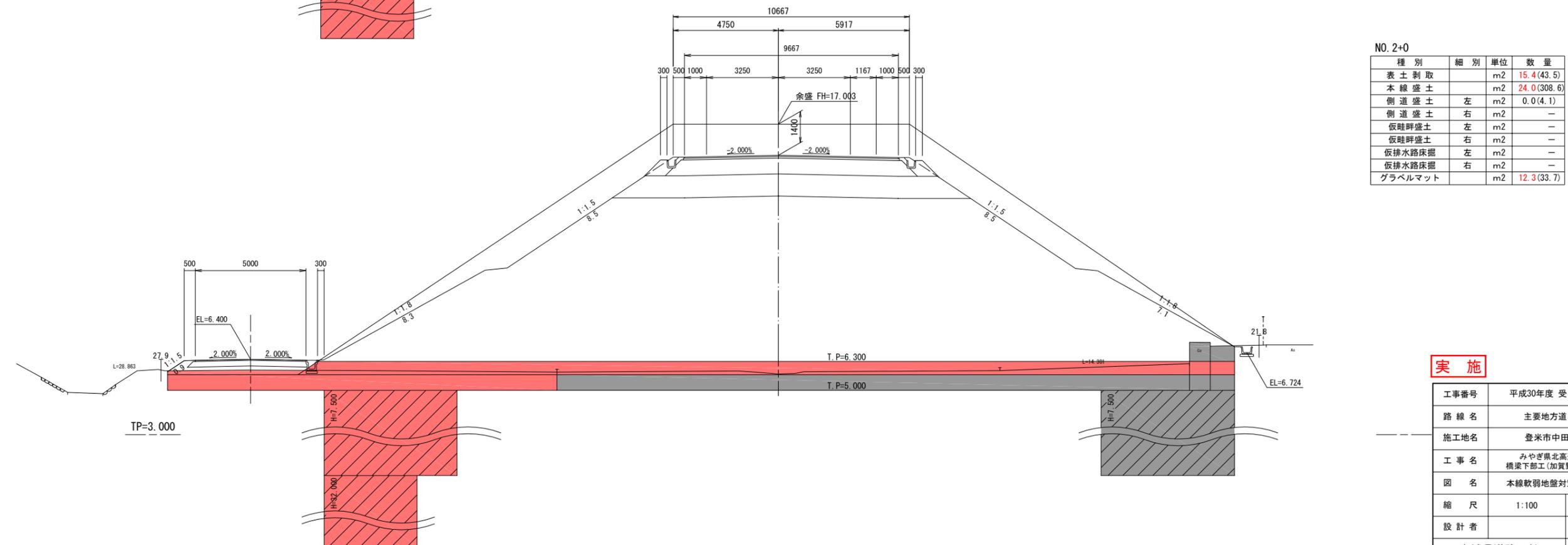


NO. 3+0

種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	16.5 (45.1)
本線盛土		m ²	27.3 (326.6)
側道盛土	左	m ²	0.0 (3.2)
側道盛土	右	m ²	0.0 (5.0)
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	12.2 (41.5)

NO. 2

GH=5.749
FH=15.603



NO. 2+0

種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	15.4 (43.5)
本線盛土		m ²	24.0 (308.6)
側道盛土	左	m ²	0.0 (4.1)
側道盛土	右	m ²	—
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	12.3 (33.7)

実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	本線軟弱地盤対策工 横断面(1)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	30 / 35	

NO. 4

GH=5.736
FH=15.483

NO. 4+0

種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	16.3(48.6)
本線盛土		m ²	27.8(332.3)
側道盛土	左	m ²	0.0(2.9)
側道盛土	右	m ²	0.0(4.4)
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	12.2(40.6)

KA. 1-1 (NO. 3+2.559)

GH=5.758
FH=15.535

NO. 3+2.558

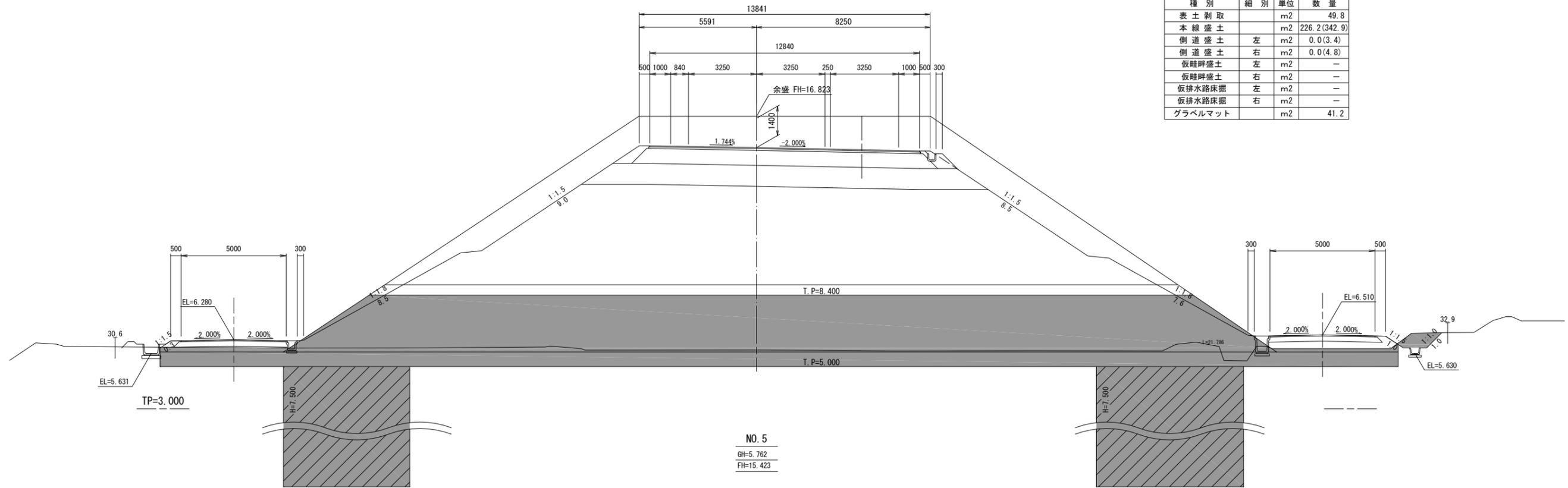
種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	16.4(44.6)
本線盛土		m ²	27.5(328.3)
側道盛土	左	m ²	0.0(3.1)
側道盛土	右	m ²	0.0(4.3)
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	12.3(40.9)

実施

KA1-1, No.4+0.0

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	本線軟弱地盤対策工 横断面(2)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	31 / 35

NO. 5+4.05
GH=
FH=



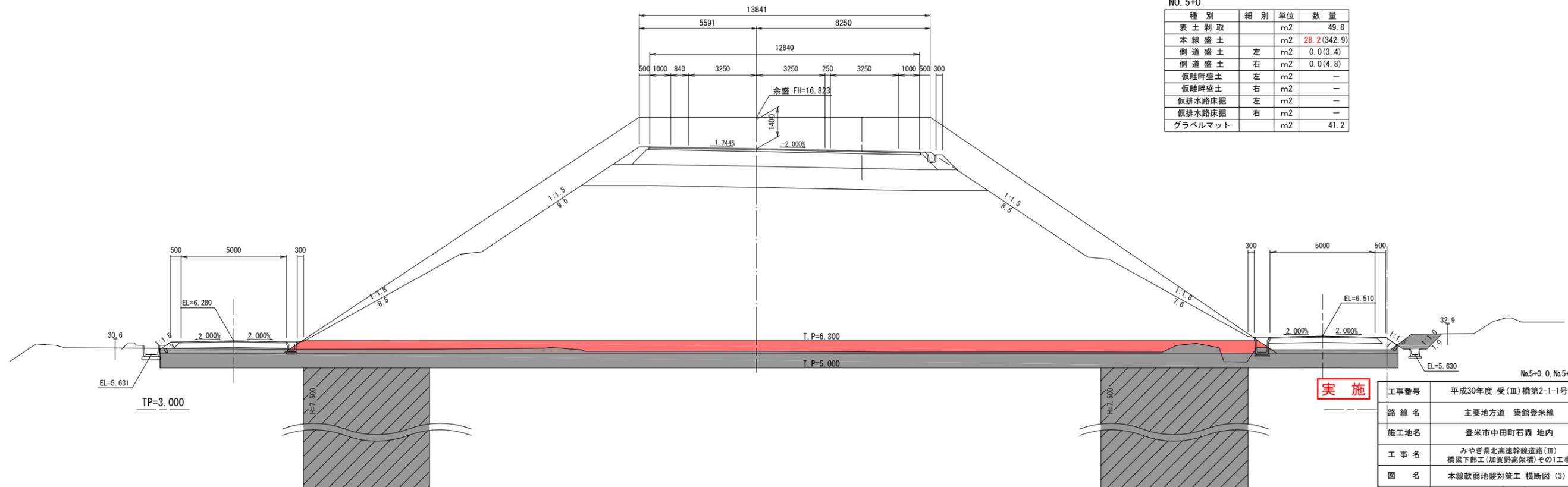
NO. 5+4.050

種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	49.8
本線盛土		m ²	226.2(342.9)
側道盛土	左	m ²	0.0(3.4)
側道盛土	右	m ²	0.0(4.8)
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	41.2

NO. 5
GH=5.762
FH=15.423

NO. 5+0

種別	細別	単位	数量
表土剥取		m ²	49.8
本線盛土		m ²	28.2(342.9)
側道盛土	左	m ²	0.0(3.4)
側道盛土	右	m ²	0.0(4.8)
仮畦畔盛土	左	m ²	—
仮畦畔盛土	右	m ²	—
仮排水路床掘	左	m ²	—
仮排水路床掘	右	m ²	—
グラベルマット		m ²	41.2

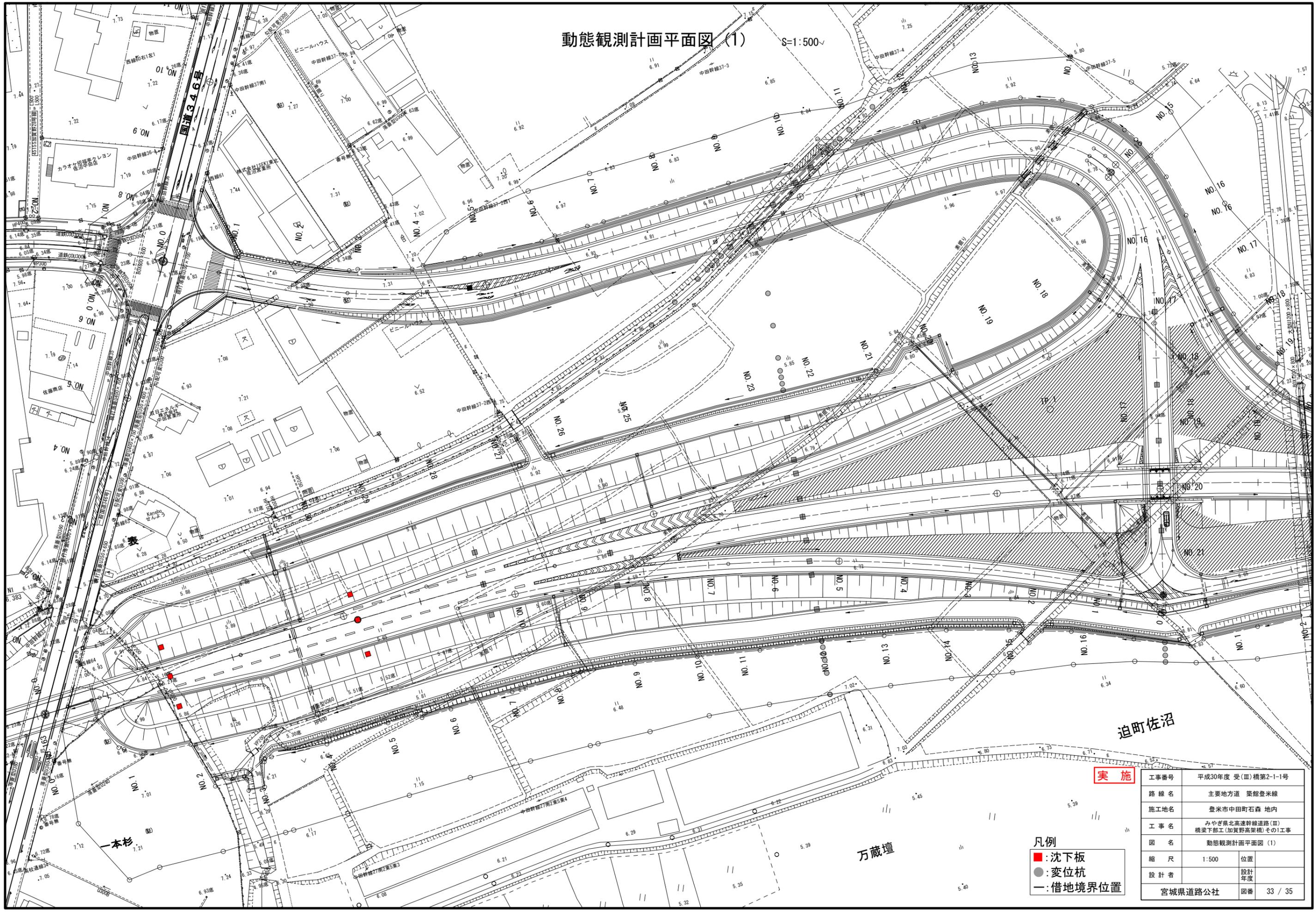


実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	本線軟弱地盤対策工 横断面(3)		
縮尺	1:100	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	32 / 35

動態観測計画平面図 (1)

S=1:500



実施

- 凡例**
- : 沈下板
 - : 変位杭
 - : 借地境界位置

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ東北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	動態観測計画平面図 (1)		
縮尺	1:500	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社		図番	33 / 35

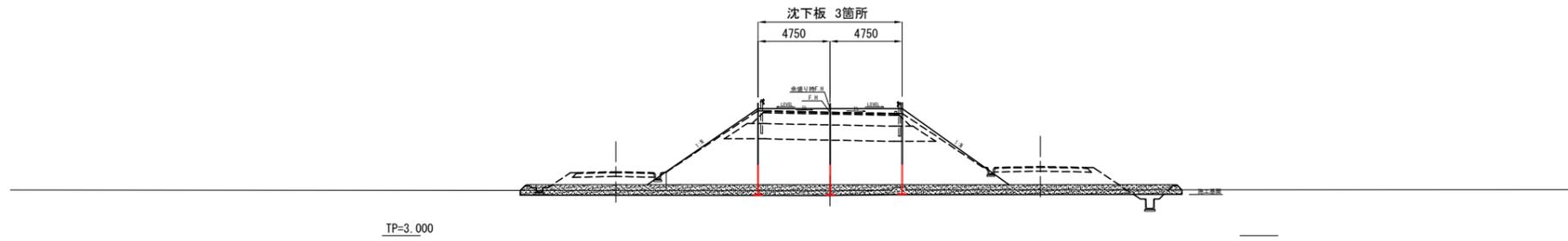
迫町佐沼

万蔵壇

一本杉

動態観測計画 標準横断面図
 (沈下板・変位杭設置図)

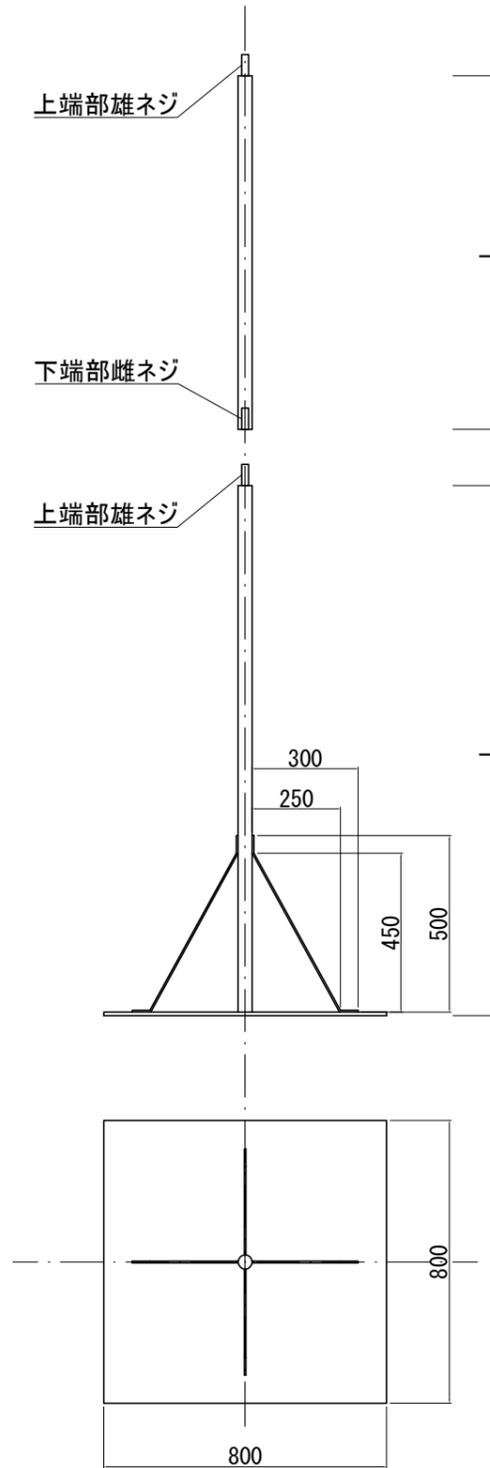
S=1:200



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	動態観測計画 標準断面図		
縮尺	1:200	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	34 / 35	

沈下板詳細図 S=1:20



実施

工事番号	平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-1-1号		
路線名	主要地方道 築館登米線		
施工地名	登米市中田町石森 地内		
工事名	みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁下部工(加賀野高架橋)その1工事		
図名	沈下板詳細図		
縮尺	1:200	位置	
設計者		設計年度	
宮城県道路公社	図番	35 / 35	